EPSON
EXCEED YOUR VISION

DS-360W

ユーザーズガイド

NPD5554-07 JA

商標

- EPSONおよびEXCEED YOUR VISIONはセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- Microsoft、Windows、Windows Server、およびWindows Vistaは、Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- Adobe、Adobe Reader、AcrobatはAdobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の登録商標です。
- Apple、ColorSync、Macintosh、およびMac OSは米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。
- Intelは、Intel Corporationの登録商標です。
- Wi-Fi®、Wi-Fi Alliance®、Wi-Fi Protected Access® (WPA)はWi-Fi Alliance の登録商標です。Wi-Fi Protected Setup™およびWPA2™はWi-Fi Alliance の商標です。
- AOSS™は株式会社バッファローの商標です。
- SuperSpeed USB Tridentロゴは、USB Implementers Forum, Incの登録商標です。
- Epson Scan 2 Software is based in part on the work of the Independent JPEG Group.
- libtiff
  Copyright © 1988-1997 Sam Leffler
  Copyright © 1991-1997 Silicon Graphics, Inc.
  Permission to use, copy, modify, distribute, and sell this software and its documentation for any purpose is hereby granted without fee, provided that (i) the above copyright notices and this permission notice appear in all copies of the software and related documentation, and (ii) the names of Sam Leffler and Silicon Graphics may not be used in any advertising or publicity relating to the software without the specific, prior written permission of Sam Leffler and Silicon Graphics.
  THE SOFTWARE IS PROVIDED “AS-IS” AND WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS, IMPLIED OR OTHERWISE, INCLUDING WITHOUT LIMITATION, ANY WARRANTY OF MERCHANTABILITY OR FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.
  IN NO EVENT SHALL SAM LEFFLER OR SILICON GRAPHICS BE LIABLE FOR ANY SPECIAL, INCIDENTAL, INDIRECT OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OF ANY KIND, OR ANY DAMAGES WHATSOEVER RESULTING FROM LOSS OF USE, DATA OR PROFITS, WHETHER OR NOT ADVISED OF THE POSSIBILITY OF DAMAGE, AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, ARISING OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE USE OR PERFORMANCE OF THIS SOFTWARE.
- 通則：その他の製品名は各社の商標または登録商標です。それらの商標について、エプソンはいかなる権利も有しません。

目次

商標 2

マニュアルの見方 6

マニュアルの種類と内容 6
マークの意味 6
マニュアル記載の前提 6
OS表記 7
マニュアルのご注意 7

製品のご注意 8

本製品の不具合に起因する付随的損害 8
電波に関するご注意 8
無線LAN（Wi-Fi）機能に関するご注意 8
セキュリティーに関するご注意 9
本製品を日本国外へ持ち出す場合のご注意 9
本製品の使用限定 10
本製品の廃棄 10

スキャナーの基本情報 11

各部の名称と働き 11
操作パネルのボタンとランプ 14
ボタンとランプ 14
ランプのエラー表示 15
ソフトウェアの紹介 16
Epson Scan 2 17
Document Capture Pro / Document Capture 17
読んde!!ココ パーソナル（Windowsのみ） 17
やさしく名刺ファイリングエントリー 17
EPSON Software Updater 17
Epson DocumentScan 17
EpsonNet Config 18
消耗品の紹介 18
給紙ローラーの型番 18
分離パッドの型番 18

バッテリーで使用する 20

バッテリー使用時のご注意 20
バッテリーを充電する 20
バッテリー使用上のご注意 20
ACアダプターを接続して充電する 21
USB接続して充電する 21

セットできる原稿とセット方法 23

ADFからスキャンできる原稿の仕様 23
セットできる原稿の基本仕様 23
注意が必要な原稿 25
スキャンできない原稿 26
カード用スロットからスキャンできるカードの仕様 26
注意が必要なカード 27
ADFに定形サイズの原稿をセットする 27
セットできる定形サイズの原稿 27
定形サイズの原稿をセットする 28
ADFに長尺紙をセットする 31
セットできる長尺紙 31
長尺紙をセットする 31
ADFにレシートをセットする 34
セットできるレシート 34
レシートをセットする 35
ADFに厚紙原稿をセットする 38
セットできる厚紙原稿 38
厚紙原稿をセットする 39
ADFに封筒をセットする 42
セットできる封筒 42
封筒をセットする 42
カード用スロットにプラスチックカードをセットする 45
カード用スロットからスキャンできるカードの仕様 45
注意が必要なカード 45
プラスチックカードをセットする 46

基本のスキャン 49

Epson Scan 2でスキャンする 49

特殊な原稿をスキャンするときに必要なEpson Scan 2の設定 51
目的に合わせた解像度の設定 51
Document Capture Proでスキャンする（Windows） 52
Document Captureでスキャンする（Mac OS X） 55
スキャナーのボタンでスキャンする 57

いろいろなスキャン 59

異なるサイズの原稿を1枚ずつスキャンする（原稿待ち受けモード） 59
目的に合わせたスキャン画像を作成する 60
画質調整機能 60
Epson Scan 2でスキャンしたページを編集する 67
文字原稿をスキャンしてテキストデータに変換する（Windowsのみ） 67
検索可能PDFとして保存する 69
Office形式のファイルに保存する（Windowsのみ） 70
いろいろな保存と転送 71
スキャンした画像を別々のフォルダーに仕分けて保存する 71
クラウドサービスにスキャンする 72
FTPサーバーにアップロードする 73
スキャンした画像をメールに添付する 73
スキャンした画像を印刷する 74
事前に登録した設定でスキャンする（ジョブ） 75
ジョブを設定する 75
スキャナーのボタンにジョブを割り当てる 75
名刺をスキャンしてデータベースを作成する（Windowsのみ） 76

ネットワーク設定 78

ネットワーク接続の種類 78
無線LAN（Wi-Fi）接続 78
APモード接続 78
コンピューターとの接続 79
スマートデバイスとの接続 81
操作パネルからのネットワーク設定 81
プッシュボタンで自動設定する（AOSS/WPS） ...81
PINコードで設定する(WPS) 83
EpsonNet Configで設定する 86
APモードを設定する 90
プッシュボタンでAPモードを設定する（AOSS/WPS） 92
ランプでネットワーク状態を確認する 93
アクセスポイントを交換または追加したときは 94
コンピューターとの接続形態の変更 94
操作パネルからネットワーク設定を初期の状態に戻す 95

メンテナンス 97

スキャナーの外部をクリーニングする 97
スキャナーの内部をクリーニングする 97
消耗品の交換 103
給紙ローラーを交換する 103
分離パッドを交換する 106
スキャン枚数をリセットする 108
節電の設定をする 109
スキャナーを持ち運ぶ 110
ソフトウェアやファームウェアを更新する 111

困ったときは 113

スキャナーのトラブル 113
スキャナーのランプにエラーが表示される 113
スキャナーの電源が入らない 113
バッテリー駆動時にスキャナーの電源が切れる ..114
バッテリー駆動時にスキャナーの電源が切れない 114
スキャンを開始するときのトラブル 114
Epson Scan 2を起動できない 114
スキャナーのボタンを押しても正しいソフトウェアが起動しない 115
給紙のトラブル 115
複数枚の原稿が一度に給紙される（重送） 115
詰まった原稿を取り除く 116
原稿が汚れる 117
スキャンに時間がかかる 117
スキャン品質のトラブル 118
スキャンした文字や画像がぼやける 118
ADFからスキャンするとき直線が現れる 118
画質が粗い 118
スキャンした画像が伸びる、縮む 119
原稿の裏面が写る 119
モアレ（網目状の陰影）が現れる 119
原稿サイズを自動検知するときに原稿の端がスキャンされない 120

プラスチックカードをスキャンすると、画像が曲がったり欠けたりする、一部分しかスキャンされない、給紙方向に縦の帯が入る 120
検索可能PDFに保存するとき、文字が正しく認識されない 120
スキャン品質のトラブルが解決しないときは 121
ネットワークのトラブル 122
ネットワークに接続できない 122
ネットワーク接続のスキャナーから突然スキャンできなくなった 125
USB接続のスキャナーから突然スキャンできなくなった 126
ソフトウェアをアンインストールまたはインストールする 126
ソフトウェアをアンインストール（削除）する ..126
ソフトウェアをインストールする 128

仕様 129

基本仕様 129
無線LANの仕様 130
外形寸法と質量の仕様 130
電気仕様 130
スキャナー電気仕様 130
ACアダプター電気仕様 131
バッテリーの仕様 131
環境仕様 132
対応OS 132

規格と規制 133

電源高調波 133
瞬時電圧低下 133
電波障害自主規制 133
著作権 133
複製が禁止されている印刷物 133

サービスとサポートのご案内 134

お問い合わせ前の確認事項 134
保証書について 134
補修用性能部品および消耗品の保有期間 134
保守サービスの種類 134
保守サービスの受付窓口 135
お問い合わせ先 135

マニュアルの見方

マニュアルの種類と内容

マニュアルの最新版は以下から入手できます。
http://www.epson.jp/support/

- セットアップガイド（紙マニュアル）
  スキャナーを使える状態にするまでの作業の説明、および安全に使用するための注意事項を記載しています。
- ユーザーズガイド（電子マニュアル）
  本書です。スキャナーの使い方全般や、メンテナンス方法、トラブルへの対処方法などを説明しています。

上記のマニュアル以外にも、いろいろなヘルプがソフトウェアに組み込まれているのでご活用ください。

マークの意味

⚠注意	この内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

重要	必ず守っていただきたい内容を記載しています。この内容を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。

参考　補足情報や参考情報を記載しています。

関連情報

➡ 関連したページにジャンプします。

マニュアル記載の前提

- ソフトウェアの画面は、Windows 10またはMac OS X v10.10.xでの表示画面を使用しています。表示内容は機種や状況によって異なります。
- 本書で使われているイラストは一例です。機種によって多少異なりますが操作方法は同じです。

OS表記

Windows

本書では、以下のOS（オペレーティングシステム）をそれぞれ「Windows 10」「Windows 8.1」「Windows 8」「Windows 7」「Windows Vista」「Windows XP」「Windows Server 2012 R2」「Windows Server 2012」「Windows Server 2008 R2」「Windows Server 2008」「Windows Server 2003 R2」「Windows Server 2003」と表記しています。また、これらの総称として「Windows」を使用しています。

- Microsoft® Windows® 10 operating system日本語版
- Microsoft® Windows® 8.1 operating system日本語版
- Microsoft® Windows® 8 operating system日本語版
- Microsoft® Windows® 7 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Vista® operating system日本語版
- Microsoft® Windows® XP operating system日本語版 Service Pack 3
- Microsoft® Windows® XP Professional x64 Edition operating system日本語版 Service Pack 2
- Microsoft® Windows Server® 2012 R2 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2012 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2008 R2 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2008 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2003 R2 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2003 operating system日本語版 Service Pack 2

Mac OS X

本書では、OS X El Capitanを「Mac OS X v10.11.x」、OS X Yosemiteを「Mac OS X v10.10.x」、OS X Mavericksを「Mac OS X v10.9.x」、OS X Mountain Lionを「Mac OS X v10.8.x」と表記しています。また、「Mac OS X v10.11.x」「Mac OS X v10.10.x」「Mac OS X v10.9.x」「Mac OS X v10.8.x」「Mac OS X v10.7.x」「Mac OS X v10.6.8」の総称として「Mac OS X」を使用しています。

マニュアルのご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

© 2016 Seiko Epson Corporation. All rights reserved.

製品のご注意

本製品の不具合に起因する付随的損害

万一、本製品（添付のソフトウェア等も含む。以下同じ。）の不具合によって所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失等）は、補償いたしかねます。

電波に関するご注意

機器認定

本製品には電波法に基づく小電力データ通信システムとして認証を受けている無線設備が内蔵されています。

- 設備名：WLU6117-D69 (RoHS)
- 認証番号：003WWA110893、003GZA110894

周波数

本製品は2.4GHz帯の2.400GHzから2.497GHzまで使用できますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、以下の事項に注意して使用してください。
本製品の使用上の注意
本製品の使用周波数は2.4GHz帯です。この周波数では、電子レンジなどの産業、科学、医療用機器の他、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、アマチュア無線局、免許を要しない特定の小電力無線局（以下、「他の無線局」と略す）が運用されています。

- 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
- 万一、本製品と「他の無線局」との間に有害な電波干渉が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を変えるか、使用周波数を変更するかまたは本製品の運用を停止（無線の発射を停止）してください。
- 不明な点、その他お困りのことが起きたときは、エプソンのインフォメーションセンターまでお問い合わせください。

参考

- 本製品はWi-Fi Allianceの承認を受けた無線機器です。他メーカーのWi-Fi承認済みの無線機器と通信が可能です。Wi-Fi対応製品の詳細はWi-Fi Allianceのホームページ（http://www.wi-fi.org）をご参照ください。
- この無線機器は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS、OFDM変調方式を採用しており、与干渉距離は40mです。全帯域を使用し周波数変更が可能です。

2.4 DS/OF 4

無線LAN（Wi-Fi）機能に関するご注意

- 本製品からの電波は、医療用機器に影響を及ぼすおそれがあります。医療機関の中や、医療用機器の近くで本製品を使用する場合は、医療機関の管理者、医療用機器側の指示や注意に従ってご使用ください。

- 本製品からの電波は、自動ドアや火災報知機などの自動制御機器に影響を及ぼすおそれがあります。自動制御機器の近くで本製品を使用する場合は、自動制御機器側の指示や注意に従ってご使用ください。

セキュリティーに関するご注意

お客様の権利（プライバシー保護）に関する重要な事項です。
本製品などの無線LAN製品では、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してコンピューターなどと無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN 接続が可能であるという利点があります。
その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁など）を越えて全ての場所に届くため、セキュリティーに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が電波を故意に傍受し、IDやパスワードまたはクレジットカード番号などの個人情報、メールの内容などの通信内容を盗み見られる可能性があります。

不正に侵入される

悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、以下のような行為をされてしまう可能性があります。

- 個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）
- 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
- 傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
- コンピューターウィルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）

本来、無線LANカードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティーの仕組みを持っていますので、無線LAN製品のセキュリティーに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。セキュリティーの設定を行わないで使用した場合の問題を十分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティーに関する設定を行い、製品を使用することをお勧めします。
セキュリティー対策を施さず、あるいは、無線LANの仕様上やむを得ない事情によりセキュリティーの問題が発生してしまった場合は、弊社は、これによって生じた損害に対する責任を負いかねます。

本製品を日本国外へ持ち出す場合のご注意

- 本製品に付属の電源コードは、電気用品安全法に適合しています。日本国内で本製品を使用する場合は、必ず付属の電源コードを使用してください。付属の電源コードは本製品以外の電気機器等では使用できません。海外で使用する場合は、使用する国の電源電圧やコンセントの形状を事前に確認し、その国の規格に適合した電源コードを現地にてお求めください。
- 国や地域によっては電源事情が不安定な場合があるため、事前に確認してください。
- Wi-Fi規格は国や地域によって異なるため、本製品を無線LANで使用できないことがあります。日本国外では無線LANを無効にし、USB接続で使用してください。
- 日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、弊社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

- 本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理、保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。

本製品の使用限定

本製品を航空機、列車、船舶、自動車などの運行に直接関わる装置、防災防犯装置、各種安全装置など機能、精度などにおいて高い信頼性、安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で弊社製品をご使用いただくようお願いいたします。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性、安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認の上、ご判断ください。

本製品の廃棄

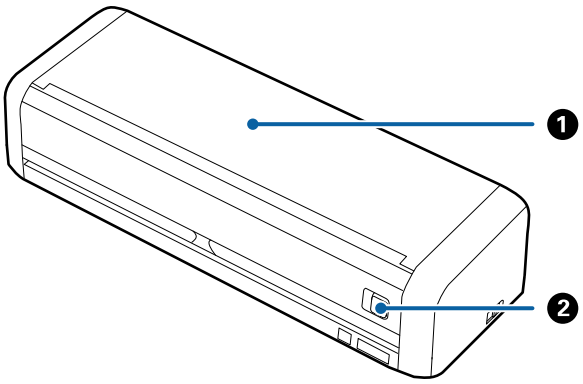
一般家庭でお使いの場合は、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。
本製品にはリサイクル可能なリチウムイオンバッテリーが搭載されています。

Li-ion

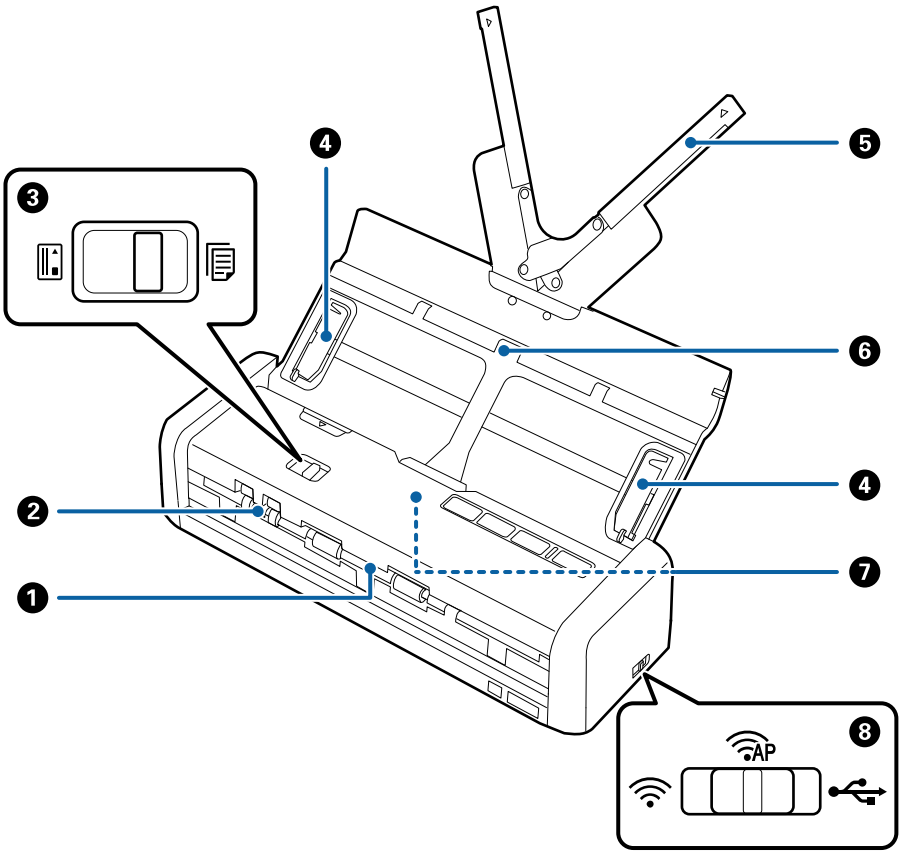
スキャナーの基本情報

各部の名称と働き

前面

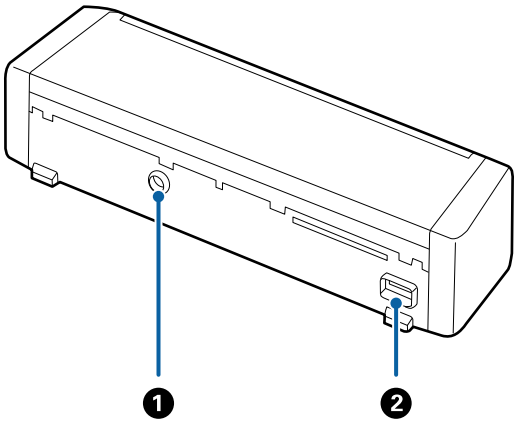


1	給紙トレイ	レバーを左側にスライドしながら持ち上げて、給紙トレイを開きます。
2	給紙トレイ開閉レバー	



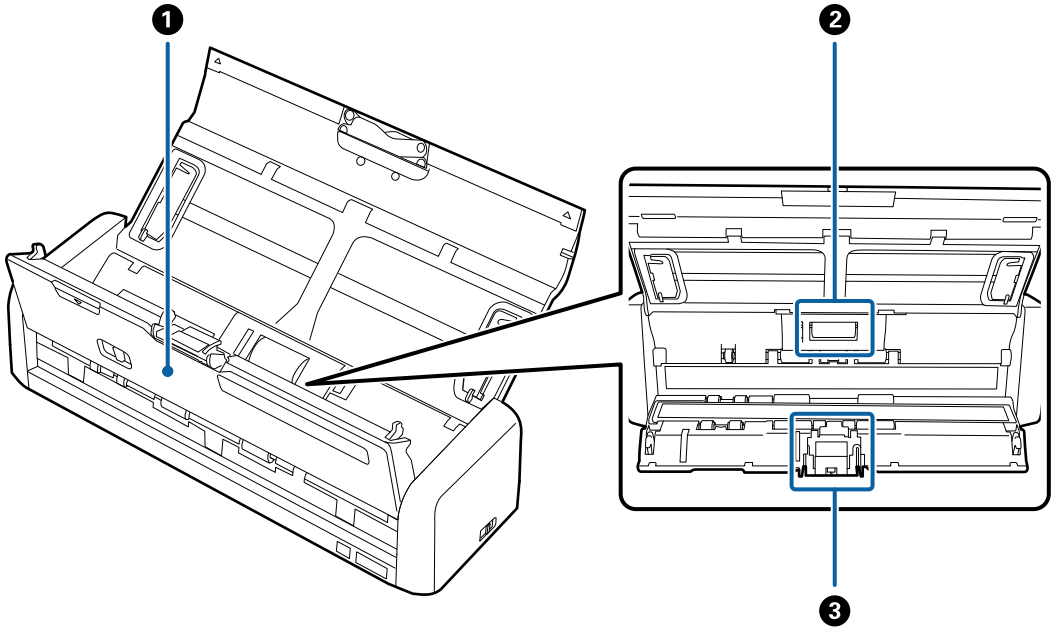
❶	排紙口	スキャンした原稿が排紙されます。		
❷	カード用スロット	プラスチックカード原稿をセットするところです。カードの先端を少し挿入すると、スキャン開始位置まで自動で引き込まれます。		
❸	原稿切替レバー	プラスチックカードをスキャンするか、それ以外の原稿をスキャンするかによって、レバーを切り替えます。		
			ADF	原稿をADFからスキャンする場合
			カード	プラスチックカードをカード用スロットからスキャンする場合
❹	原稿ガイド	原稿をまっすぐ給紙するためのガイドです。原稿の両端に合わせてください。		
❺	原稿サポート	原稿をセットするところです。原稿がトレイからはみ出るときは、先端の原稿サポートを引き出してください。原稿の反りが抑えられて紙詰まりを防止できます。 プラスチックカードは給紙トレイにセットせず、カード用スロットにセットしてください。		
❻	給紙トレイ			
❼	ADF（オートドキュメントフィーダー）	セットした原稿を自動で給紙する装置です。		
❽	接続モード切替レバー	スキャナーを接続するインターフェイスを指定します。インターフェイスを切り替える場合は、電源を切ってから接続モード切替レバーをセットし、電源を入れてください。		
			USBモード	USBケーブルで接続する場合
			Wi-Fiモード	アクセスポイント経由で無線LAN（Wi-Fi）接続する場合
			APモード	アクセスポイントを介さずに、直接APモードで無線接続する場合

背面



❶	電源コネクター	ACアダプターのプラグを接続します。
❷	USBポート	USBケーブルを接続します。

内部



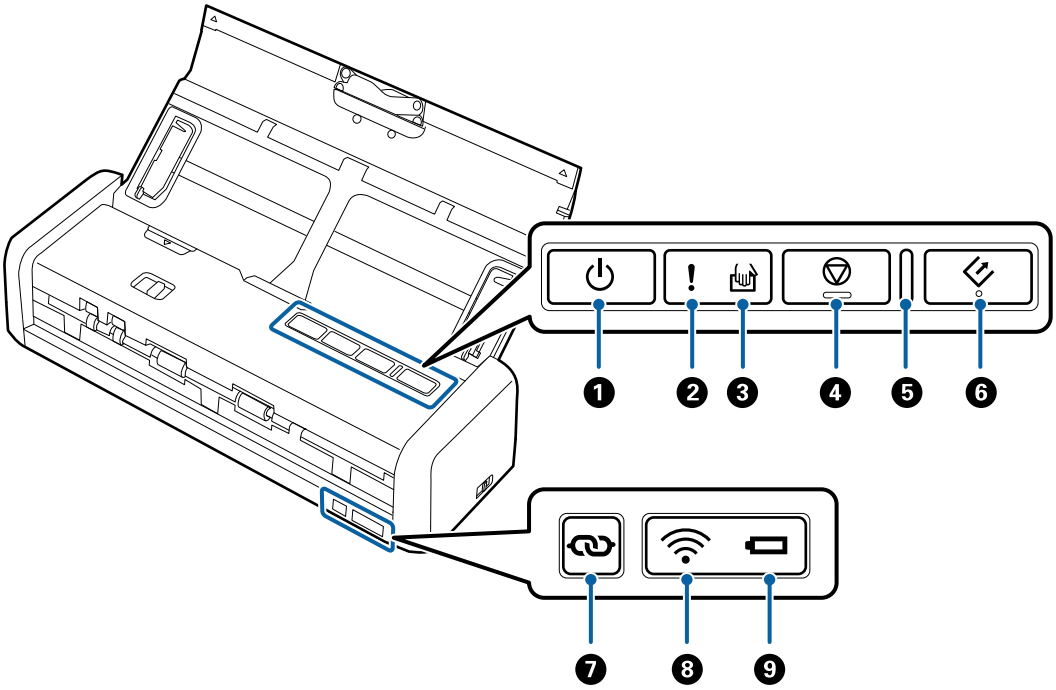
❶	スキャナーカバー	スキャナー内部のクリーニング時や、詰まった原稿を取り除くときに、カバーの▼マークの部分を強く引いて開けます。
❷	給紙ローラー	原稿を給紙するための部品です。給紙枚数が耐用枚数を超えると、交換が必要です。
❸	分離パッド	原稿を1枚ずつ分離して給紙するための部品です。給紙枚数が耐用枚数を超えると、交換が必要です。

関連情報

➡ 「スキャナーの内部をクリーニングする」97ページ

操作パネルのボタンとランプ

ボタンとランプ



1	⏻	電源ボタン	電源を入れたり切ったりします。	
2	!	エラーランプ	エラーが発生しています。詳しくは「ランプのエラー表示」をご覧ください。	
3		原稿待ち受けモードランプ	原稿待ち受けモード中です。給紙トレイに原稿をセットすると、自動的にスキャンが始まります。	
4		ストップボタン	• スキャンを中止します。 • 原稿待ち受けモードを終了します。	
5	-	レディーランプ	点灯	使用できる状態です。 ADFに原稿をセットすると、より明るく点灯します。
			点滅	スキャン中、スキャン待機中、処理動作中、スリープ状態です。
			消灯	電源が入っていないか、エラーが発生していて、使用できない状態です。
6		スタートボタン	• スキャンを開始します。 • スキャナー内部のクリーニング時に使います。	
7		Wi-Fi接続ボタン	接続モード切替レバーがWi-Fiモードまたは APモードの場合に、ボタンを3秒以上長押しすると、無線接続を開始できます。詳しくは「ネットワーク設定」の章をご覧ください。	

❽		Wi-Fi ランプ	無線接続されているときに青色で点灯します。	
❾		バッテリーランプ	点灯（青色）	バッテリーの残量が十分にある状態です。
			点滅（青色）	バッテリーの残量が少なくなってくると、点滅し始めます。残量が非常に少なくなると、点滅が速くなります。残量がなくなる前に、ACアダプターを接続してください。
			点灯（オレンジ色）	バッテリー充電中です。充電が終了すると青色の点灯に変わります。
			高速点滅（オレンジ色）	バッテリーの充電停止中、またはエラーが発生しています。ランプが点灯に変わらない場合は、「ランプのエラー表示」をご覧ください。

関連情報

- 「ネットワーク設定」78ページ
- 「プラスチックカードをセットする」46ページ
- 「スキャナーの内部をクリーニングする」97ページ
- 「ランプのエラー表示」15ページ
- 「バッテリーで使用する」20ページ

ランプのエラー表示

スキャナーのエラー

表示	状況	対処方法
! 点灯 レディーランプ点滅	原稿が詰まったか、重なって給紙されました。	スキャナーカバーを開けて、詰まっている原稿を取り除きます。スキャナーカバーを閉めると、エラーが解除されます。その後、原稿をセットし直してください。
	スキャナーカバーが開いています。	スキャナーカバーを閉めてください。
! 点滅 レディーランプ点滅 同時に点滅	USB接続で使用中に、致命的なエラーが発生しました。	電源を入れ直してください。それでも解決しないときは、販売店にお問い合わせください。
! 点滅 レディーランプ点滅 点滅 同時に点滅	無線接続で使用中に、致命的なエラーが発生しました。	

表示	状況	対処方法
点灯 点灯 点灯	ファームウェアのアップデート（更新）に失敗したため、リカバリーモードで起動しました。	以下の手順でもう一度ファームウェアをアップデートしてください。 1.ACアダプターがスキャナーに接続されていることを確認します。 2.コンピューターとスキャナーをUSB接続します（リカバリーモード中のアップデートは、ネットワーク接続ではできません）。 3.エプソンのホームページから最新のファームウェアをダウンロードしてアップデートを開始します。 詳しくはダウンロードページの「アップデート方法」をご覧ください。

バッテリー充電中のエラー

表示	状況	対処方法
高速点滅（オレンジ色）	バッテリーが高温のため、充電を停止しています。	温度8～35℃の環境下で充電してください。
	バッテリーが十分に充電できません。故障または寿命が考えられます。	販売店にお問い合わせください。

ネットワーク接続のエラー

表示	状況	対処方法
点灯 点滅	アクセスポイント設定エラーが発生しました。	スキャナーとアクセスポイントを再起動し、機器を近づけて再度設定してください。
点滅 点滅 同時に点滅	アクセスポイント設定エラー（セキュリティーエラー）が発生しました。	

関連情報

- 「詰まった原稿を取り除く」116ページ
- 「操作パネルからのネットワーク設定」81ページ
- 「ネットワークのトラブル」122ページ

ソフトウェアの紹介

対応ソフトウェアを紹介します。最新のソフトウェアは、エプソンのWebサイトからインストールできます。

Epson Scan 2

Epson Scan 2（エプソン スキャン 2）は、スキャナーを制御するドライバーで、多様なスキャン設定ができます。単独で起動することも、TWAIN対応のアプリケーションソフトから起動することもできます。
詳しい使い方は、Epson Scan 2のヘルプをご覧ください。

Document Capture Pro / Document Capture

Document Capture Pro（ドキュメント キャプチャー プロ）は、スキャンした画像の向きの補正やページ編集、データ保存、メール送信、サーバーやクラウドサービスへの転送などができるソフトウェアです。よく使うスキャン処理の設定をジョブとして登録しておけば、ジョブを選ぶだけで簡単にスキャンすることもできます。
ソフトウェアの名称は、Windows用は「Document Capture Pro」、Mac OS X用は「Document Capture」です。
詳しい使い方は、Document Capture Proのヘルプをご覧ください。

読んde!!ココ パーソナル（Windowsのみ）

読んde!!ココ パーソナルは、新聞や雑誌、カタログなどをスキャンして、紙面上の文字をテキストデータに変換できるソフトウェアです。
使い方はソフトウェアのヘルプをご覧ください。

やさしく名刺ファイリングエントリー

やさしく名刺ファイリングエントリーは、エヌジェーケー社製の名刺管理ソフトウェアです。スキャンした名刺の社名や住所、名前、メールアドレスなどを文字認識し、テキストデータに変換して付属のデータベースで管理できます。
使い方はソフトウェアのヘルプをご覧ください。

EPSON Software Updater

EPSON Software Updater（エプソン ソフトウェア アップデーター）は、インターネット上に新しいソフトウェアや更新情報があるか確認して、インストールするソフトウェアです。
スキャナーのマニュアルも更新できます。

参考 Windows Server OSは非対応です。

Epson DocumentScan

Epson DocumentScan（エプソン ドキュメントスキャン）は、スマートフォンやタブレット端末などのスマートデバイスから、文書をスキャンできるアプリです。スキャンしたデータは、スマートデバイスやクラウドサービスに保存したり、メールで送信したりできます。App StoreまたはGoogle Play でEpson DocumentScan を検索し、アプリケーションのページからインストールしてお使いください。

EpsonNet Config

EpsonNet Config（エプソンネット コンフィグ）は、ネットワークインターフェイスの各種アドレスやプロトコルなどが設定できるソフトウェアです。詳しくはEpsonNet Configの『操作ガイド』やヘルプをご覧ください。

消耗品の紹介

給紙ローラーの型番

スキャン枚数が耐用枚数を超えたときに交換する部品です。現在のスキャン枚数は、Epson Scan 2ユーティリティーで確認できます。

品名	型番	耐用枚数
給紙ローラー	DS31ROL	100,000*

* 弊社の試験原稿用紙を連続してスキャンした場合の数値であり、交換周期の目安です。紙粉の多く出る用紙や表面がざらざらした用紙では耐用枚数が少なくなるなど、お使いの用紙の種類によって交換周期は異なります。

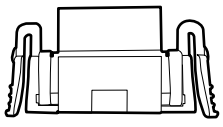
関連情報

➡ 「給紙ローラーを交換する」103ページ

➡ 「スキャン枚数をリセットする」108ページ

分離パッドの型番

スキャン枚数が耐用枚数を超えたときに交換する部品です。現在のスキャン枚数は、Epson Scan 2ユーティリティーで確認できます。



品名	型番	耐用枚数
分離パッド	DS31PAD	10,000*

* 弊社の試験原稿用紙を連続してスキャンした場合の数値であり、交換周期の目安です。紙粉の多く出る用紙や表面がざらざらした用紙では耐用枚数が少なくなるなど、お使いの用紙の種類によって交換周期は異なります。

関連情報

➡ 「分離パッドを交換する」106ページ
➡ 「スキャン枚数をリセットする」108ページ

バッテリーで使用する

バッテリー使用時のご注意

- ACアダプターを接続してない場合、USB2.0または無線で接続しているときはバッテリー電源で動作（バッテリー駆動）しています。バッテリーが空（バッテリーランプが消灯した状態）になるとスキャンできません。バッテリーランプが点滅を始めたらACアダプターを接続することをお勧めします。
- USB3.0で接続している場合、バッテリー残量が少なくなってバッテリーランプが高速点滅を始めると、スキャン速度が低下することがあります。

関連情報

➡ 「ボタンとランプ」14ページ

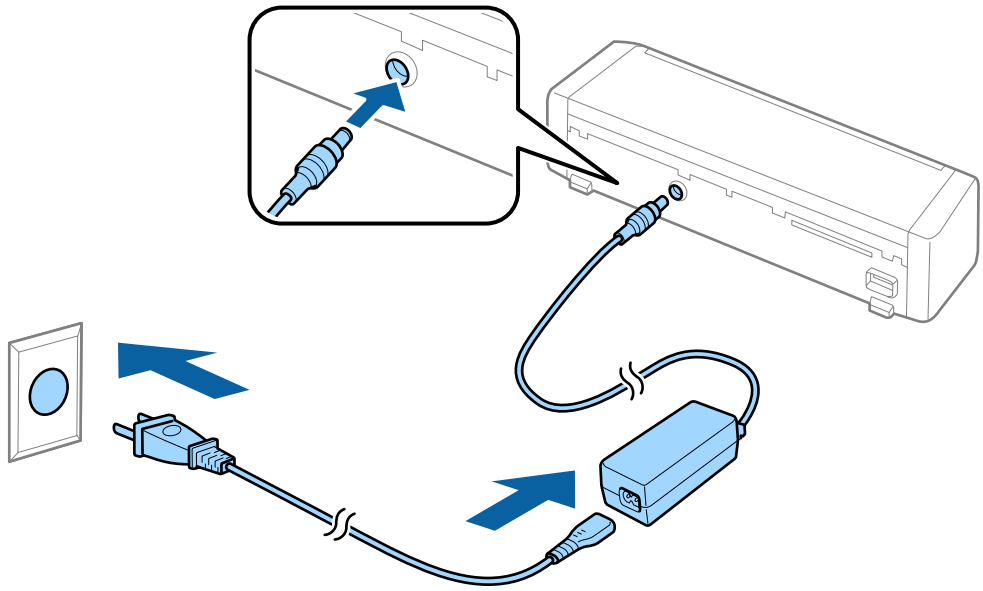
バッテリーを充電する

バッテリー使用上のご注意

- スキャナーを使用していなくても、バッテリーは少しずつ放電されます。スキャナーをバッテリー駆動で使用するときは、事前にバッテリーを充電してください。
- バッテリーを長くもたせるためには、できるだけこまめにスキャナーの電源を切ることをお勧めします。自動で電源を切る設定もできます。
- バッテリーは、十分に充電されていても低温になると使用時間が短くなります。
- バッテリーを充電する前に、放電させたり使い切ったりする必要はありません。
- 充電直後や使用直後は、バッテリーが高温になることがありますが、異常ではありません。
- バッテリーは低温または高温の環境では、十分に充電できなかったり、劣化したりするおそれがあります。充電時の保証温度範囲内で充電してください。
- 十分に充電しても使用できる時間が著しく短くなったときは、バッテリーの寿命と考えられます。エプソンの修理窓口にバッテリー交換を依頼してください。
- 長期間使用しないときは、過放電を避けるためACアダプターで定期的に充電してください。

ACアダプターを接続して充電する

1. 電源コードをACアダプターに接続し、ACアダプターをスキャナーに接続して、電源プラグをコンセントに差し込みます。



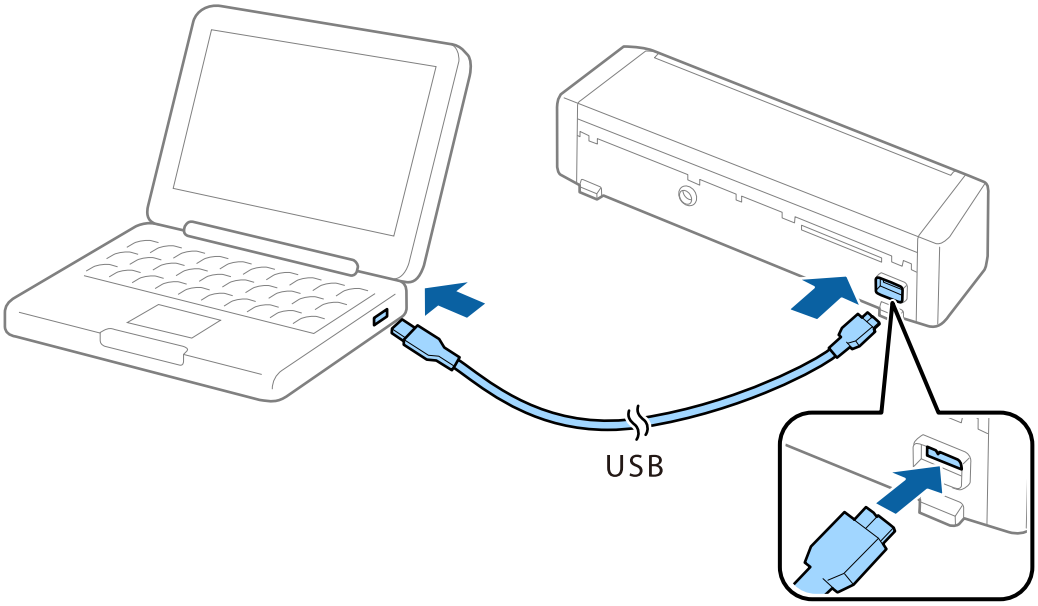
参考
- 充電中はバッテリーランプがオレンジ色に点灯します。充電が終了すると、スキャナーの電源が入っているときはランプが青色に変わり、電源が切れているときは消灯します。
- 満充電状態になるまでには約3時間かかります。

USB接続して充電する

USB接続したコンピューターから充電できます。

1. コンピューターの電源が入っていることを確認します。休止状態またはスリープモードのときは充電できないので、解除してください。

2. USBケーブルでスキャナーとコンピューターを接続します。



参考 USBハブは使わずに、直接接続してください。

3. スキャナーの⏻ボタンを押して電源を入れます。

参考
- 充電時間：
  USB3.0ポート：約4時間*
  USB2.0ポート：約20時間*
  * スキャナーの電源が切れていると、より時間がかかります。
- スキャナーの電源が切れていても充電できます。コンピューターのバッテリーの消耗を防ぐにはUSBケーブルを抜いてください。
- 内蔵バッテリー容量：2090 mAh（3.6 V）
- 充電中はバッテリーランプがオレンジ色に点灯します。充電が終了すると、スキャナーの電源が入っているときはランプが青色に変わり、電源が切れているときは消灯します。

セットできる原稿とセット方法

ADFからスキャンできる原稿の仕様

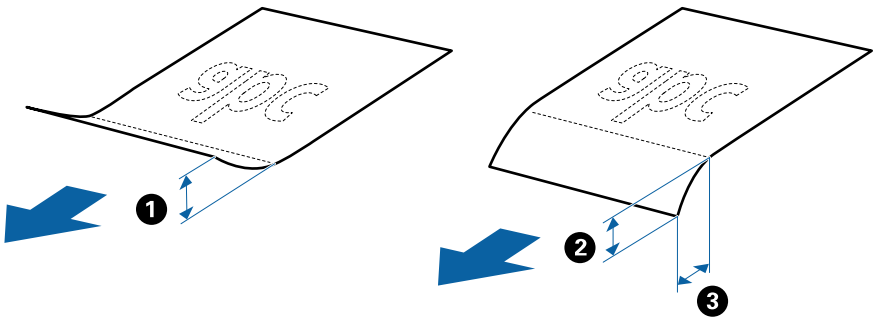
ADFからスキャンできる原稿の仕様を説明します。

セットできる原稿の基本仕様

原稿の種類	厚さ	サイズ
普通紙 上質紙 再生紙 ハガキ 名刺 封筒	51.8～128 g/m² 50.8×70 mm～100×148 mm：51.8～230 g/m²	最大：215.9×1,117.6 mm 最小：50.8×70 mm セットできるサイズは原稿の種類によって変わります。

参考

- 原稿の先端は平らであること
- 原稿の先端のカールは以下の条件を満たしていること
  ❸は30 mm以上で、❶と❷は2 mm以下。



セットできる定形サイズの原稿

セットできる定形サイズの原稿は以下のとおりです。

規格	サイズ	厚さ	用紙種類	セット可能枚数*
A4	210×297 mm	51.8～128 g/m²	普通紙 上質紙 再生紙	総厚：2 mmまで。 64 g/m²：25枚 80 g/m²：20枚 128 g/m²：12枚 枚数は紙種や厚さによって異なります。
レター	215.9×279.4 mm			
リーガル	215.9×355.6 mm			
B5	182×257 mm			
A5	148×210 mm			
B6	128×182 mm			
A6	105×148 mm			
名刺	55×89 mm	128～230 g/m²		総厚：2mmまで。 190 g/m²：8枚 220 g/m²：6枚
ハガキ	100×148 mm	128～230 g/m²	普通紙 インクジェット紙	ハガキの総厚が2 mmまで。 190 g/m²：8枚 220 g/m²：6枚

* スキャン中に総厚までの原稿を補充できます。

セットできる長尺紙

セットできる長尺紙（帯状の原稿）は以下のとおりです。

サイズ	厚さ	用紙種類	セット可能枚数
幅：50.8～215.9 mm 長さ：368.3～1,117.6 mm	51.8～128 g/m²	普通紙 上質紙 再生紙	1枚

セットできるレシート

セットできるレシートは以下のとおりです。

サイズ	厚さ	用紙種類	セット可能枚数
最大：76.2×355.6 mm 最小：76.2×76.2 mm	53～77 g/m²	普通紙 上質紙 再生紙	1枚*

* レシートは原稿待ち受けモードでスキャンしてください。また、より良いスキャン結果を得るために、1枚ずつ手で押さえながらスキャンしてください。

セットできる厚紙原稿

セットできる名刺やハガキなどの厚紙原稿は以下のとおりです。

サイズ	厚さ	セット可能枚数	セット方向
50.8×70 mm～100×148 mm	128～230 g/m²	総厚：2 mm以下 190 g/m²：8枚 220 g/m²：6枚	縦方向

セットできる封筒

セットできる封筒は以下のとおりです。

規格	サイズ	厚さ	セット可能枚数
長形3号	120×235 mm	0.38 mm以下	1枚
洋形7号	92×165 mm		

注意が必要な原稿

以下の原稿はうまくスキャンできないことがあります。

- 表面に凹凸のある原稿
- しわや折り目のある原稿
- ラベルやシールが貼られた原稿
- ノーカーボン紙
- カールした原稿
- コート紙
- 感熱紙
- パンチ穴のある原稿
- 角が折れた原稿
- 長さが355.6 mm以上のレシート用紙
- 厚紙原稿

参考
- ノーカーボン紙にはスキャナー内部のローラーの性能を損なうような化学物質が含まれています。頻繁に原稿が詰まる場合は、給紙ローラーや分離パッドをクリーニングしてください。
- ラベルやシールはしっかり貼り付けられていて、のりがはみ出ていないことを確認してください。
- カールした原稿は、カールを伸ばして平らにしてからスキャンしてください。

関連情報

➡ 「メンテナンス」97ページ

スキャンできない原稿

以下の原稿はスキャンしないでください。

- 写真
- 写真用紙
- 綴じられた原稿（製本物）
- クリアファイル、布、金属箔など、紙でない原稿
- ステープラーの針やクリップなどが付いた原稿
- のりが付いた原稿
- 裂けている原稿
- ひどいしわのある原稿やカールした原稿
- OHPシートなどの透明な原稿
- 裏カーボンのある原稿
- インクが乾いていない原稿
- 付箋紙が貼られた原稿
- ミシン目のある原稿
- プラスチックカード（ISO7810 ID-1タイプ準拠）*
- ラミネート加工されたカード（ISO7810 ID-1サイズ： 54.0×85.6 mm）*

*カード用スロットからはスキャンできます。

関連情報

- 「ADFに定形サイズの原稿をセットする」27ページ
- 「ADFに長尺紙をセットする」31ページ
- 「ADFにレシートをセットする」34ページ
- 「ADFに厚紙原稿をセットする」38ページ
- 「ADFに封筒をセットする」42ページ
- 「カード用スロットにプラスチックカードをセットする」45ページ

カード用スロットからスキャンできるカードの仕様

カード用スロットにセットできるプラスチックカードの仕様は以下のとおりです。

参考
- プラスチックカードは前面のカード用スロットからスキャンします。ADFからはスキャンできません。
- ADFからスキャンできませんが、Epson Scan 2の［取り込み装置］の設定は［ADF］のままで構いません。

規格	カードタイプ	厚さ	セット可能枚数	セット方向
ISO7810 ID-1タイプ準拠 54.0×85.6 mm	エンボス加工なし	1.0 mm以下	1枚	縦方向

注意が必要なカード

以下のカードはうまくスキャンできないことがあります。

- エンボス加工のあるISO7810 ID-1タイプのプラスチックカード（厚さ 1.24 mm 以下）
- ラミネート加工されたISO7810 ID-1サイズのカード（厚さ 0.6 mm 以下）

関連情報

➡ 「カード用スロットにプラスチックカードをセットする」45ページ

ADFに定形サイズの原稿をセットする

セットできる定形サイズの原稿

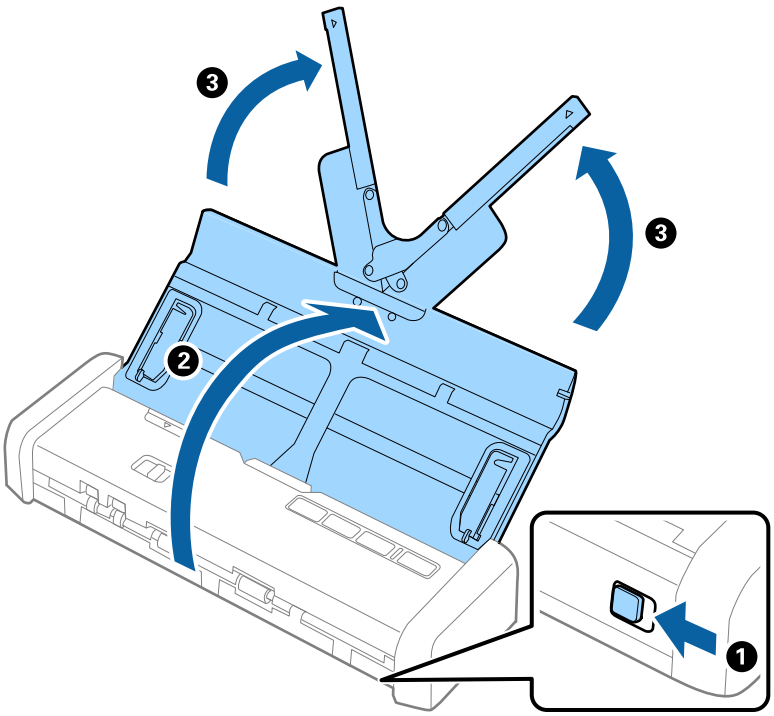
セットできる定形サイズの原稿は以下のとおりです。

規格	サイズ	厚さ	用紙種類	セット可能枚数*
A4	210×297 mm	51.8～128 g/m²	普通紙 上質紙 再生紙	総厚：2 mmまで。 64 g/m²：25枚 80 g/m²：20枚 128 g/m²：12枚 枚数は紙種や厚さによって異なります。
レター	215.9×279.4 mm			
リーガル	215.9×355.6 mm			
B5	182×257 mm			
A5	148×210 mm			
B6	128×182 mm			
A6	105×148 mm			
名刺	55×89 mm	128～230 g/m²		総厚：2mmまで。 190 g/m²：8枚 220 g/m²：6枚
ハガキ	100×148 mm	128～230 g/m²	普通紙 インクジェット紙	ハガキの総厚が2 mmまで。 190 g/m²：8枚 220 g/m²：6枚

* スキャン中に総厚までの原稿を補充できます。

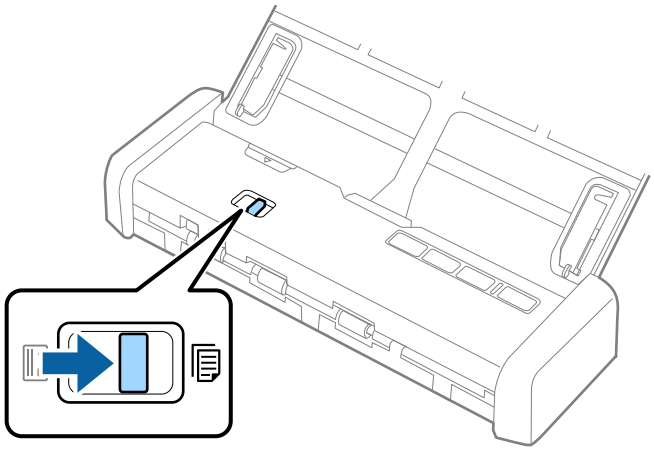
定形サイズの原稿をセットする

1. 給紙トレイ開閉レバーを左側にスライドしながら持ち上げて、給紙トレイを開き、原稿サポートを引き出します。

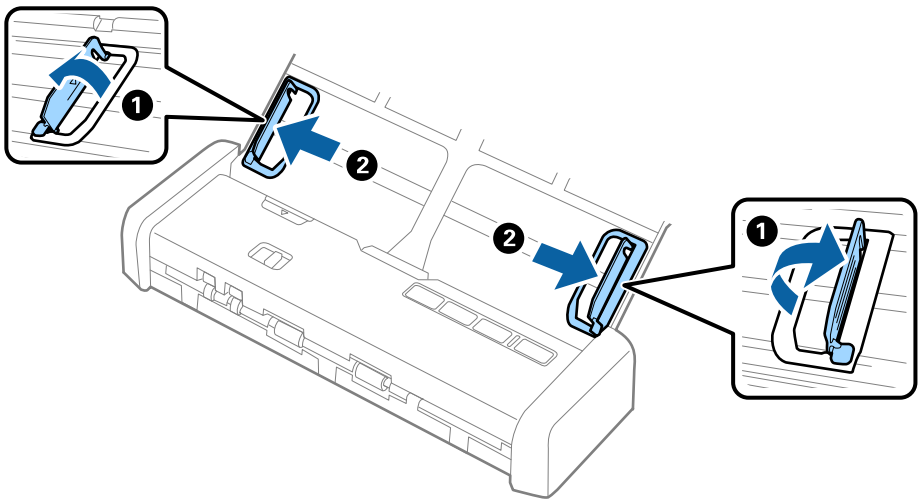


参考 スキャナーの前に、原稿を排紙するための十分なスペースを確保してください。

2. 原稿切替レバーが（ADF）の位置にあり、スキャナーの電源が入っていることを確認します。

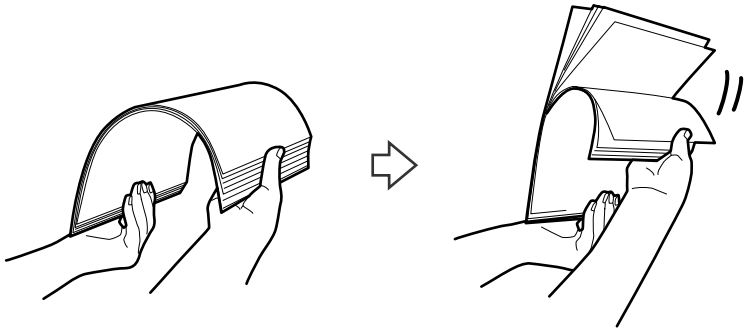


3. 給紙トレイの原稿ガイドを起こして、両端に移動します。

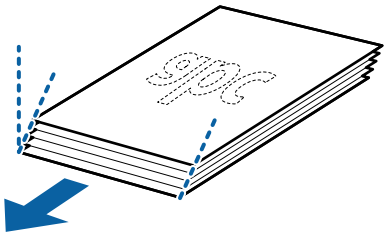


4. 原稿をさばきます。

原稿の両端を持って数回さばいてください。

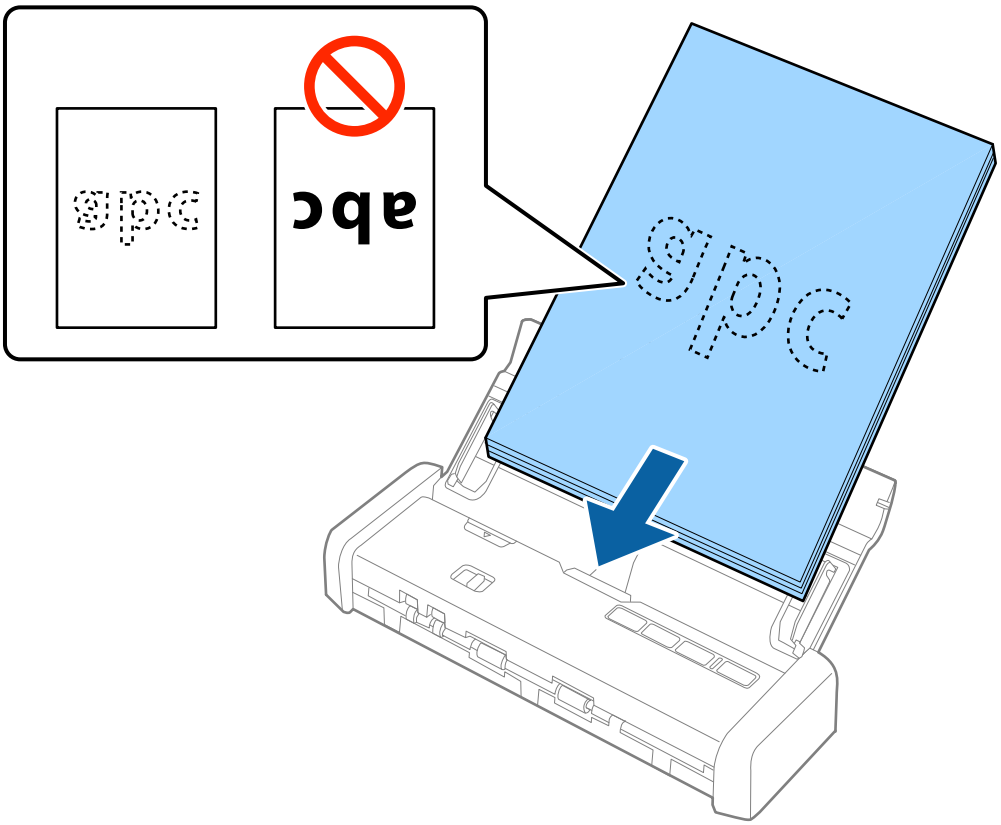


5. 原稿の端を揃えてから、スキャンする面を伏せて、少し斜めにずらして角度を付けます。

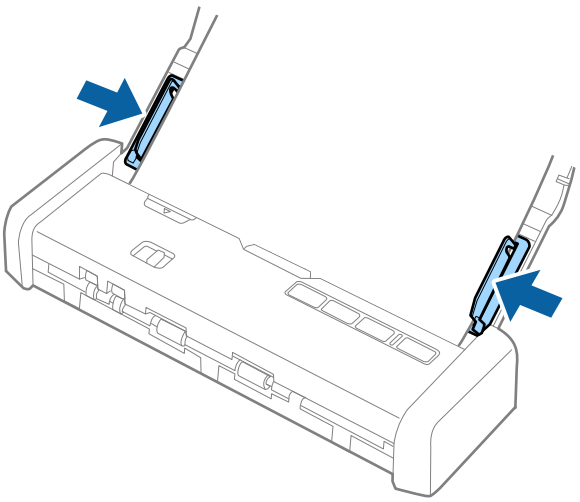


6. **原稿のスキャンする面を伏せて、先端をADFに向けてセットします。**

   レディーランプがより明るく点灯するまで挿入してください。



7. **原稿ガイドを、原稿に隙間なく合わせます。隙間があると原稿が斜めに給紙されることがあります。**



参考
- Epson Scan 2ではスキャンした画像をプレビューできます。プレビューするときは、原稿の1枚目だけをADFにセットしてください。スキャン後にプレビュー画像が表示されてから、原稿が排紙されます。排紙された原稿を残りの原稿と一緒にセットし直してください。
- 複数枚の原稿を一度にセットしてプレビューすると、2枚目の原稿もADFに少し引き込まれてしまいます。スキャナーカバーを開けて原稿を取り出し、全ての原稿をセットし直してください。
- 複数枚の原稿をスキャン中にキャンセルした場合も、次の原稿がADFに少し引き込まれた状態で止まります。スキャナーカバーを開けて原稿を取り出してください。

関連情報

- 「基本のスキャン」49ページ
- 「いろいろなスキャン」59ページ

ADFに長尺紙をセットする

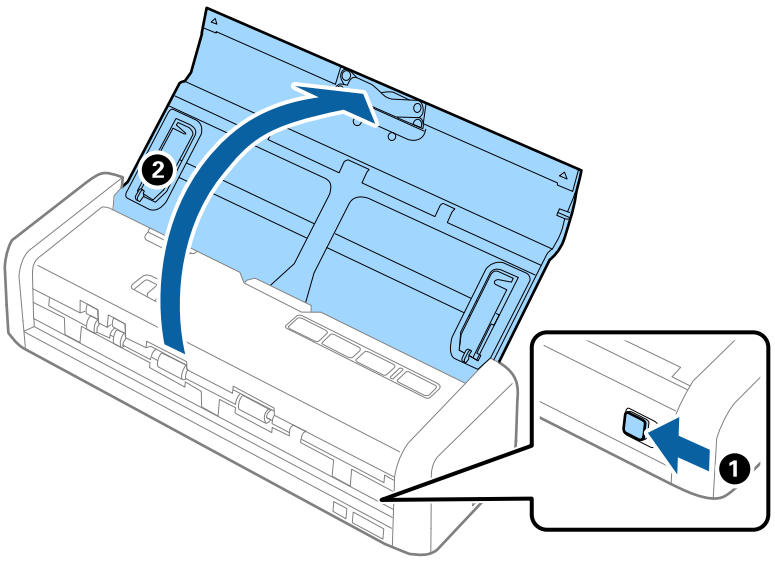
セットできる長尺紙

セットできる長尺紙（帯状の原稿）は以下のとおりです。

サイズ	厚さ	用紙種類	セット可能枚数
幅：50.8～215.9 mm 長さ：368.3～1,117.6 mm	51.8～128 g/m²	普通紙 上質紙 再生紙	1枚

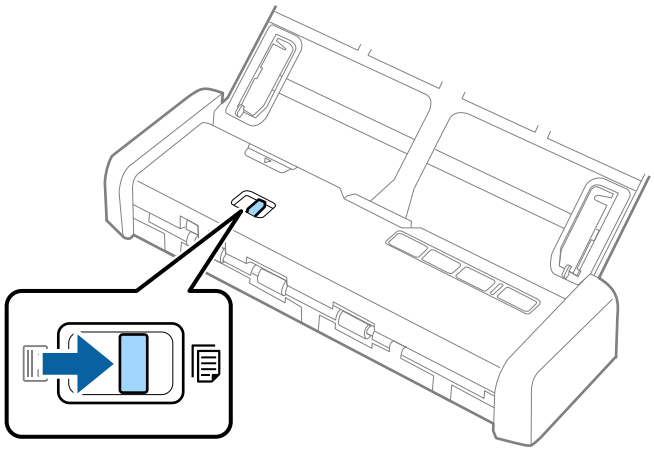
長尺紙をセットする

1. 給紙トレイ開閉レバーを左側にスライドしながら持ち上げて、給紙トレイを開きます。

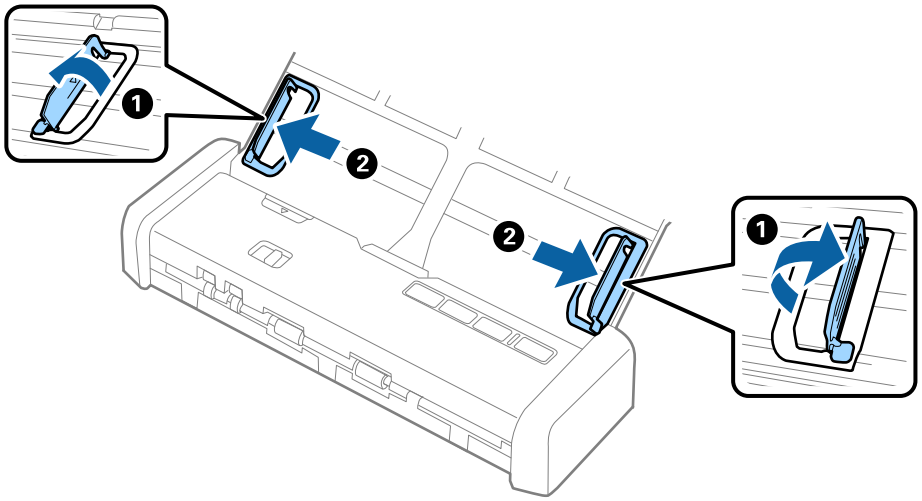


参考 原稿サポートは引き出さないでください。

2. 原稿切替レバーが（ADF）の位置にあり、スキャナーの電源が入っていることを確認します。

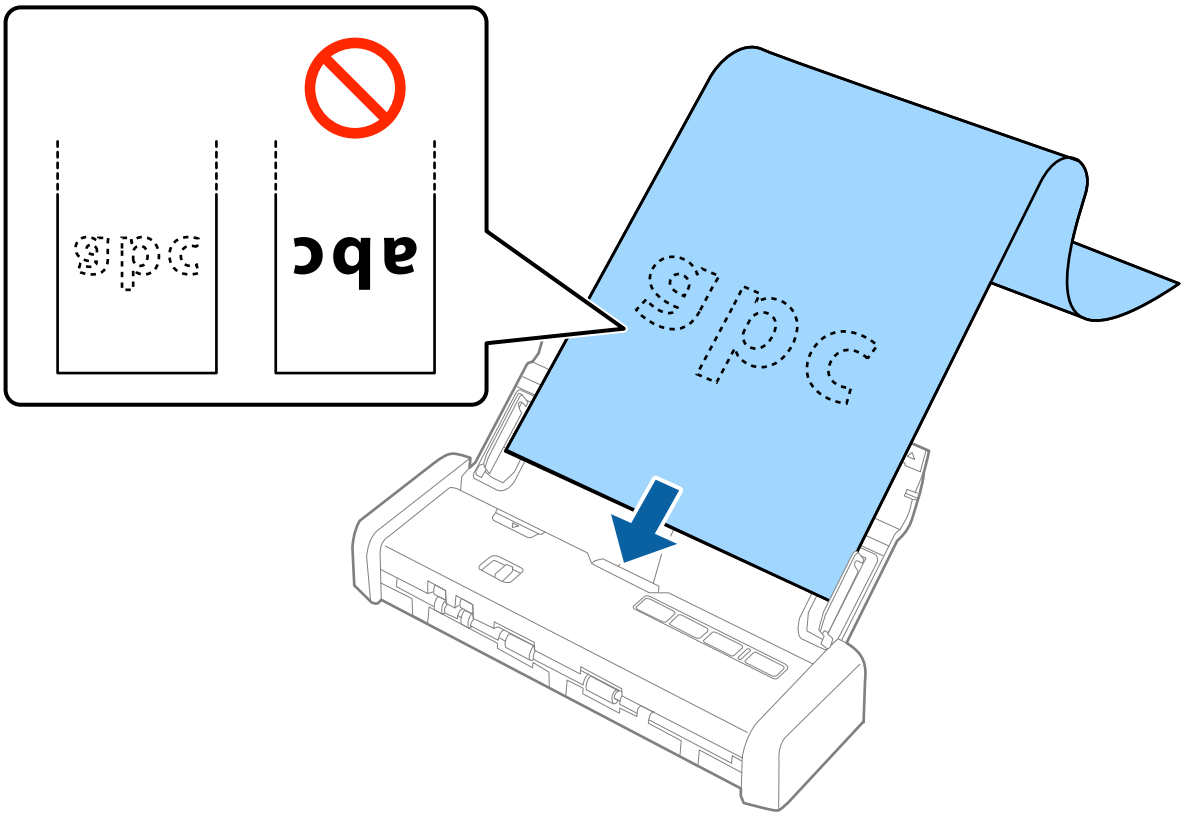


3. 給紙トレイの原稿ガイドを起こして、両端に移動します。

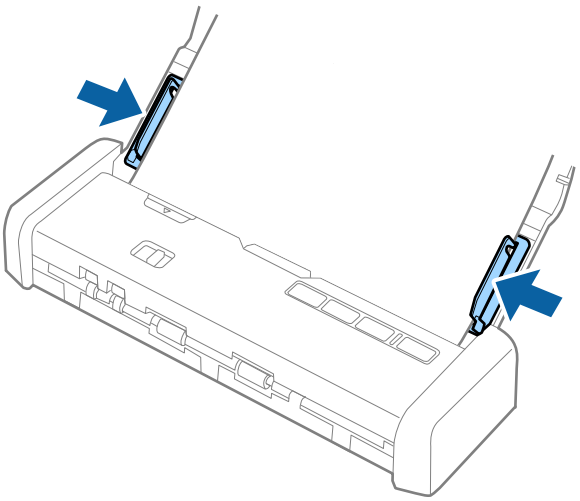


4. **原稿のスキャンする面を伏せて、先端をADFに向けてまっすぐにセットします。**

   レディーランプがより明るく点灯するまで挿入してください。

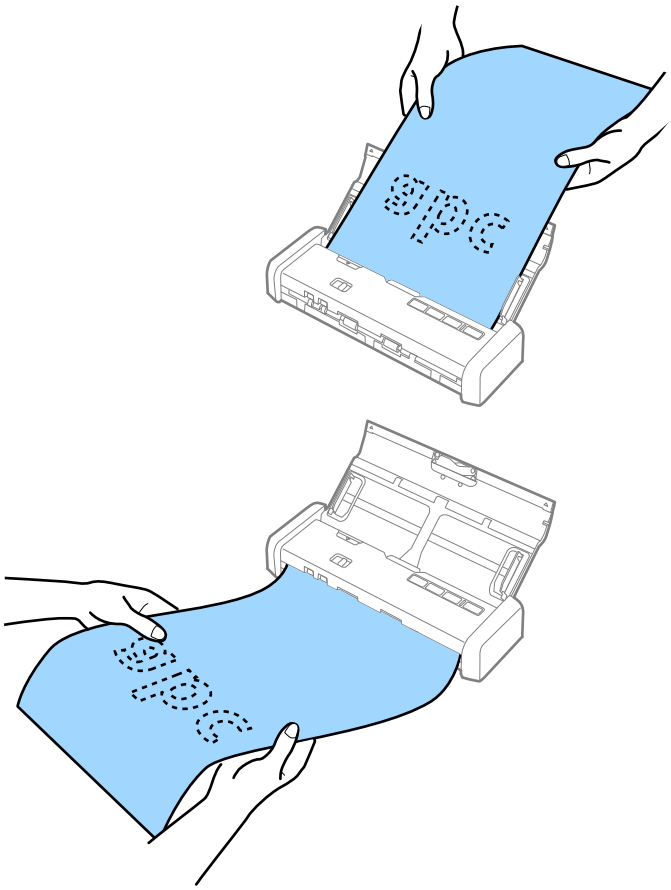


5. **原稿ガイドを、原稿に隙間なく合わせます。隙間があると原稿が斜めに給紙されることがあります。**



参考

- 長さが1,117.6 mmまでの長尺紙は、300 dpi以下の解像度でスキャンできます。
- Epson Scan 2で長尺紙のサイズを指定する必要があります。サイズの指定方法は3通りあり、長さが863.6 mm以下の場合は、サイズを自動で検知する［自動検知 (長尺)］が選択できます。
  長さが863.6 mmを超える場合は、［ユーザー定義サイズ］を選択して長さと幅を指定します。
  長さと幅の両方を指定するか、幅だけ指定して長さは自動判別の［原稿の長さに合わせる］を選択することもできます。
- 長尺紙のスキャン時は、長尺紙がADFから抜け落ちたり、排紙口から落下したりしないように、両端を手で支えてください。



関連情報

- 「特殊な原稿をスキャンするときに必要なEpson Scan 2の設定」51ページ
- 「基本のスキャン」49ページ
- 「いろいろなスキャン」59ページ

ADFにレシートをセットする

セットできるレシート

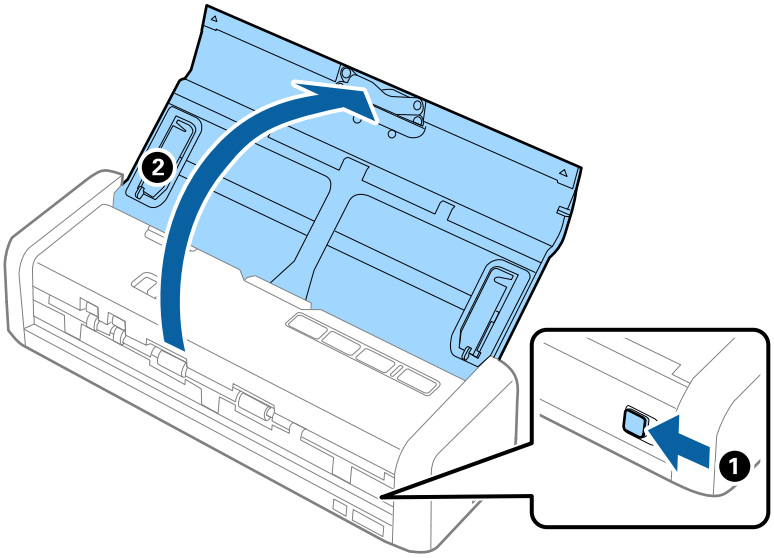
セットできるレシートは以下のとおりです。

サイズ	厚さ	用紙種類	セット可能枚数
最大：76.2×355.6 mm 最小：76.2×76.2 mm	53～77 g/m²	普通紙 上質紙 再生紙	1枚*

* レシートは原稿待ち受けモードでスキャンしてください。また、より良いスキャン結果を得るために、1枚ずつ手で押さえながらスキャンしてください。

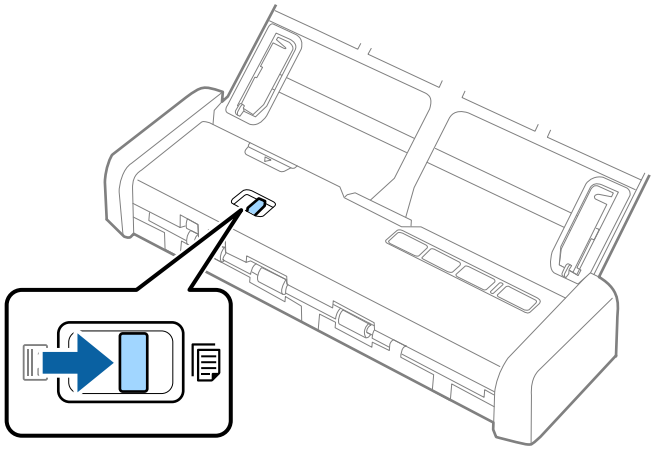
レシートをセットする

1. 給紙トレイ開閉レバーを左側にスライドしながら持ち上げて、給紙トレイを開きます。

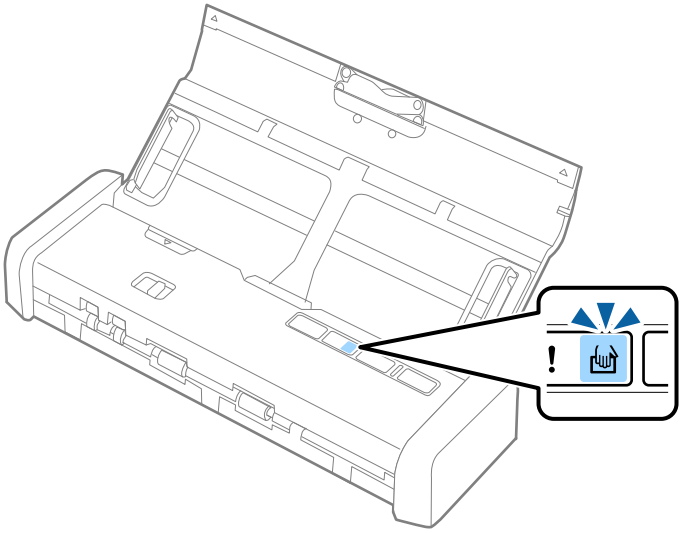


参考 原稿サポートは引き出さないでください。

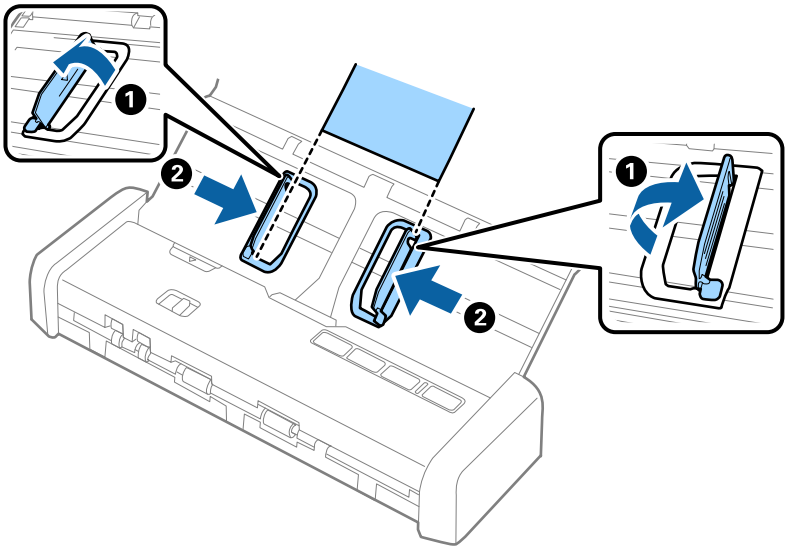
2. 原稿切替レバーが（ADF）の位置にあり、スキャナーの電源が入っていることを確認します。



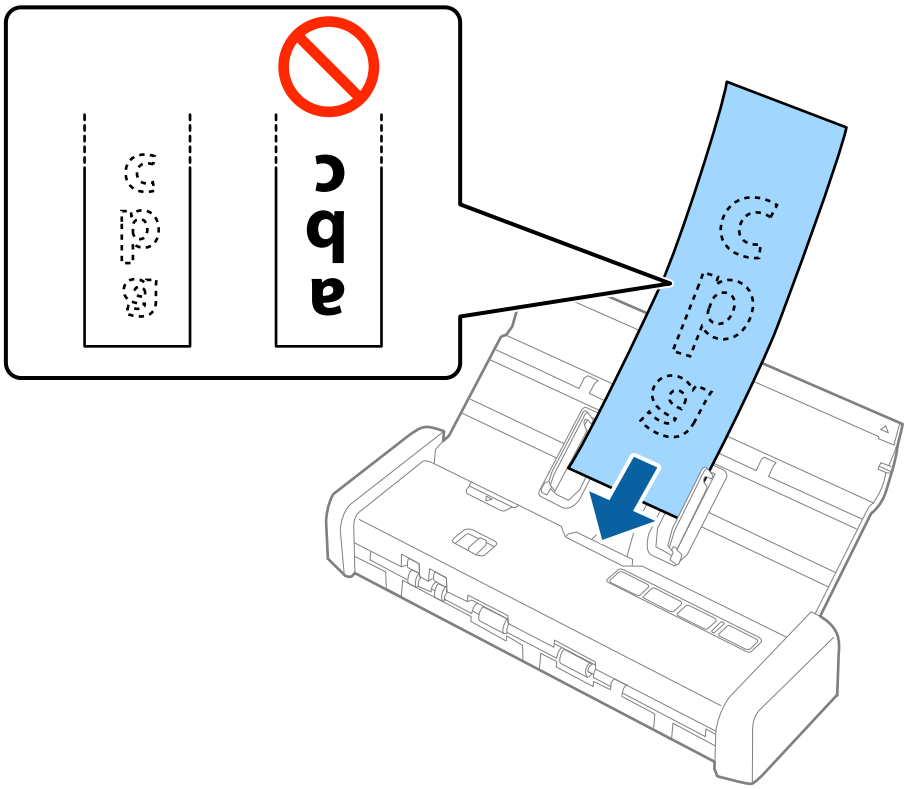
3. Epson Scan 2を起動して［原稿待ち受けモード］の［スキャン］を選択し、［基本設定］をクリックします。スキャナーの原稿待ち受けモードランプが点灯したことを確認します。



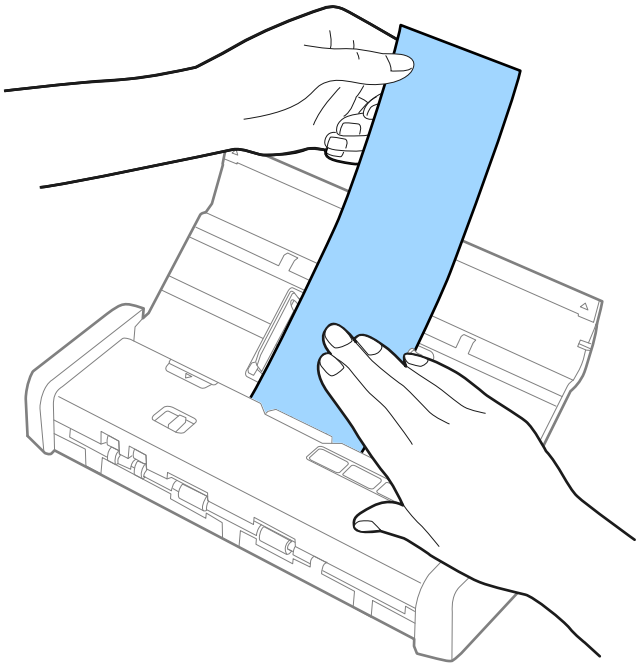
4. 給紙トレイの原稿ガイドを起こして、レシート用紙の幅に合わせます。



5. **レシートのスキャンする面を伏せ、手で支えながら先端をADFに向けてまっすぐにセットします。**
   レシートが自動で引き込まれるまで挿入してください。



6. **レシートが自動で給紙されて、スキャンが始まります。スキャン中も、レシートが曲がって給紙されないように手で支えます。**



原稿待ち受けモード中は、次のレシートをADFにセットすれば自動でスキャンが始まります。
全てのレシートをスキャンしたら、スキャナーの▽ボタンを押して原稿待ち受けモードを終了します。

参考

- 1,117.6 mmまでのレシートは、ADFから抜け落ちたり排紙口から落下したりしないように注意すれば、スキャン品質が多少低くなることがありますが、300 dpi以下の解像度でスキャンできます。
- Epson Scan 2で長尺紙のサイズを指定する必要があります。サイズの指定方法は3通りあり、長さが863.6 mm以下の場合は、サイズを自動で検知する［自動検知 (長尺)］が選択できます。
  長さが863.6 mmを超える場合は、［ユーザー定義サイズ］を選択して長さと幅を指定します。長さと幅の両方を指定するか、幅だけ指定して長さは自動判別の［原稿の長さに合わせる］を選択することもできます。

関連情報

- 「異なるサイズの原稿を1枚ずつスキャンする（原稿待ち受けモード）」59ページ
- 「特殊な原稿をスキャンするときに必要なEpson Scan 2の設定」51ページ
- 「基本のスキャン」49ページ
- 「いろいろなスキャン」59ページ

ADFに厚紙原稿をセットする

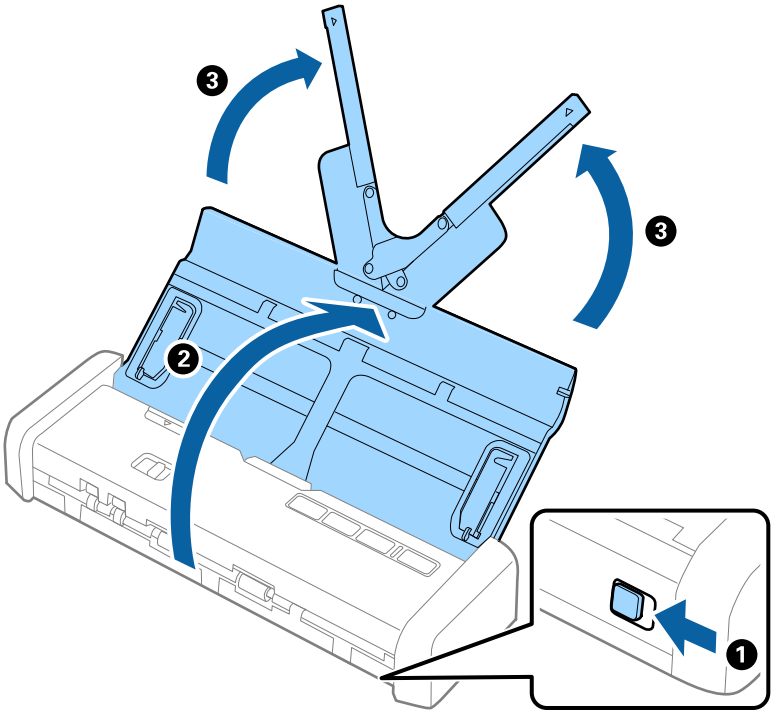
セットできる厚紙原稿

セットできる名刺やハガキなどの厚紙原稿は以下のとおりです。

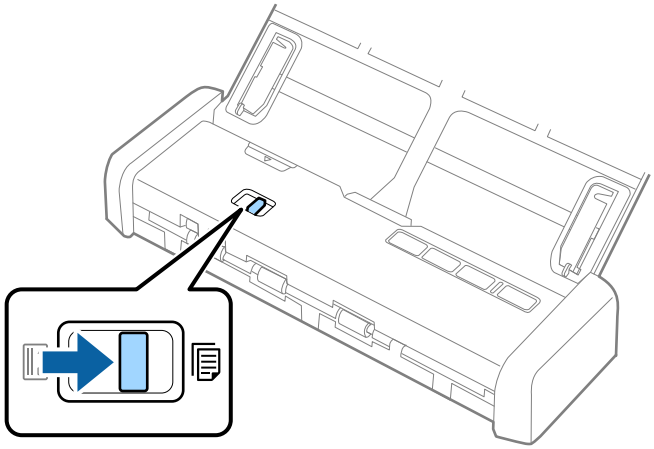
サイズ	厚さ	セット可能枚数	セット方向
50.8×70 mm～100×148 mm	128～230 g/m²	総厚： 2 mm以下 190 g/m²：8枚 220 g/m²：6枚	縦方向

厚紙原稿をセットする

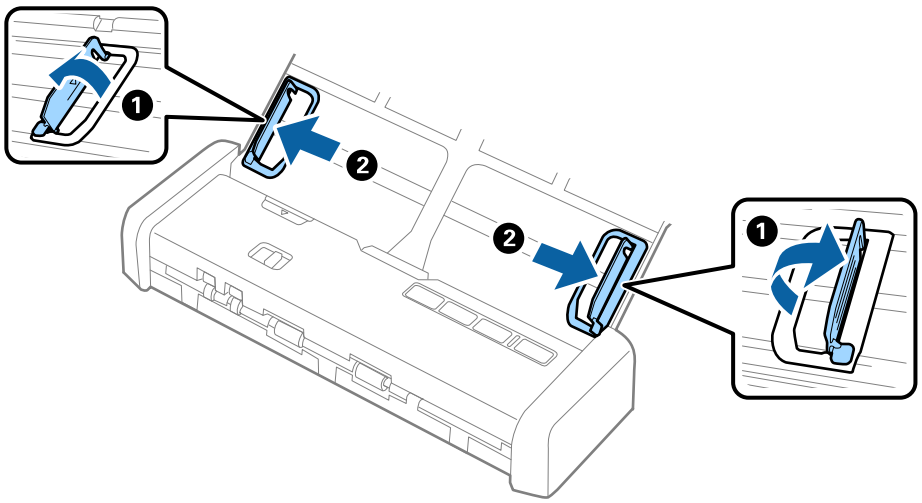
1. 給紙トレイ開閉レバーを左側にスライドしながら持ち上げて、給紙トレイを開き、原稿サポートを引き出します。



2. 原稿切替レバーが（ADF）の位置にあり、スキャナーの電源が入っていることを確認します。

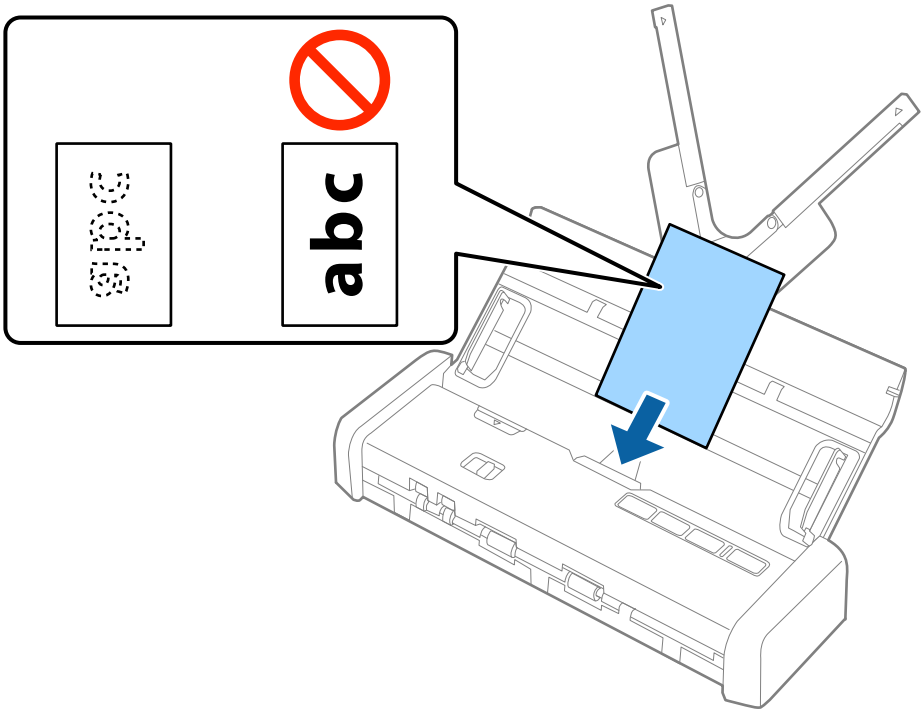


3. 給紙トレイの原稿ガイドを起こして、両端に移動します。

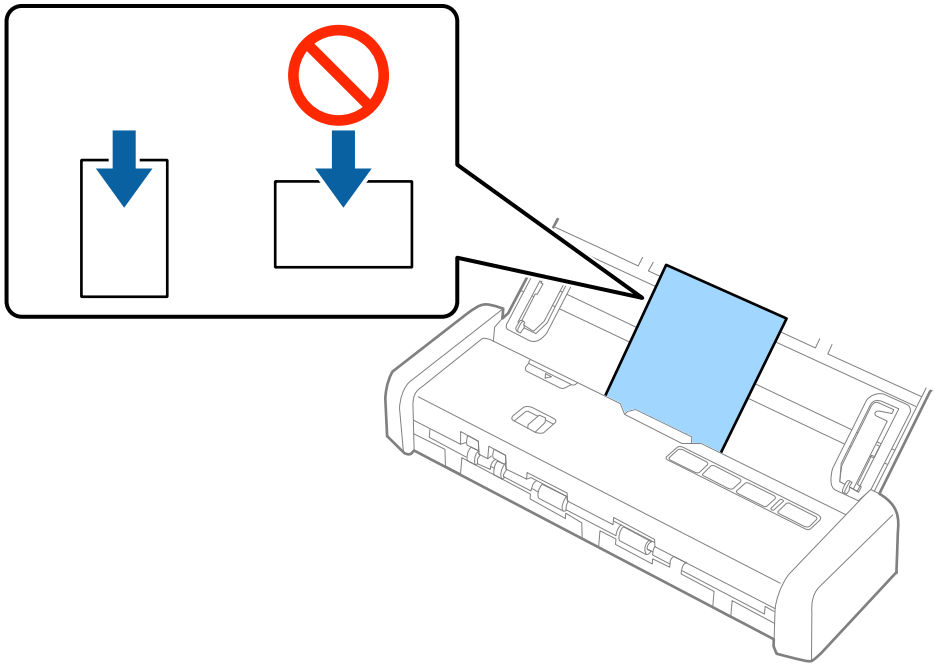


4. 厚紙原稿のスキャンする面を伏せて、先端をADFに向けてセットします。

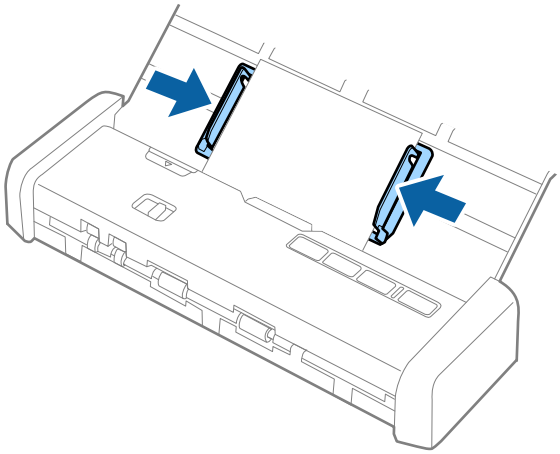
   レディーランプがより明るく点灯するまで挿入してください。



重要 厚紙は横長方向にセットしないでください。



5. 原稿ガイドを厚紙原稿に合わせます。



参考
- Epson Scan 2ではスキャンした画像をプレビューできます。プレビューするときは原稿の1枚目だけを給紙トレイにセットしてください。スキャン後にプレビュー画像が表示されてから、原稿が排紙されます。排紙された原稿を残りの原稿と一緒にセットし直してください。
- 複数枚の原稿を一度にセットしてプレビューすると、2枚目の原稿もADFに少し引き込まれてしまいます。スキャナーカバーを開けて原稿を取り出し、全ての原稿をセットし直してください。
- 複数枚の原稿をスキャン中にキャンセルした場合も、次の原稿がADFに少し引き込まれた状態で止まります。スキャナーカバーを開けて原稿を取り出してください。

関連情報

➡ 「基本のスキャン」49ページ

➡ 「いろいろなスキャン」59ページ

ADFに封筒をセットする

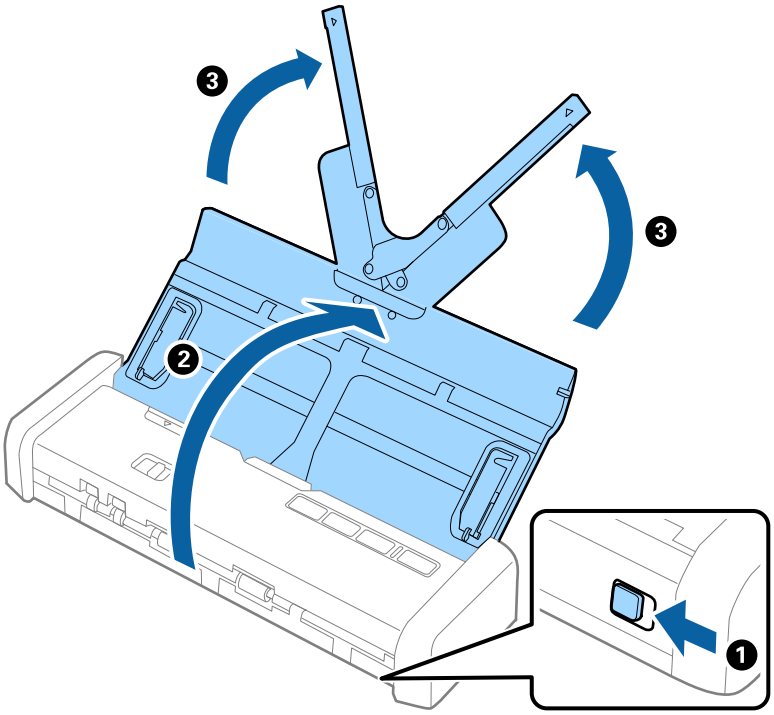
セットできる封筒

セットできる封筒は以下のとおりです。

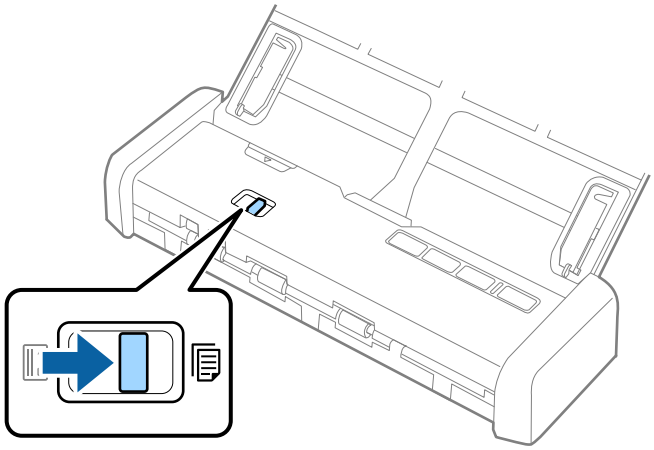
規格	サイズ	厚さ	セット可能枚数
長形3号	120×235 mm	0.38 mm以下	1枚
洋形7号	92×165 mm		

封筒をセットする

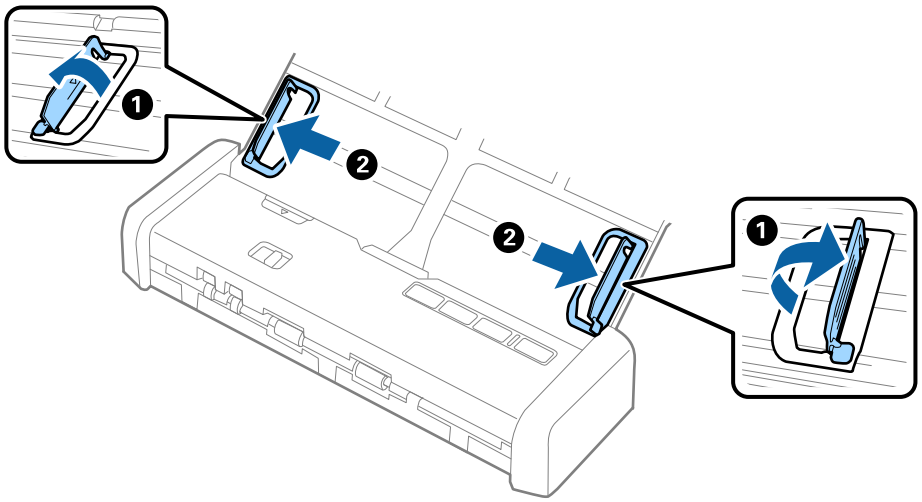
1. 給紙トレイ開閉レバーを左側にスライドしながら持ち上げて、給紙トレイを開き、原稿サポートを引き出します。



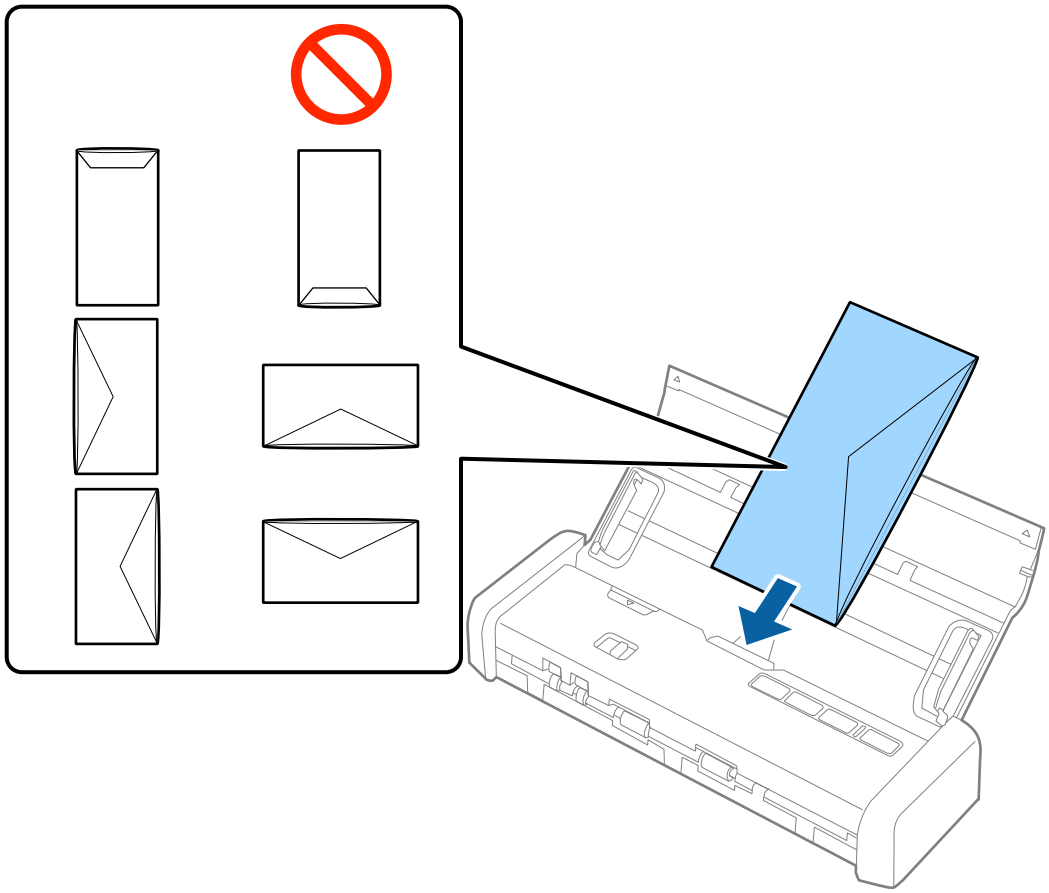
2. 原稿切替レバーが（ADF）の位置にあり、スキャナーの電源が入っていることを確認します。



3. 給紙トレイの原稿ガイドを起こして、両端に移動します。



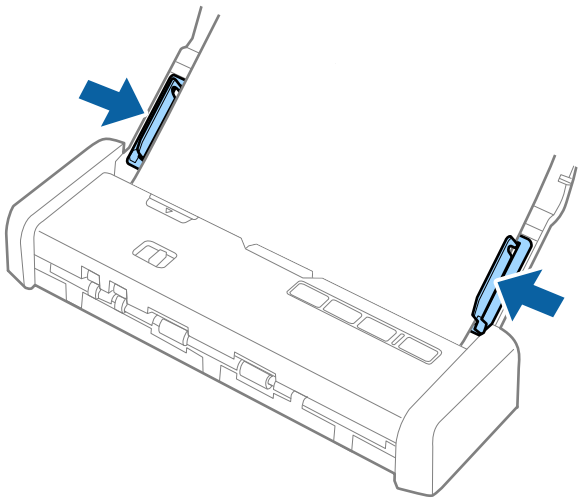
4. **封筒のスキャンする面を伏せて、縦長方向にセットします。封筒の短辺に開封部（フラップ部）がある場合は、開封部を上にします。**
   レディーランプがより明るく点灯するまでADFに挿入してください。



重要 接着剤が付いている封筒はセットしないでください。

参考
- 開封時にフラップ上端部がきれいにカットされていない場合は、うまくスキャンできないことがあります。
- 封をする前の封筒は、フラップを開いた状態で、フラップ部を上にしてセットしてください。

5. 原稿ガイドを封筒に合わせます。隙間があると封筒が斜めに給紙されることがあります。



参考 封筒のスキャン時は、Epson Scan 2の［基本設定］タブの［回転］で［文字の向きに合わせる］、または適切な回転角度を選択してください。詳しくはEpson Scan 2のヘルプをご覧ください。

関連情報

- 「基本のスキャン」49ページ
- 「いろいろなスキャン」59ページ

カード用スロットにプラスチックカードをセットする

カード用スロットからスキャンできるカードの仕様

カード用スロットにセットできるプラスチックカードの仕様は以下のとおりです。

参考
- プラスチックカードは前面のカード用スロットからスキャンします。ADFからはスキャンできません。
- ADFからスキャンできませんが、Epson Scan 2の［取り込み装置］の設定は［ADF］のままで構いません。

規格	カードタイプ	厚さ	セット可能枚数	セット方向
ISO7810 ID-1タイプ準拠 54.0×85.6 mm	エンボス加工なし	1.0 mm以下	1枚	縦方向

注意が必要なカード

以下のカードはうまくスキャンできないことがあります。

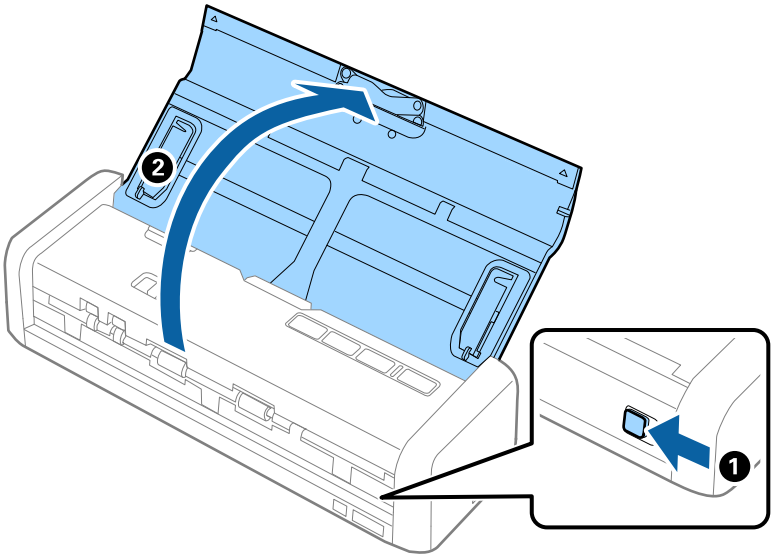
- エンボス加工のあるISO7810 ID-1タイプのプラスチックカード（厚さ 1.24 mm 以下）
- ラミネート加工されたISO7810 ID-1サイズのカード（厚さ 0.6 mm 以下）

関連情報

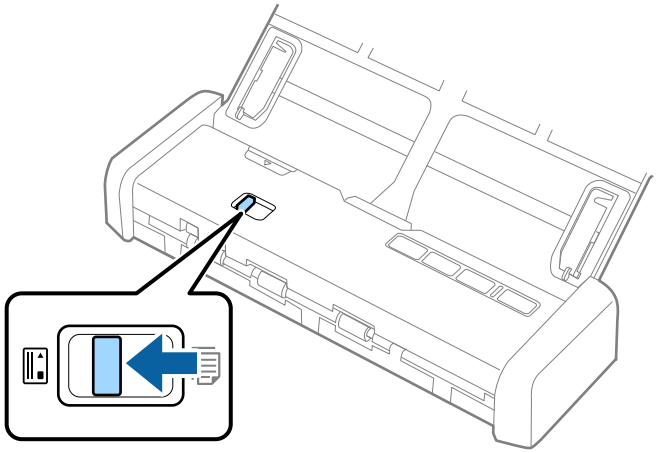
➡ 「カード用スロットにプラスチックカードをセットする」45ページ

プラスチックカードをセットする

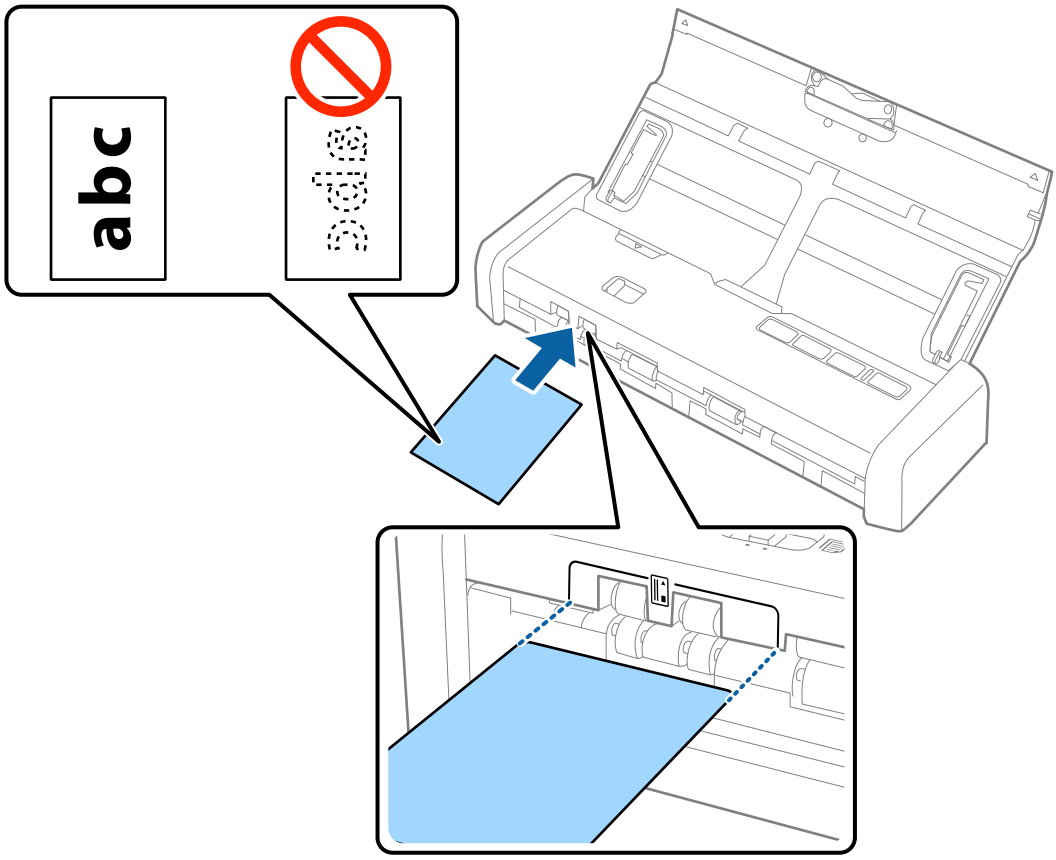
1. 給紙トレイ開閉レバーを左側にスライドしながら持ち上げて、給紙トレイを開きます。



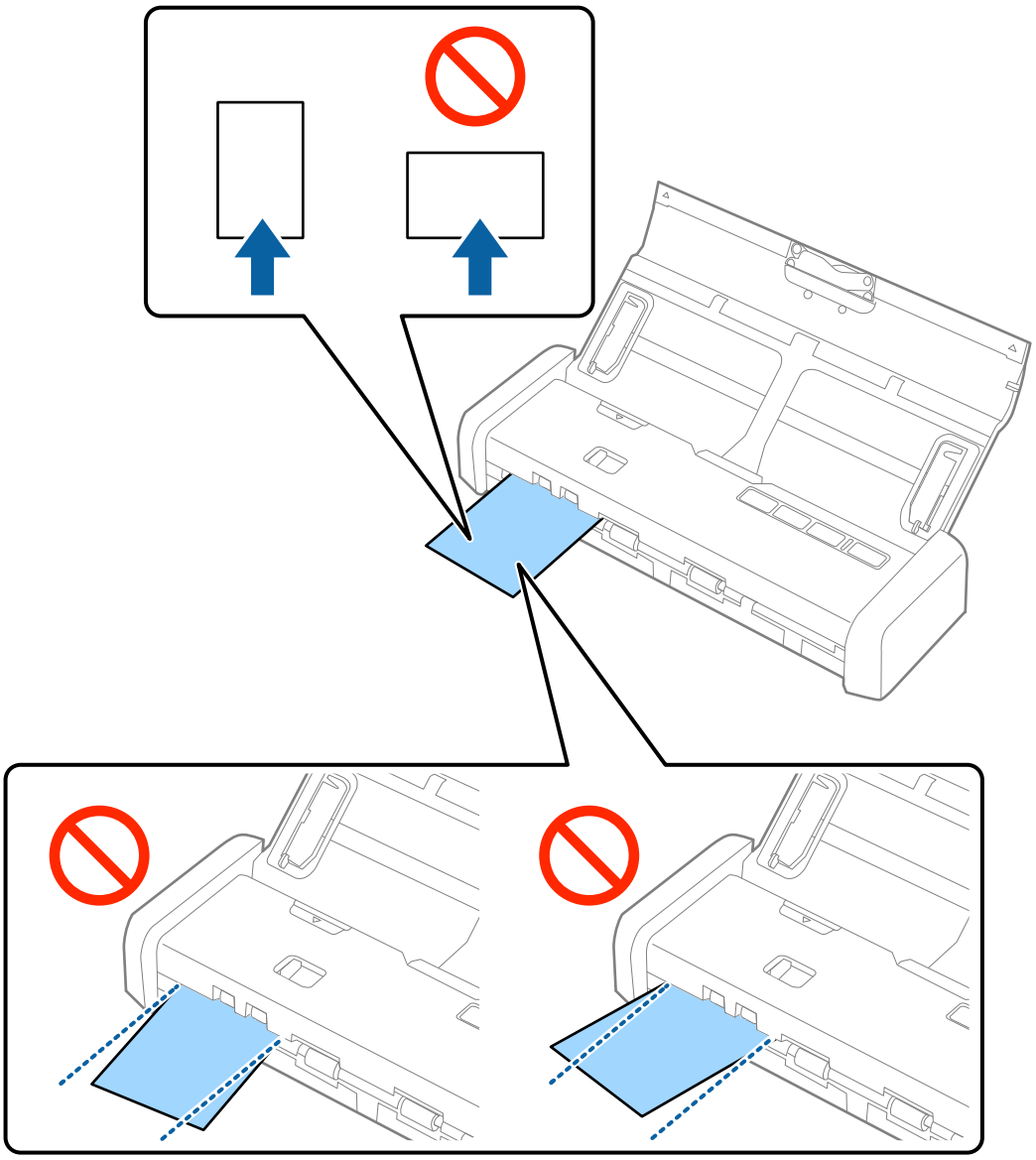
2. 原稿切替レバーが（カード）の位置にあり、スキャナーの電源が入っていることを確認します。



3. プラスチックカードのスキャンする面を上に向け、縦長方向でカード用スロットに引き込まれるまでまっすぐに挿入します。



!重要 プラスチックカードは横長方向にセットしないでください。また、斜めにセットしないでください。



参考

- Epson Scan 2の［取り込み装置］の設定は、カード用スロットを選択できないため、［ADF］のままにしてください。
- スキャンを開始すると、カードが引き込まれて背面まで搬送された後、前面に戻って排出されます。カードが排出されるまで触らないでください。

関連情報

- 「基本のスキャン」49ページ
- 「いろいろなスキャン」59ページ

基本のスキャン

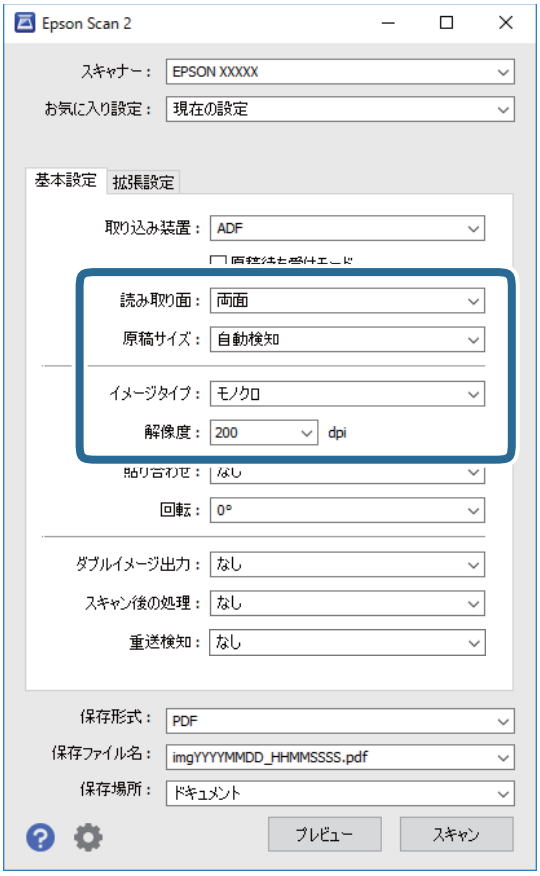
Epson Scan 2でスキャンする

書類に適した画質調整機能を使って原稿をスキャンできます。

1. **原稿をセットします。**

2. **Epson Scan 2を起動します。**
   - Windows 10
     スタートボタンをクリックして、［すべてのアプリ］-［EPSON］-［Epson Scan 2］の順に選択します。
   - Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
     検索チャームでソフトウェア名を入力して、表示されたアイコンを選択します。
   - Windows 7/Windows Vista/Windows XP/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
     スタートボタンをクリックして、［すべてのプログラム］または［プログラム］-［EPSON］-［Epson Scan 2］-［Epson Scan 2］の順に選択します。
   - Mac OS X
     ［移動］-［アプリケーション］-［Epson Software］-［Epson Scan 2］の順に選択します。

3. **［基本設定］タブで以下の設定をします。**



- ［読み取り面］：スキャンしたい原稿の面を選択します。
- ［原稿サイズ］：セットした原稿のサイズを選択します。
- ［イメージタイプ］：スキャンした画像を保存するときの色を選択します。
- ［解像度］：解像度を設定します。

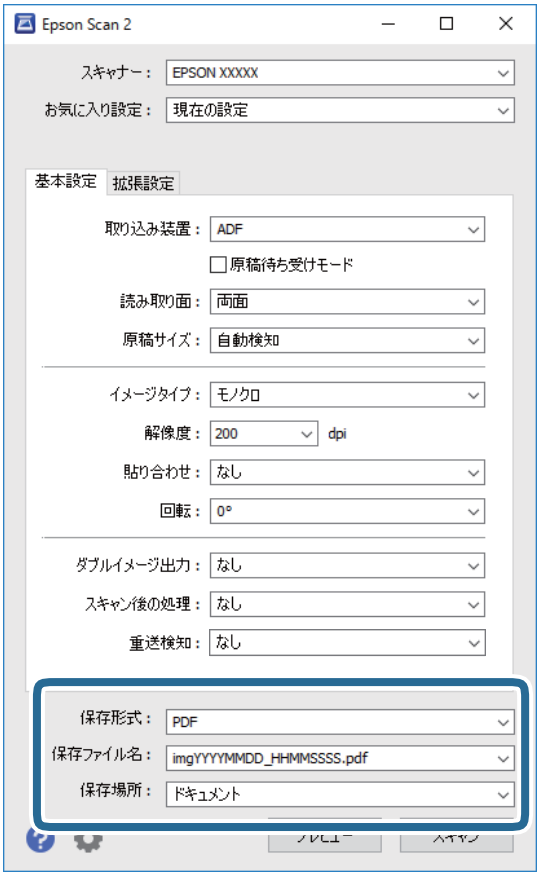
参考　［取り込み装置］は［ADF］に設定されます。

4. **必要に応じて、その他のスキャン設定をします。**

- プレビュー画像を表示できます。原稿の1枚目だけをADFにセットして、［プレビュー］ボタンを押してください。スキャン後にプレビュー画像が表示されてから、原稿が排紙されます。
  排紙された原稿を残りの原稿と一緒にセットし直してください。
- ［拡張設定］タブでは、書類に適した以下のような画像調整ができます。
  - ［アンシャープマスク］：画像の輪郭部分を強調してシャープにします。
  - ［モアレ除去］：雑誌などの印刷物のスキャンで発生するモアレ（網目状の陰影）を除去します。
  - ［文字くっきり］：ぼやけている書類の文字をくっきりとさせます。
  - ［画像はっきり］：画像付きの書類をモノクロでスキャンするときに、文字部分をくっきりとした白黒に、画像部分をなめらかな白黒にします。

参考　他の項目の設定内容によっては、これらの設定ができないことがあります。

5. **ファイルの保存設定をします。**



- ［保存形式］：スキャンした画像の保存形式を選択します。
  BITMAPとPNG以外は、保存形式の選択後に［詳細設定］を選択すると、詳細な設定ができます。
- ［保存ファイル名］：表示されているファイル名を確認します。
  ［設定］を選択すると、ファイル名の設定を変更できます。
- ［保存場所］：スキャンした画像の保存場所を選択します。
  ［その他］を選択すると、別のフォルダーの選択や新しいフォルダーの作成ができます。

6. **スキャナーの原稿切替レバーが正しい位置にセットされていることを確認します。**

   ADFから原稿をスキャンする場合は、原稿切替レバーを（ADF）にセットします。カード用スロットからプラスチックカードをスキャンする場合は、原稿切替レバーを（カード）にセットします。

7. **［スキャン］をクリックします。**

   スキャンした画像が指定したフォルダーに保存されます。

関連情報

- 「セットできる原稿とセット方法」23ページ
- 「Epson Scan 2」17ページ
- 「目的に合わせた解像度の設定」51ページ
- 「画質調整機能」60ページ
- 「Epson Scan 2でスキャンしたページを編集する」67ページ

特殊な原稿をスキャンするときに必要なEpson Scan 2の設定

特殊な原稿をスキャンするときは、Epson Scan 2の［基本設定］タブで原稿に合わせた設定が必要です。

原稿の種類	必要な設定
大きなサイズの原稿	［原稿サイズ］にスキャンしたい原稿のサイズがない場合は、［ユーザー定義サイズ］を選択して［原稿サイズの設定］画面を表示します。スキャンしたい原稿のサイズを手動で作成してください。
長尺紙	［原稿サイズ］に原稿のサイズがない場合は、［自動検知 (長尺)］を選択するか、［ユーザー定義サイズ］を選択して手動でサイズを作成してください。

目的に合わせた解像度の設定

解像度を上げるメリットとデメリット

解像度とは、1インチ（25.4mm）あたりの画素（画像を構成する最小要素）の密度を表す数値で、「dpi」（dot per inch）という単位で表します。解像度を上げると、画像がきめ細やかになるメリットがあります。一方でファイルサイズが大きくなるデメリットもあります。

- ファイルサイズが大きくなる
  （解像度を2倍にすると、ファイルサイズは約4倍になります）

- 画像のスキャン、保存、読み込み、印刷に時間がかかる
- メールやファクスの送受信に時間がかかる
- 画像がディスプレイや印刷用紙からはみ出る

目的別推奨解像度一覧

表を参考にして、スキャン画像の用途に合う適切な解像度を設定してください。

用途	解像度（目安）
ディスプレイ上に表示させる Eメールで送信する	～200dpi
OCR（光学文字認識）を使用する テキスト検索可能なPDFを作成する	200～300dpi
プリンターで印刷する ファクスで送信する	200～300dpi

Document Capture Proでスキャンする（Windows）

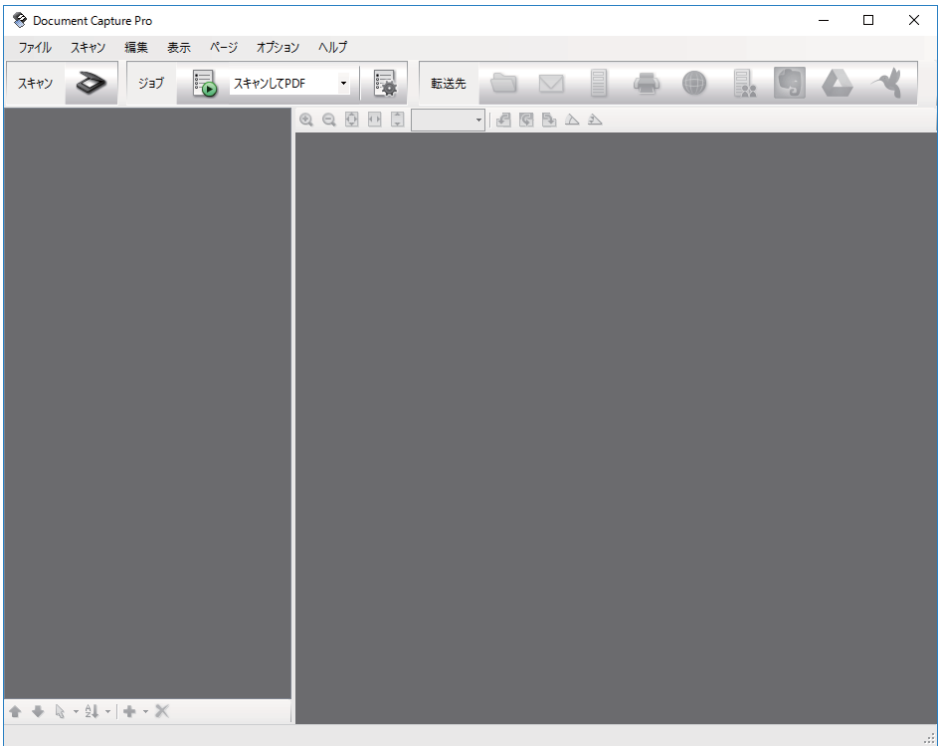
このソフトウェアは、スキャンした画像をメールに添付したり、プリンターで印刷したり、サーバーやクラウドサービスなどに転送したりできるソフトウェアです。スキャンする原稿上のバーコードやテキストなどを認識して仕分け、別ファイルとして保存することもできます。また、スキャン処理の設定をジョブ登録して使うことができます。詳しくは、Document Capture Proのヘルプをご覧ください。

1. **原稿をセットします。**

2. **Document Capture Proを起動します。**

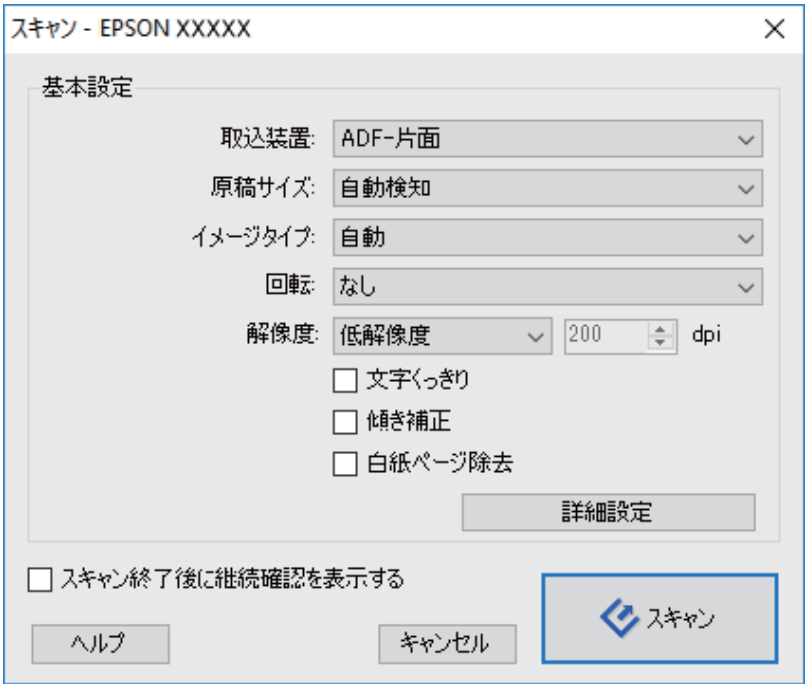
   - Windows 10
     スタートボタンをクリックして、［すべてのアプリ］-［Epson Software］-［Document Capture Pro］の順に選択します。
   - Windows 8.1/Windows 8
     検索チャームでソフトウェア名を入力して、表示されたアイコンを選択します。
   - Windows 7/Windows Vista/Windows XP
     スタートボタンをクリックして、［すべてのプログラム］または［プログラム］-［Epson Software］-［Document Capture Pro］の順に選択します。

参考 スキャナーのリストが表示されたら、使いたいスキャナーを選択してください。



3. をクリックします。

［スキャン］画面が表示されます。



4. 以下の設定をします。

- ［取込装置］：原稿をセットした装置を選択します。
- ［原稿サイズ］：セットした原稿のサイズを選択します。

- ［イメージタイプ］：スキャンした画像を保存するときの色を選択します。
- ［回転］：スキャンする原稿に合わせて、画像を回転する角度を設定します。
- ［解像度］：解像度を設定します。

参考 以下の画像調整ができます。

- ［文字くっきり］：ぼやけている書類の文字をくっきりとさせます。
- ［傾き補正］：原稿の傾きを補正してスキャンします。
- ［白紙ページ除去］：原稿の中に白紙ページがある場合、白紙ページをスキップしてスキャンします。
- ［詳細設定］ボタン：Epson Scan 2の機能を使用して画像を調整します。

5. **スキャナーの原稿切替レバーが正しい位置にセットされていることを確認します。**

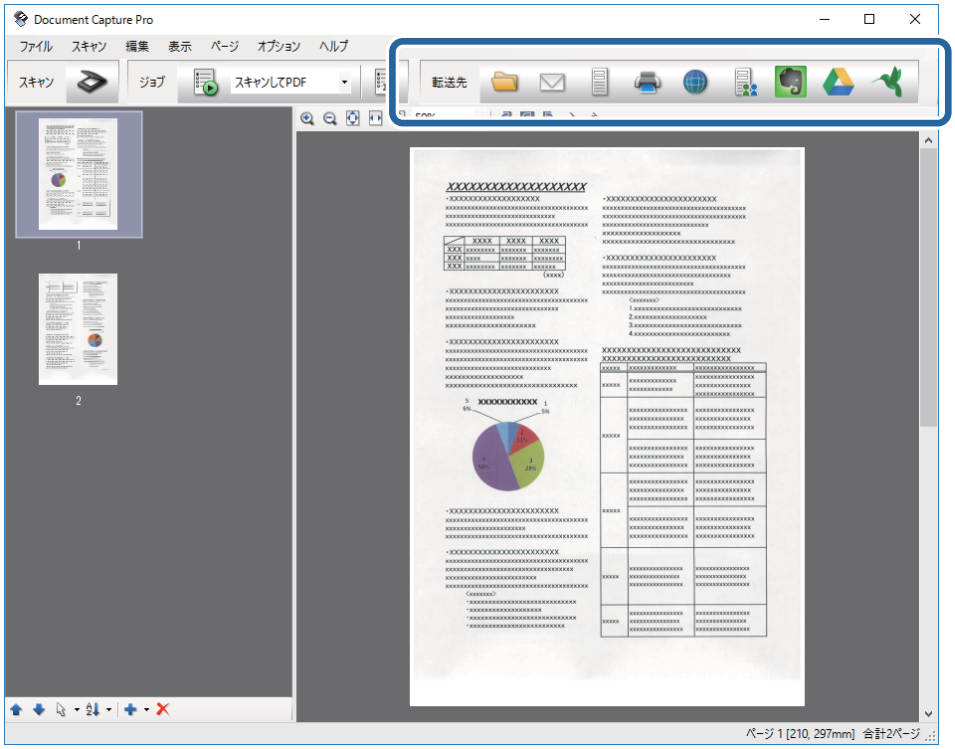
   ADFから原稿をスキャンする場合は、原稿切替レバーを（ADF）にセットします。カード用スロットからプラスチックカードをスキャンする場合は、原稿切替レバーを（カード）にセットします。

6. **［スキャン］をクリックします。**

   スキャンした画像がDocument Capture Proの画面に表示されます。

7. **スキャンした画像を確認し、必要に応じて編集します。**

8. **画像の確認が終わったら、転送先のアイコンをクリックします。**



選択した転送先によって、［一括処理して保存］や［転送設定］、その他の画面が表示されます。

参考
- クラウドサービスにアップロードするには、事前にクラウドサービスのアカウントを作成しておいてください。
- Evernoteにアップロードするには、事前にEvernote社のWebサイトからEvernoteアプリケーションをダウンロードし、インストールしておいてください。
- ［一括処理して保存］または［転送設定］画面で、［ファイル名と仕分け設定］をクリックして［ジョブ仕分けする］を選択すると、スキャンした画像のバーコードやテキストなどで仕分けされ、複数のファイルに分割して保存されます。

9. **必要な項目を設定して、［送信］または［OK］をクリックします。**

10. **画面の指示に従って操作します。**

    選択した機能に従って、スキャンした画像がフォルダーに保存されたり、メールに添付されたり、サーバーやクラウドサービスなどに転送されたりします。

関連情報

- 「セットできる原稿とセット方法」23ページ
- 「Document Capture Pro / Document Capture」17ページ
- 「目的に合わせた解像度の設定」51ページ

Document Captureでスキャンする（Mac OS X）

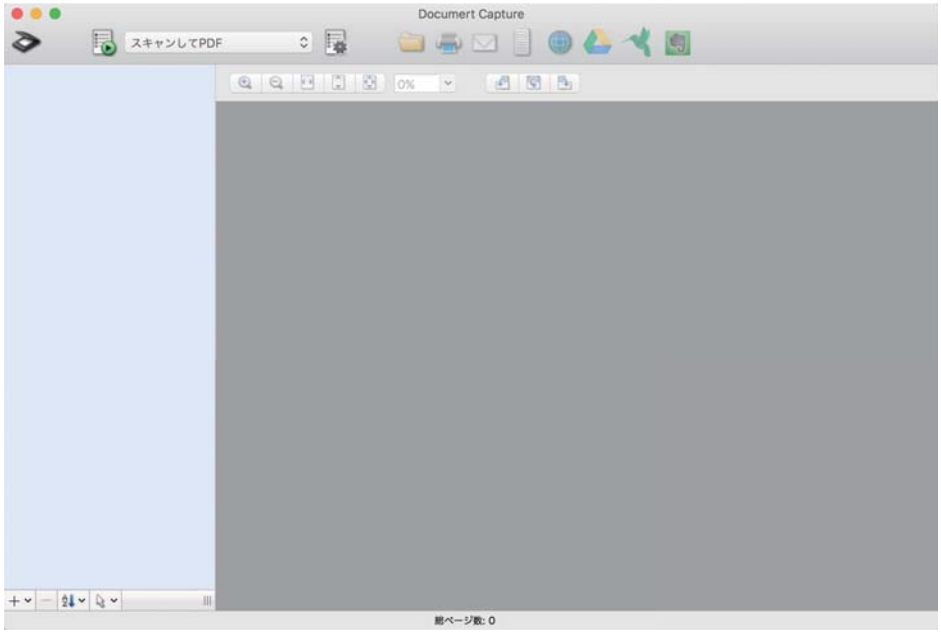
このソフトウェアは、スキャンした画像をメールに添付したり、プリンターで印刷したり、サーバーやクラウドサービスなどに転送したりできるソフトウェアです。また、スキャン処理の設定をジョブ登録して使うことができます。詳しくは、Document Captureのヘルプをご覧ください。

参考 ファストユーザスイッチ機能には対応していません。

1. **原稿をセットします。**

2. **Document Captureを起動します。**

［Finder］-［移動］-［アプリケーション］-［Epson Software］-［Document Capture］の順に選択します。



参考 スキャナーのリストが表示されたら、使いたいスキャナーを選択してください。

3. **をクリックします。**

［スキャン設定］画面が表示されます。

4. **以下の設定をします。**
   - ［取込装置］：原稿をセットした装置を選択します。
   - ［原稿サイズ］：セットした原稿のサイズを選択します。
   - ［イメージタイプ］：スキャンした画像を保存するときの色を選択します。
   - ［回転］：スキャンする原稿に合わせて、画像を回転する角度を設定します。
   - ［解像度］：解像度を設定します。

   参考 以下の画像調整ができます。
   - ［文字くっきり］：ぼやけている書類の文字をくっきりとさせます。
   - ［傾き補正］：原稿の傾きを補正してスキャンします。
   - ［白紙ページ除去］：原稿の中に白紙ページがある場合、白紙ページをスキップしてスキャンします。

5. **スキャナーの原稿切替レバーが正しい位置にセットされていることを確認します。**

   ADFから原稿をスキャンする場合は、原稿切替レバーを（ADF）にセットします。カード用スロットからプラスチックカードをスキャンする場合は、原稿切替レバーを（カード）にセットします。

6. **［スキャン］をクリックします。**

   スキャンした画像がDocument Captureの画面に表示されます。

7. **スキャンした画像を確認し、必要に応じて編集します。**

8. **画像の確認が終わったら、転送先のアイコンをクリックします。**

   選択した転送先によって、異なる転送設定画面が表示されます。

   参考
   - クラウドサービスにアップロードするには、事前にクラウドサービスのアカウントを作成しておいてください。
   - Evernoteにアップロードするには、事前にEvernote社のWebサイトからEvernoteアプリケーションをダウンロードし、インストールしておいてください。

9. **必要な項目を設定して、［送信］または［OK］をクリックします。**

10. **画面の指示に従って操作します。**

    選択した機能に従って、スキャンした画像がフォルダーに保存されたり、メールに添付されたり、サーバーやクラウドサービスなどに転送されたりします。

関連情報

- 「セットできる原稿とセット方法」23ページ
- 「Document Capture Pro / Document Capture」17ページ
- 「目的に合わせた解像度の設定」51ページ

スキャナーのボタンでスキャンする

スキャナーのボタンを使ってスキャンできます。

参考
- Epson Scan 2がコンピューターにインストールされ、スキャナーが正しく接続されている必要があります。
- Document Capture Pro（Windows）またはDocument Capture（Mac OS X）がコンピューターにインストールされている場合、スキャナーのボタンに割り当てられたジョブを実行することができます。
  ただし、無線接続時は実行できません。
- 無線接続時は、事前にEpson Scan 2を起動しておいてください。スキャナーのボタンでスキャンを開始できます。

1. **原稿をセットします。**

2. **スキャナーの原稿切替レバーが正しい位置にセットされていることを確認します。**

   ADFから原稿をスキャンする場合は、原稿切替レバーを（ADF）にセットします。カード用スロットからプラスチックカードをスキャンする場合は、原稿切替レバーを（カード）にセットします。

3. **ボタンを押します。**

   参考 Document Capture Pro（Windows）またはDocument Capture（Mac OS X）を割り当てると、［ジョブ設定］画面で登録したジョブが起動します。

関連情報

- 「セットできる原稿とセット方法」23ページ
- 「ボタンとランプ」14ページ
- 「Document Capture Pro / Document Capture」17ページ
- 「事前に登録した設定でスキャンする（ジョブ）」75ページ

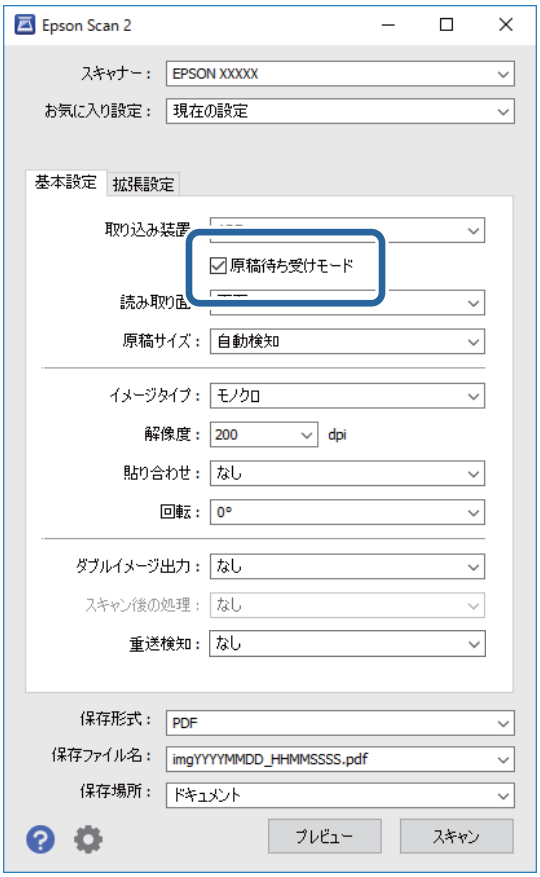
いろいろなスキャン

異なるサイズの原稿を1枚ずつスキャンする(原稿待ち受けモード)

原稿待ち受けモードを使うと、異なるサイズの原稿を1枚ずつスキャンできます。このモードでは、ADFに原稿をセットすると自動でスキャンが始まります。
原稿待ち受けモードでは、カード用スロットからプラスチックカードをスキャンすることもできます。

1. Epson Scan 2を起動します。

2. ［基本設定］タブで［原稿待ち受けモード］を選択します。

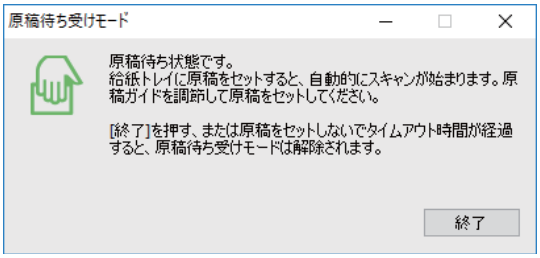


3. Epson Scan 2のメイン画面で、その他のスキャン設定をします。

4. ［スキャン］をクリックします。

   原稿待ち受けモードが開始されます。

スキャナーのランプが点灯し、［原稿待ち受けモード］画面がコンピューターに表示されます。



5. **スキャナーの原稿切替レバーが正しい位置にセットされていることを確認してください。**

   ADFで原稿をスキャンするときは、原稿切替レバーを（ADF）にセットします。カード用スロットでプラスチックカードをスキャンするときは、原稿切替レバーを（カード）にセットします。

6. **原稿ガイドを調整し、ADFに原稿をセットします。原稿がADFに自動的に引き込まれるまで原稿を押さえてください。**

   プラスチックカードをスキャンするときは、カード用スロットにセットします。

   自動的にスキャンが始まります。

7. **スキャンが終了したら、次の原稿をADFにセットします。**

   全ての原稿をスキャンするまで、この手順を繰り返します。

   参考　原稿をセットする前に、原稿切替レバーが正しい位置にセットされているか確認してください。

8. **全ての原稿をスキャンしたら、スキャナーのボタンを押して原稿待ち受けモードを終了します。**

   参考
   - ［原稿待ち受けモード］画面で［終了］をクリックしても、原稿待ち受けモードを終了できます。
   - ［原稿待ち受けモード］を終了するタイムアウト時間を設定できます。

     ［取り込み装置］で［設定］を選択し、［取り込み装置の設定］画面を開きます。表示された画面で［原稿待ち受けモードのタイムアウト時間（分）］を設定します。

   スキャンした画像が指定したフォルダーに保存されます。

関連情報

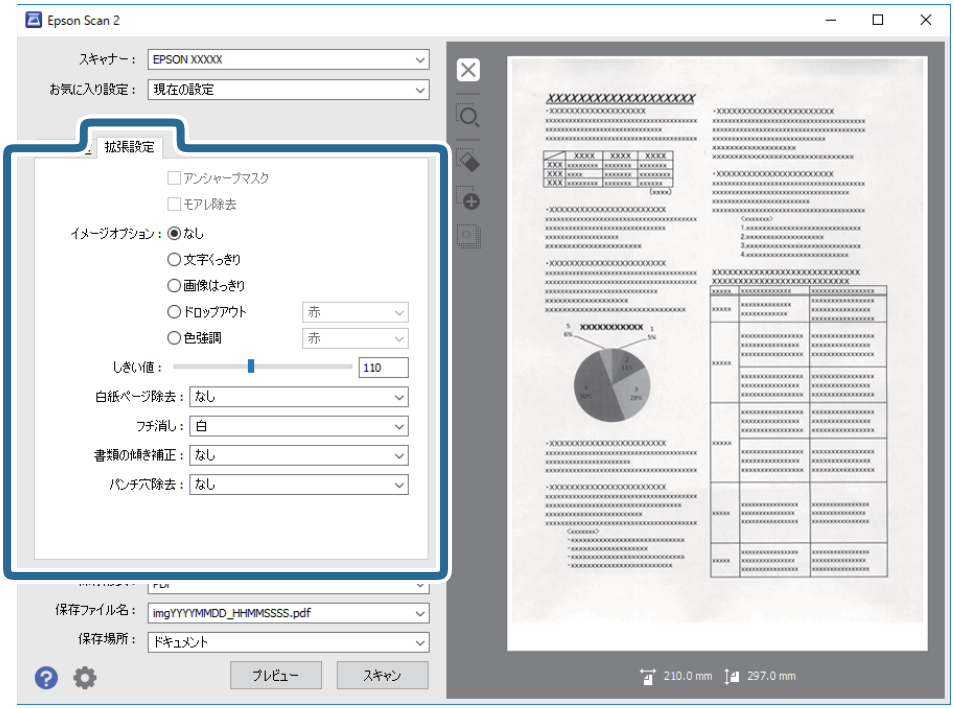
➡ 「セットできる原稿とセット方法」23ページ

目的に合わせたスキャン画像を作成する

画質調整機能

Epson Scan 2の［拡張設定］タブの機能を使うと、スキャンした画像の画質を調整できます。
一部の機能を除き、調整の結果はプレビュー画面で確認できます。

参考 他の項目の設定内容によっては、これらの設定ができないことがあります。



関連情報

➡ 「アンシャープマスク」62ページ
画像の輪郭部分を強調してシャープにすることができます。

➡ 「モアレ除去」62ページ
雑誌などの印刷物のスキャンで発生するモアレ（網目状の陰影）を除去します。

➡ 「文字くっきり」63ページ
ぼやけている書類の文字をくっきりシャープにできます。裏写りや背景のムラなども低減できます。

➡ 「画像はっきり」63ページ
画像付きの書類をモノクロでスキャンするときに、文字部分をくっきりとした白黒に、画像部分をなめらかな白黒にできます。

➡ 「ドロップアウト」63ページ
指定した色をスキャン画像上から除去して、グレーまたはモノクロで保存できます。例えば、マーカーや欄外に色ペンで書き込んだ文字を消した状態でスキャンできます。

➡ 「色強調」64ページ
指定した色をスキャン画像上で強調して、グレーまたはモノクロで保存できます。例えば、薄い色を使った文字や罫線をくっきりとさせることができます。

➡ 「明るさ」64ページ
画像全体の明るさを調整します。

➡ 「コントラスト」64ページ
画像全体のコントラスト（明暗比）を調整します。コントラストを上げると、明るい部分はより明るく、暗い部分はより暗くなります。逆にコントラストを下げると、画像の明暗の差が少なくなります。

➡ 「ガンマ」65ページ
画像全体のガンマ（中間域の明るさ）を調整します。画像が極端に明るすぎたり暗すぎたりするときに、明るさの偏り具合を調整できます。

➡ 「しきい値」65ページ
モノクロ2値（白と黒）の境を調整できます。しきい値を上げると、黒色の領域が増えます。逆にしきい値を下げると、白色の領域が増えます。

➡ 「白紙ページ除去」65ページ
原稿の中に白紙ページがあるとき、白紙ページをスキップします。
➡ 「フチ消し」66ページ
画像のフチに映った影を補正します。
➡ 「書類の傾き補正」66ページ
原稿の傾きを補正します。
➡ 「パンチ穴除去」67ページ
原稿にパンチの穴が開いているとき、スキャンした画像からパンチ穴の影を除去できます。

アンシャープマスク

画像の輪郭部分を強調してシャープにすることができます。

参考 ［基本設定］タブの［イメージタイプ］で［モノクロ］を選択したときは、この機能は設定できません。

モアレ除去

雑誌などの印刷物のスキャンで発生するモアレ（網目状の陰影）を除去します。

モアレパターンの発生を確認するには、ディスプレイ上で画像を100%（1:1）表示にしてください。縮小して表示すると、画像が荒くなり、モアレが発生しているように見えることがあります。

参考
- この機能を使用するときは、［基本設定］タブの［解像度］を600dpi以下に設定してください。
- ［基本設定］の［イメージタイプ］で［モノクロ］を選択した時は、この機能は設定できません。
- この機能の効果は、プレビューウィンドウ上では確認できません。
- この機能を使用すると、スキャン結果のシャープ感が少し低下します。

イメージオプション

スキャン画像に適用する効果を選択できます。

文字くっきり

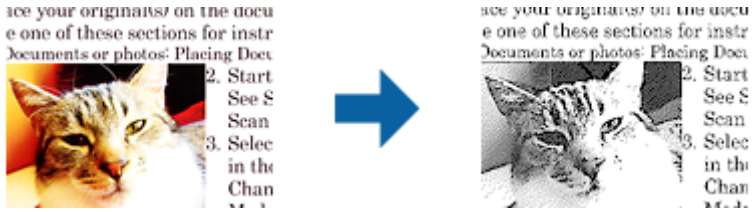
ぼやけている書類の文字をくっきりシャープにできます。裏写りや背景のムラなども低減できます。

［基本設定］タブの［イメージタイプ］で［カラー］または［グレー］を選択したときは、効果のレベルを選択できます。

参考 この機能を使用するときは、［基本設定］タブの［解像度］を600dpi以下に設定してください。

画像はっきり

画像付きの書類をモノクロでスキャンするときに、文字部分をくっきりとした白黒に、画像部分をなめらかな白黒にできます。



画像部分の画質は［明るさ］と［コントラスト］で調整できます。

参考
- この機能は［基本設定］タブの［イメージタイプ］で［モノクロ］を選択したときのみ設定できます。
- この機能を使用するときは、［基本設定］タブの［解像度］を600dpi以下に設定してください。

ドロップアウト

指定した色をスキャン画像上から除去して、グレーまたはモノクロで保存できます。例えば、マーカーや欄外に色ペンで書き込んだ文字を消した状態でスキャンできます。

［ドロップアウト］の色リストで［ユーザー設定］を選択すると、プレビューウィンドウを確認しながら、ドロップアウトしたい色を設定できます（Windowsのみ）。

参考 ［基本設定］タブの［イメージタイプ］で［自動］または［カラー］を選択したときは、この機能は設定できません。

色強調

指定した色をスキャン画像上で強調して、グレーまたはモノクロで保存できます。例えば、薄い色を使った文字や罫線をくっきりとさせることができます。

［色強調］の色リストで［ユーザー設定］を選択すると、プレビューウィンドウを確認しながら、強調したい色を設定できます（Windowsのみ）。

参考 ［基本設定］タブの［イメージタイプ］で［自動］または［カラー］を選択したときは、この機能は設定できません。

明るさ

画像全体の明るさを調整します。

参考 ［基本設定］タブでの［イメージタイプ］の設定、または［拡張設定］タブでの設定内容によっては、この機能は設定できません。

コントラスト

画像全体のコントラスト（明暗比）を調整します。コントラストを上げると、明るい部分はより明るく、暗い部分はより暗くなります。逆にコントラストを下げると、画像の明暗の差が少なくなります。

参考 ［基本設定］タブでの［イメージタイプ］の設定、または［拡張設定］タブでの設定内容によっては、この機能は設定できません。

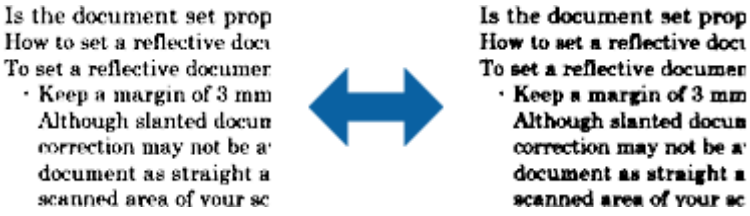
ガンマ

画像全体のガンマ（中間域の明るさ）を調整します。画像が極端に明るすぎたり暗すぎたりするときに、明るさの偏り具合を調整できます。

参考 ［基本設定］タブでの［イメージタイプ］の設定、または［拡張設定］タブでの設定内容によっては、この機能は設定できません。

しきい値

モノクロ2値（白と黒）の境を調整できます。しきい値を上げると、黒色の領域が増えます。逆にしきい値を下げると、白色の領域が増えます。



参考 ［基本設定］タブでの［イメージタイプ］の設定、または［拡張設定］タブでの設定内容によっては、この機能は設定できません。

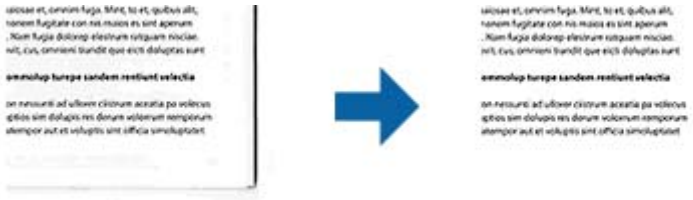
白紙ページ除去

原稿の中に白紙ページがあるとき、白紙ページをスキップします。
白紙ページの判定レベルを選択できます。レベルを強くすると、薄い色が付いた原稿や裏写りした原稿なども白紙としてスキップできます。
思い通りに白紙除去できないときは、［白紙ページ除去］で［設定］を選択し、［ユーザー設定レベル］を調整します。
次に、［白紙ページ除去］で　［ユーザー設定レベル］を選択してください。

参考
- 本来必要なページも白紙としてスキップすることがあります。
- 両面原稿を貼り合わせてスキャンするときは、この機能は使用できません。

フチ消し

画像のフチに映った影を補正します。

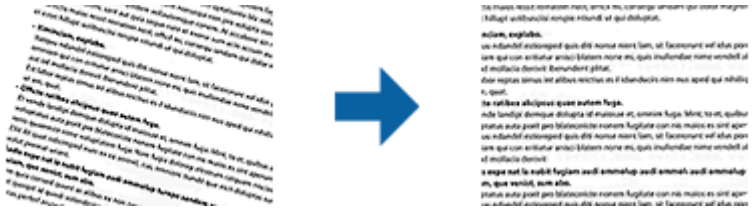


両面スキャンでは、裏面のフチ消しの範囲は、左と右の設定が反転して適用されます。
［設定］を選択すると、［フチ消し量］画面が表示され、上下左右のフチ消しの範囲を調整できます。

参考 この機能の効果は、プレビューウィンドウ上では確認できません。

書類の傾き補正

原稿の傾きを補正します。



なし

補正しません。

給紙時の傾き

傾いて給紙された原稿の傾きを補正します。

原稿内容の傾き

斜めに印刷されてしまった原稿などの、内容の傾きを補正します。

給紙時と原稿内容の傾き

傾いて給紙された原稿と原稿の内容の傾きを補正します。

参考
- この機能を使用すると、原稿の傾いていた部分は白で補正されます。
- この機能を使用するときは、［基本設定］タブの［解像度］を600dpi以下に設定してください。
- 傾きすぎている原稿は補正できません。
- この機能の効果は、プレビューウィンドウ上では確認できません。

パンチ穴除去

原稿にパンチの穴が開いているとき、スキャンした画像からパンチ穴の影を除去できます。
原稿端から20 mmの範囲にある、丸型または角型の穴の影を除去できます。

参考
- この機能は、白い紙か薄い色の紙の原稿をスキャンするときのみ使用できます。
- スキャン原稿の状態によっては、パンチ穴の影を除去できないことがあります。
- この機能の効果は、プレビューウィンドウ上では確認できません。

Epson Scan 2でスキャンしたページを編集する

Epson Scan 2の［基本設定］タブの機能を使うと、スキャンしたページを編集できます。

貼り合わせ

両面スキャンをするときに、表面と裏面の画像を貼り合わせることができます。貼り合わせるレイアウトを選択してください。

参考 ［読み取り面］で［両面］を選択したときに使用できます。

回転

原稿を時計回りに回転させてスキャンできます。スキャンする原稿に合わせて回転角度を選択してください。

参考 ［文字の向きに合わせる］を選択して原稿をスキャンすると、文字情報から原稿の上下を判別して画像を回転します。ただし、画像のサイズなどによって処理に時間がかかることがあります。
［文字の向きに合わせる］は、EPSON Scan OCRコンポーネント(Windows) またはEPSON Scan 2 OCRコンポーネント(Mac OS X) がインストールされている場合のみ使用できます。

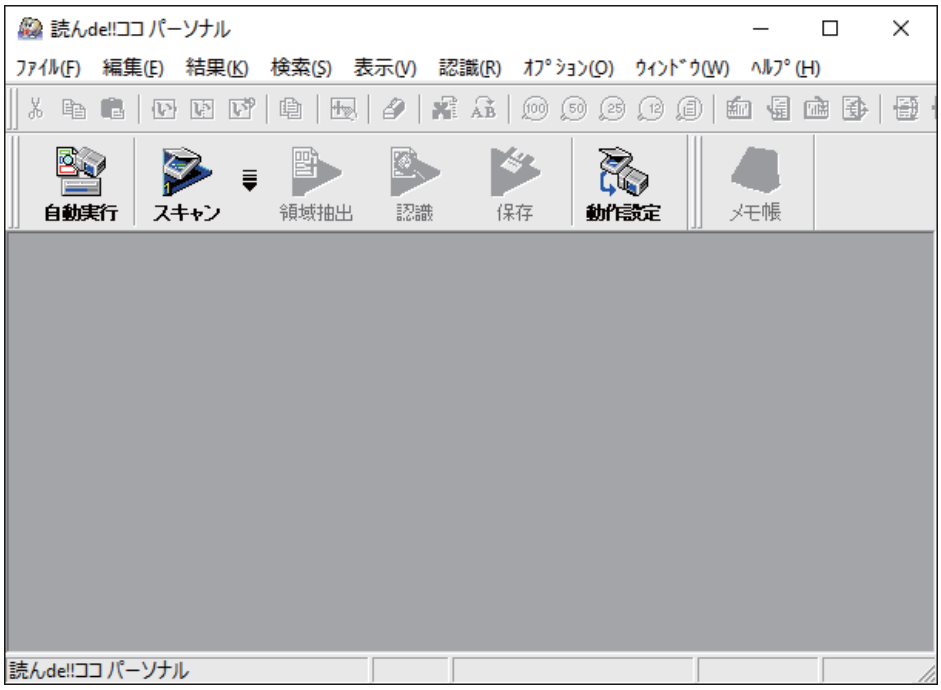
文字原稿をスキャンしてテキストデータに変換する（Windowsのみ）

読んde!!ココ パーソナルを使うと、新聞や雑誌、カタログなどをスキャンして、紙面上の文字をテキストデータに変換できます。詳しくは、読んde!!ココ パーソナルのヘルプをご覧ください。

1. 原稿をセットします。

2. **読んde!!ココ パーソナルを起動します。**

   - Windows 10
     スタートボタンをクリックして、［すべてのアプリ］-［読んde!!ココ］-［EPSON 読んde!!ココ］の順に選択します。
   - Windows 8.1/Windows 8
     検索チャームでソフトウェア名を入力して表示されたアイコンを選択します。
   - Windows 7/Windows Vista/Windows XP
     スタートボタンをクリックして、［すべてのプログラム］（または［プログラム］）-［読んde!!ココ］-［EPSON 読んde!!ココ］の順に選択します。



3. **ファイルメニューから［スキャナーの選択］を選択し、お使いのスキャナーを選択します。**

4. **［スキャン］をクリックします。**

   ［AI SmartScanパネル］画面が表示されます。

5. **必要な項目を設定して、［取り込み］をクリックします。**

6. **［領域抽出］をクリックします。**

   自動で認識結果が抽出されて、文字、表、イメージの領域種別ごとに、赤色、青色、緑色の枠で囲まれます。

7. **［認識］をクリックします。**

   認識結果が表示されます。

8. **認識結果を確認し、必要に応じて修正します。**

9. **［Word］、［Excel］、［Acrobat］のいずれかをクリックしてデータを転送します。**

   選択したアプリケーションソフトでファイルを保存します。

関連情報

➡ 「読んde!!ココ パーソナル（Windowsのみ）」17ページ
➡ 「セットできる原稿とセット方法」23ページ

検索可能PDFとして保存する

スキャンした画像を検索可能PDFとして保存できます。これは、検索ができる文字情報が埋め込まれたPDFです。

参考
- 原稿の文字はOCR（光学文字認識）機能を使って認識され、スキャンした画像に埋め込まれます。
- この機能は、EPSON Scan OCR コンポーネント（Windows）またはEpson Scan 2 OCR コンポーネント（Mac OS X）がインストールされている場合のみ使用できます。

1. 原稿をセットします。
2. Epson Scan 2を起動します。
3. ［基本設定］タブで各項目を設定します。
4. ［プレビュー］をクリックします。
5. ADFでスキャンする場合は、排紙された原稿をセットし直します。
6. プレビューを確認し、必要に応じて［拡張設定］タブでその他の設定をします。
7. ［保存形式］で［検索可能PDF］を選択します。
8. ［保存形式］で［詳細設定］を選択し、［保存形式の設定］画面を開きます。
9. ［保存形式の設定］画面で［テキスト］タブを選択します。
10. ［テキスト言語］で選択している言語が、原稿の言語と合っていることを確認します。
11. ［OK］をクリックして、［保存形式の設定］画面を閉じます。
12. ［保存ファイル名］に表示されているファイル名を確認します。
13. ［保存場所］で、スキャンした画像を保存するフォルダーを選択します。
14. ［スキャン］をクリックします。

    スキャンした画像が検索可能PDFとして保存されます。

関連情報

➡ 「Epson Scan 2でスキャンする」49ページ
➡ 「セットできる原稿とセット方法」23ページ
➡ 「検索可能PDFに保存するとき、文字が正しく認識されない 」120ページ

Office形式のファイルに保存する（Windowsのみ）

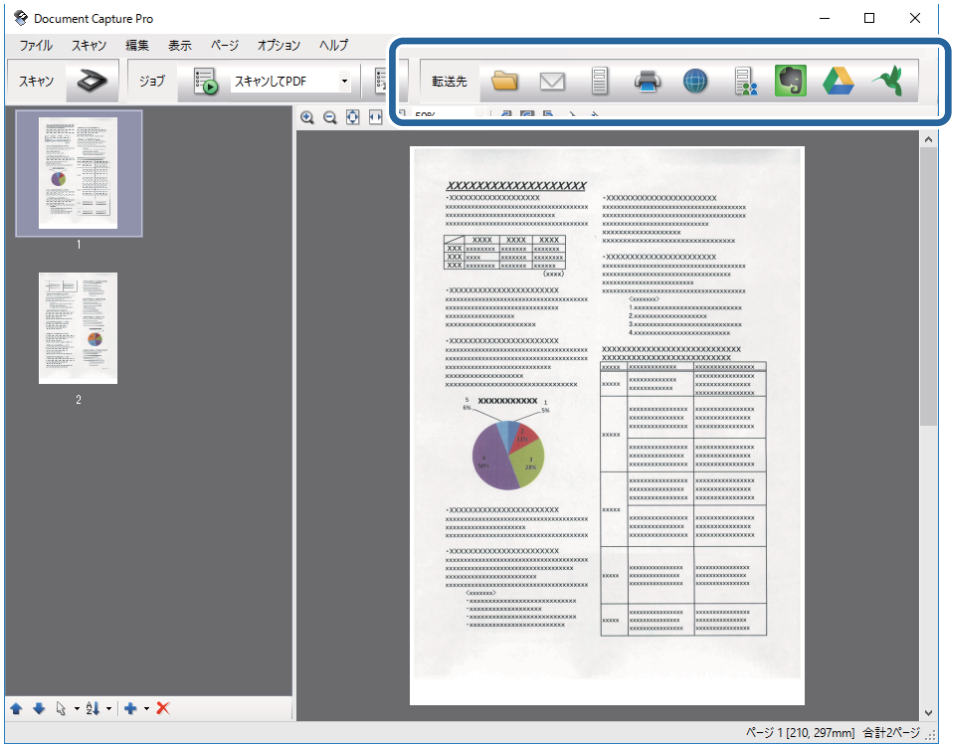
Document Capture Proを使うと、スキャンした画像をMicrosoft® Office形式のファイルに保存できます。以下の形式を選択できます。

- Microsoft® Word (.docx)
- Microsoft® Excel® (.xlsx)
- Microsoft® PowerPoint® (.pptx)

参考 この機能は、EPSON Scan OCRコンポーネントがインストールされている場合のみ使用できます。

1. 原稿をセットします。
2. Document Capture Proを起動します。
3. をクリックします。

   ［スキャン］画面が表示されます。
4. スキャン設定をして［スキャン］をクリックします。
5. スキャンした画像を確認し、必要に応じて編集します。
6. 画像の確認が終わったら、転送先のアイコンをクリックします。



［一括処理して保存］画面、［転送設定］画面、またはその他の画面が開きます。

7. ［保存形式］から、保存したいOffice形式のファイルを選択します。

8. ［保存設定］をクリックして、［詳細設定］画面を開きます。
9. 必要な項目を設定し、［OK］をクリックして［詳細設定］画面を閉じます。
10. 必要に応じてその他の項目を設定し、［送信］または［OK］をクリックします。

    スキャンした画像がOffice形式のファイルに保存されます。

関連情報

- 「Document Capture Proでスキャンする（Windows）」52ページ
- 「セットできる原稿とセット方法」23ページ

いろいろな保存と転送

スキャンした画像を別々のフォルダーに仕分けて保存する

Document Capture Proを使うと、スキャンした画像を自動で仕分けして別々のフォルダーに保存できます。
原稿の中に挿入した白紙のページを検知したり、原稿上のバーコードを識別したりと、さまざまな方法でスキャンした画像を仕分けできます。

1. 仕分けるための情報が含まれた原稿（保存データを分割する箇所に白紙を入れた原稿など）をセットします。
2. Document Capture Proを起動します。
3. をクリックします。

    ［スキャン］画面が表示されます。
4. スキャン設定をして［スキャン］をクリックします。
5. スキャンした画像を確認し、必要に応じて編集します。
6. 画像の確認が終わったら、転送先を選択します。

    ［一括処理して保存］画面または［転送設定］画面が表示されます。
7. ［ファイル名と仕分け設定］をクリックします。
8. ［ジョブ仕分けする］を選択し、［仕分け設定］をクリックします。
9. ［仕分け設定］画面で、仕分け方法とフォルダー名の指定方法を設定して、［OK］をクリックします。
10. ［ファイル名と仕分け設定］画面でその他の設定をして、［OK］をクリックします。
11. ［一括処理して保存］画面または［転送設定］画面でその他の設定をして、［OK］または［送信］をクリックします。

    選択した仕分け設定に従い、スキャンした画像が別々に保存されます。

関連情報

- 「Document Capture Proでスキャンする（Windows）」52ページ
- 「セットできる原稿とセット方法」23ページ

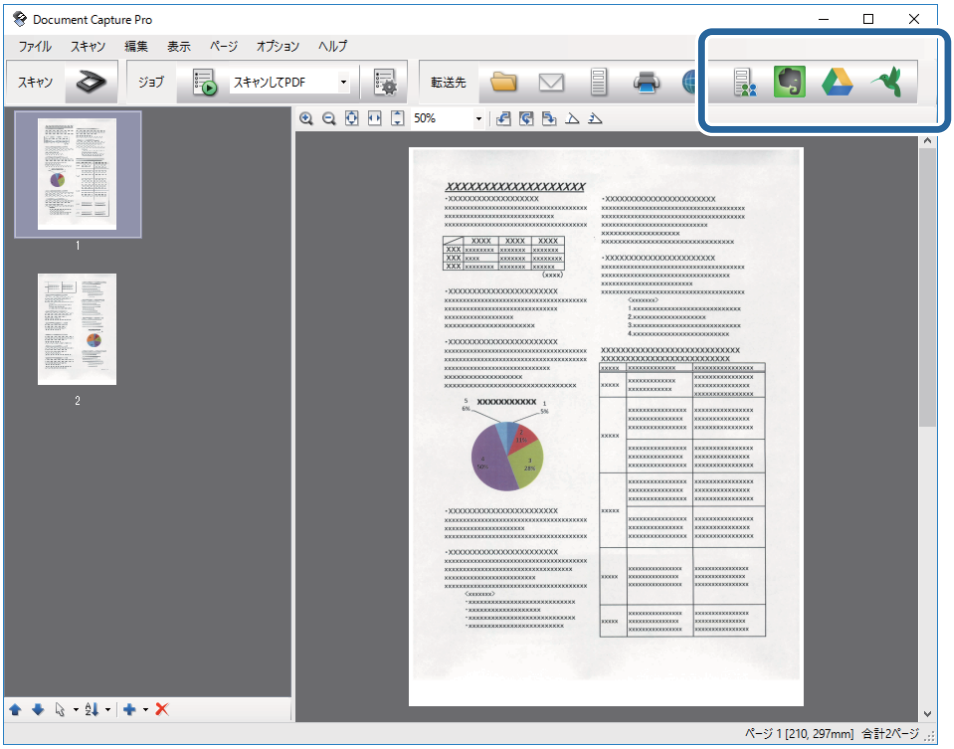
クラウドサービスにスキャンする

Document Capture Pro（Windows）またはDocument Capture（Mac OS X）を使うと、スキャンした画像をクラウドサービスにアップロードできます。

参考
- 事前にクラウドサービスのアカウントを作成しておいてください。
- Evernoteにアップロードするには、事前にEvernote社のWebサイトからEvernoteアプリケーションをダウンロードし、インストールしておいてください。

1. 原稿をセットします。
2. Document Capture Pro（Windows）またはDocument Capture（Mac OS X）を起動します。
3. をクリックします。

   ［スキャン］画面が表示されます。
4. スキャン設定をして、［スキャン］をクリックします。
5. スキャンした画像を確認し、必要に応じて編集します。
6. 画像の確認が終わったら、転送先のアイコンをクリックします。



［転送設定］画面が表示されます。

7. **必要な項目を設定して、［送信］をクリックします。**

スキャンした画像がクラウドサービスに送信されます。

関連情報

- 「Document Capture Proでスキャンする（Windows）」52ページ
- 「Document Captureでスキャンする（Mac OS X）」55ページ
- 「セットできる原稿とセット方法」23ページ

FTPサーバーにアップロードする

Document Capture Pro（Windows）またはDocument Capture（Mac OS X）を使うと、スキャンした画像をFTPサーバーにアップロードできます。

1. **原稿をセットします。**
2. **Document Capture Pro（Windows）またはDocument Capture（Mac OS X）を起動します。**
3. ** をクリックします。**

［スキャン］画面が表示されます。

4. **スキャン設定をして、［スキャン］をクリックします。**
5. **スキャンした画像を確認し、必要に応じて編集します。**
6. **画像の確認が終わったら、 アイコンをクリックします。**

［転送設定］画面が表示されます。

7. **必要な項目を設定して、［送信］をクリックします。**

参考 FTPサーバーの設定はネットワーク管理者にご確認ください。

スキャンした画像がFTPサーバーに送信されます。

関連情報

- 「Document Capture Proでスキャンする（Windows）」52ページ
- 「Document Captureでスキャンする（Mac OS X）」55ページ
- 「セットできる原稿とセット方法」23ページ

スキャンした画像をメールに添付する

Document Capture Pro（Windows）またはDocument Capture（Mac OS X）を使うと、スキャンした画像をメールに直接添付できます。

1. 原稿をセットします。
2. Document Capture Pro（Windows）またはDocument Capture（Mac OS X）を起動します。
3. をクリックします。

   ［スキャン］画面が表示されます。
4. スキャン設定をして、［スキャン］をクリックします。
5. スキャンした画像を確認し、必要に応じて編集します。
6. 画像の確認が終わったら、アイコンをクリックします。

   ［一括処理して保存］画面が表示されます。
7. 必要な項目を設定して、［OK］をクリックします。

   Eメールのアプリケーションソフトが自動で起動し、スキャンした画像がメールに添付されます。

関連情報

- 「Document Capture Proでスキャンする（Windows）」52ページ
- 「Document Captureでスキャンする（Mac OS X）」55ページ
- 「セットできる原稿とセット方法」23ページ

スキャンした画像を印刷する

スキャンした画像を、コンピューターに接続しているエプソン製のプリンターで直接印刷できます。

参考 事前に以下を確認してください。

- スキャナーが接続しているコンピューターに、エプソン製のプリンターが接続されている
- コンピューターにプリンタードライバーが正しくインストールされている

1. 原稿をセットします。
2. Document Capture Pro（Windows）またはDocument Capture（Mac OS X）を起動します。
3. をクリックします。

   ［スキャン］画面が表示されます。
4. スキャン設定をして、［スキャン］をクリックします。
5. スキャンした画像を確認し、必要に応じて編集します。
6. 画像の確認が終わったら、アイコンをクリックします。

   ［印刷設定］画面が表示されます。

7. **必要な項目を設定して、［OK］をクリックします。**

   スキャンした画像がプリンターで印刷されます。

関連情報

- 「Document Capture Proでスキャンする（Windows）」52ページ
- 「Document Captureでスキャンする（Mac OS X）」55ページ
- 「セットできる原稿とセット方法」23ページ

事前に登録した設定でスキャンする（ジョブ）

仕分け方法、保存形式、転送先などの設定をひとまとめに登録した「ジョブ」を作成することができます。
ジョブはDocument Capture Pro（Windows）またはDocument Capture（Mac OS X）で設定します。
スキャナーのボタンにジョブを割り当てると、ボタンを押すだけで実行できます。（USB接続時のみ）

参考 Document Capture ProおよびDocument Capture は、無線接続時のボタンからのスキャンに対応していません。

ジョブを設定する

1. **Document Capture Pro（Windows）またはDocument Capture（Mac OS X）を起動します。**

2. **メイン画面の（［ジョブの設定］）アイコンをクリックします。**

   ［ジョブリスト］画面が表示されます。

3. **［ジョブリスト］画面で、Windowsでは［追加］をクリックし、Mac OS Xでは+アイコンをクリックします。**

   ［ジョブ設定］画面が表示されます。

4. **［ジョブ設定］画面で以下の設定をします。**

   - ［ジョブ名］：ジョブの名前を入力します。
   - ［スキャン］タブ：スキャンの設定をします。
   - ［保存設定］タブ：スキャンした画像の保存形式を設定します。
   - ［転送先］：スキャンした画像の転送先を選択します。

5. **［OK］をクリックして、［ジョブ設定］画面を閉じます。**

6. **［ジョブリスト］画面で［OK］をクリックします。**

   Document Capture ProまたはDocument Captureにジョブが設定されます。

スキャナーのボタンにジョブを割り当てる

スキャナーのボタンにジョブを割り当てると、ボタンを押すだけで実行できます。

1. Document Capture Pro（Windows）またはDocument Capture（Mac OS X）を起動します。

2. メイン画面の（［ジョブの設定］）アイコンをクリックします。

   ［ジョブリスト］画面が表示されます。

3. Windowsの場合は［ジョブリスト］画面の［ジョブの割り当て］をクリックします。Mac OS Xの場合は画面下側のアイコンをクリックします。

4. プルダウンリストから、登録したいジョブの名前をクリックして選択します。

5. ［ジョブリスト］画面で［OK］をクリックします。

   スキャナーのボタンにジョブが割り当てられます。

関連情報

- 「ボタンとランプ」14ページ
- 「スキャナーのボタンでスキャンする」57ページ
- 「セットできる原稿とセット方法」23ページ

名刺をスキャンしてデータベースを作成する（Windowsのみ）

やさしく名刺ファイリング エントリーを使うと、名刺をスキャンして文字をテキストデータに変換し、データベースを作成して管理できます。
ソフトウェアの詳細な使い方や機能については、ソフトウェアのマニュアルをご覧ください。マニュアルを表示するには、ソフトウェアのメイン画面でマニュアルメニューを選択してください。

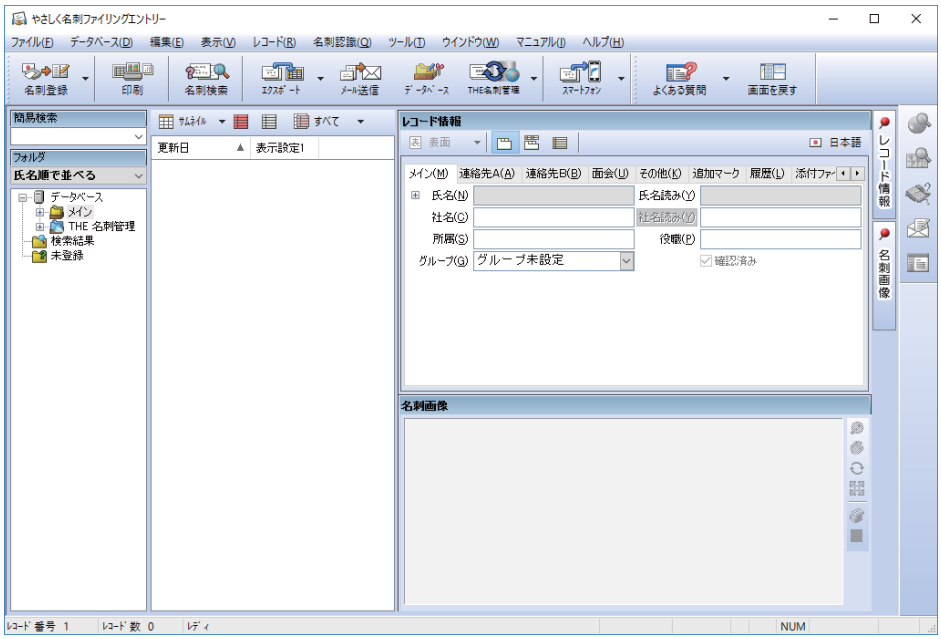
参考 本ソフトウェアはWindows XPには対応していません。

1. 名刺をスキャナーにセットします。

2. やさしく名刺ファイリング エントリーを起動します。

   - Windows 10
     スタートボタンをクリックして、［すべてのアプリ］-［やさしく名刺ファイリング エントリー］の順に選択します。
   - Windows 8.1/Windows 8
     検索チャームでソフトウェア名を入力して表示されたアイコンを選択します。
   - Windows 7/Windows Vista
     スタートボタンをクリックして、［すべてのプログラム］（または［プログラム］）-［やさしく名刺ファイリング エントリー］-［やさしく名刺ファイリング エントリー］の順に選択します。

参考　起動したときに環境設定の画面が表示されたときは、画面の指示に従って設定してください。



3. 画面左側のフォルダーツリーで、名刺を登録するデータベースを選択します。

4. ［名刺登録］ボタンを押します。

参考　［スキャナドライバの選択］画面が表示されたときは、ご使用のスキャナードライバーを選択します。

Epson Scan 2のメイン画面が表示されます。

5. Epson Scan 2のメイン画面で、各項目を設定してスキャンします。

スキャンした名刺の情報が、選択したデータベースに登録されます。

関連情報

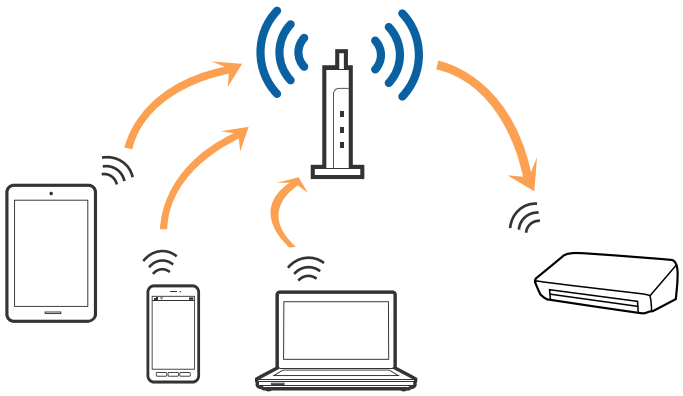
➡「やさしく名刺ファイリングエントリー」17ページ
➡「セットできる原稿とセット方法」23ページ

ネットワーク設定

ネットワーク接続の種類

無線LAN（Wi-Fi）接続

スキャナーをコンピューターまたはスマートデバイスにアクセスポイント経由で接続します。家庭またはオフィスでスマートデバイスやコンピューターを無線LAN（Wi-Fi）で利用している（アクセスポイントがある）場合の接続方法です。



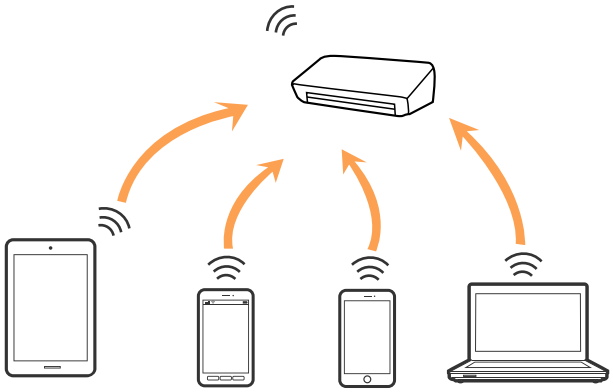
関連情報

- 「コンピューターとの接続」79ページ
- 「スマートデバイスとの接続」81ページ
- 「操作パネルからのネットワーク設定」81ページ

APモード接続

家庭またはオフィスで無線LAN（Wi-Fi）を利用していない（アクセスポイントがない）場合や、スキャナーとコンピューターまたはスマートデバイスを、通常使用しているネットワークに追加せずに直接接続したい場合の接続方法です。この接続方法はスキャナーがアクセスポイントとして動作し、4台までの機器と接続できます。ただし、スキャナーに直接接続された機器の間では、スキャナー経由での通信はできません。

参考 APモード接続はアドホックモードに代わる接続方法です。



関連情報

- 「APモードを設定する」90ページ
- 「プッシュボタンでAPモードを設定する（AOSS/WPS）」92ページ

コンピューターとの接続

スキャナーとコンピューターを接続設定するにはインストーラーを使うと便利です。インストーラーは以下のいずれかの方法で起動できます。

- Webサイトから設定
  以下のWebサイトにアクセスして、製品名を入力します。
  http://epson.sn
  ［セットアップ］に進み、インストールと接続設定の ［ダウンロード］ をクリックします。ダウンロードしたファイルをクリック、またはダブルクリックしてインストーラーを起動します。この後は、画面の指示に従って操作します。
- ソフトウェアディスクから設定（製品にソフトウェアディスクが同梱されていて、それを使用できる場合のみ）
  ソフトウェアディスクをコンピューターにセットし、画面の指示に従って操作します。

接続方法を選択する

インストーラーの画面の指示に従って操作し、以下の画面が表示されたらコンピューターとスキャナーの接続方法を選択します。

- Windows
  接続方法を選択して ［次へ］をクリックします。

- Mac OS X
  接続方法を選択します。

この後は、画面の指示に従って操作します。必要なソフトウェアもインストールされます。

スマートデバイスとの接続

スマートデバイスが接続しているWi-Fiと同じネットワーク（SSID）にスキャナーを接続すると、スマートデバイスからスキャナーが使えるようになります。スマートデバイスにEpson DocumentScanをインストールし、接続設定してください。

参考
- スマートデバイスとコンピューターの両方からスキャナーを使用したい場合は、コンピューターとの接続設定を先に行うことをお勧めします。
- Epson DocumentScanはApp StoreまたはGoogle Playからインストールできます。

操作パネルからのネットワーク設定

スキャナーの操作パネルからネットワーク設定をします。スキャナーがネットワークに接続できたら、使用する機器（コンピューターやスマートデバイスなど）をスキャナーに接続してください。

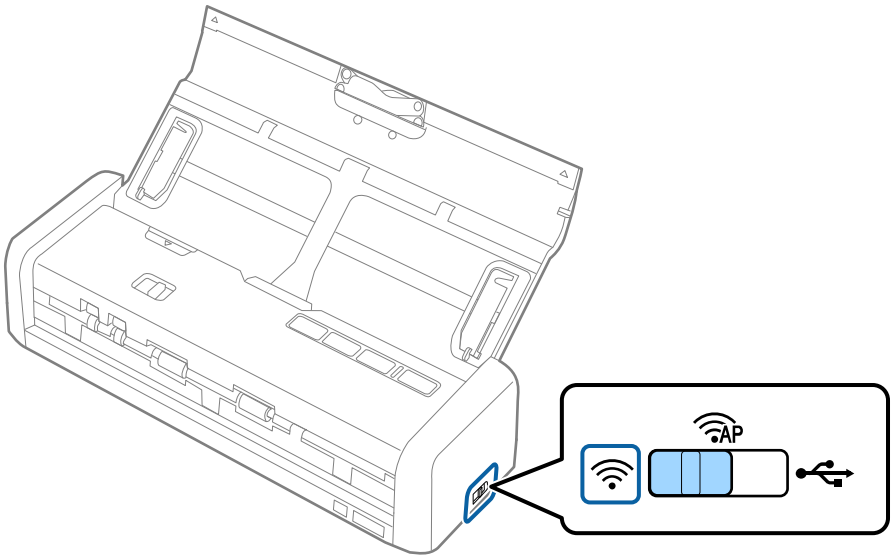
プッシュボタンで自動設定する（AOSS/WPS）

アクセスポイントのプッシュボタンで自動設定する方法です。以下の条件に当てはまる場合は、この方法で設定できます。

- アクセスポイントがAOSSやWPS（Wi-Fi Protected Setup）に対応している
- 既存の無線LAN（Wi-Fi）をプッシュボタンで設定している

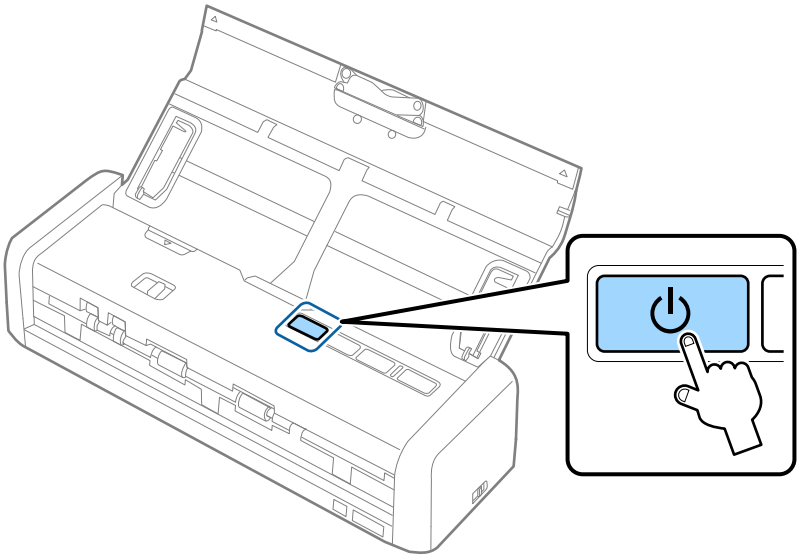
参考 プッシュボタンの位置がわからない、またはプッシュボタンがなくソフトウェアで操作する場合は、アクセスポイントのマニュアルをご覧ください。

1. 接続モード切替レバーを にセットします。



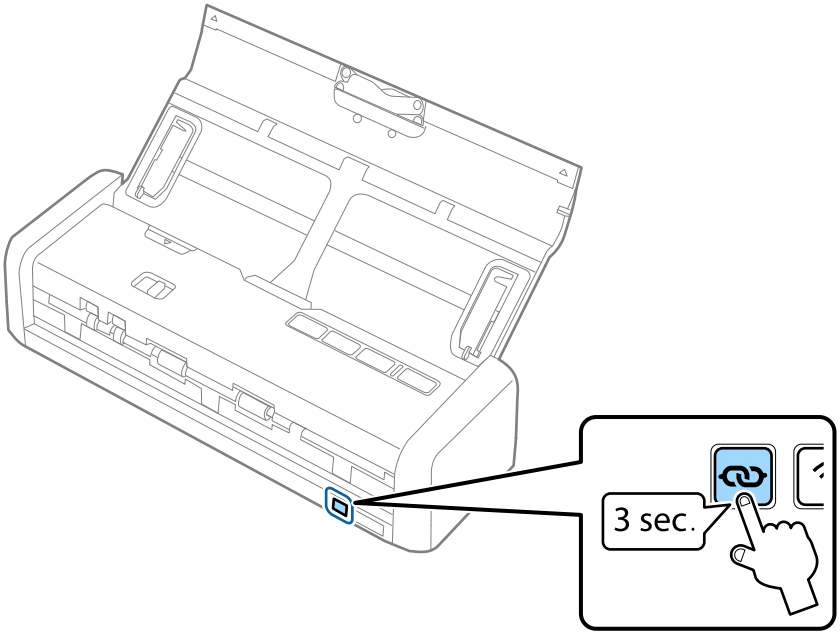
2. **スキャナーの電源を入れます。**

   レディーランプとランプが同時に点滅するまで待ってください。

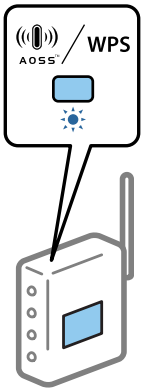


3. **スキャナーのボタンを3秒以上長押しします。**

   レディーランプとランプが交互に点滅するまで押してください。



4. アクセスポイントのプッシュボタンをランプが点滅するまで押します。



レディーランプとランプが点灯したら、接続は完了です。数分かかることがあります。

参考
- プッシュボタンの位置がわからない、またはボタンが見当たらない場合は、アクセスポイントのマニュアルをご覧ください。
- !ランプが点灯しているときは接続エラーの状態です。スキャナーとアクセスポイントを再起動し、機器を近づけて再度設定してください。

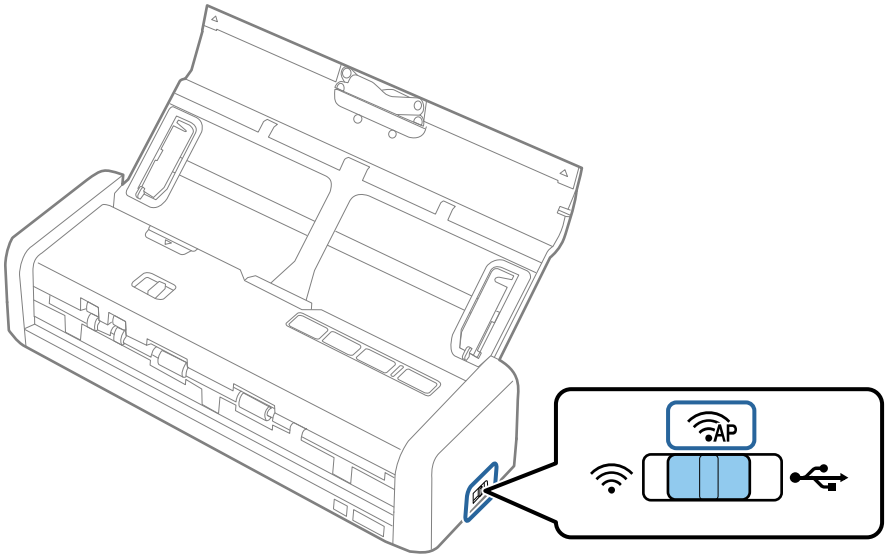
関連情報

- 「基本のスキャン」49ページ
- 「いろいろなスキャン」59ページ
- 「ネットワークのトラブル」122ページ

PINコードで設定する(WPS)

PINコードを使ってアクセスポイントに接続する方法です。アクセスポイントがWPS(Wi-Fi Protected Setup)に対応している場合は、この方法で設定できます。PINコードをアクセスポイントに入力するときに、コンピューターを使います。

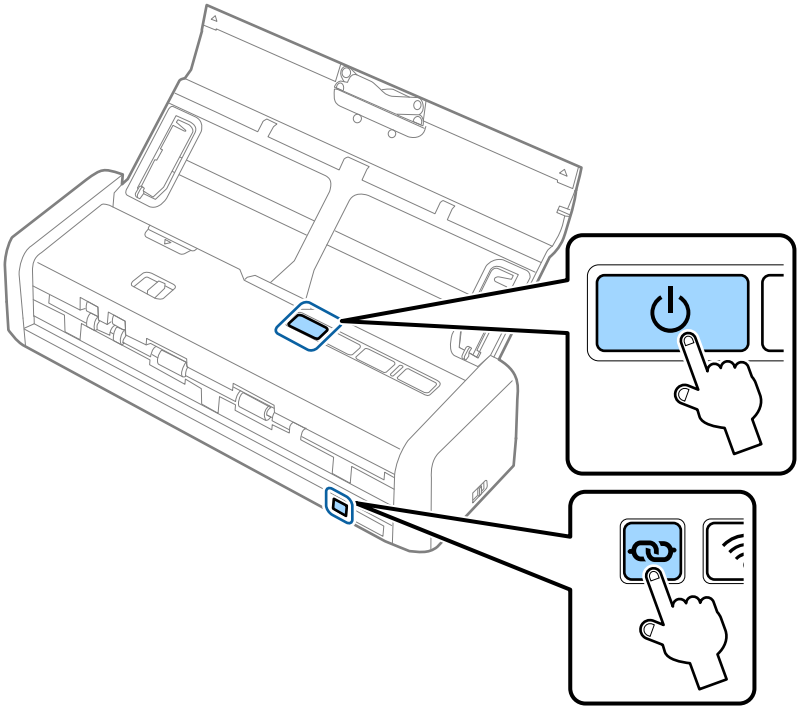
1. **接続モード切替レバーをAPにセットします。**



参考 WPS PIN コード方式では、本製品を無線LAN（Wi-Fi）に設定しますが、ここでは接続モード切替レバーをAPに設定する必要があります。

2. **ボタンを押したまま、スキャナーの電源を入れます。**

   レディーランプとランプが交互に点滅するまで、ボタンを長押ししてください。

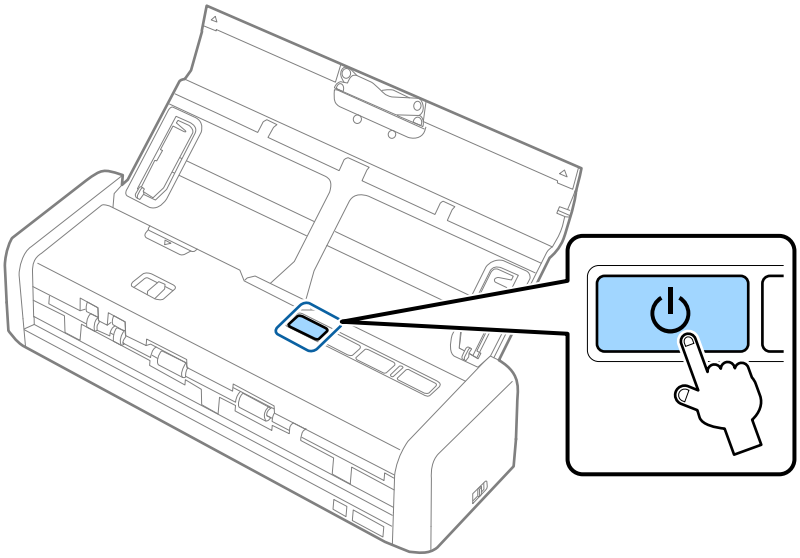


3. **スキャナー底面のラベルに表示されているPINコード（8桁の数字）を、2分以内にコンピューターからアクセスポイントに入力します。**

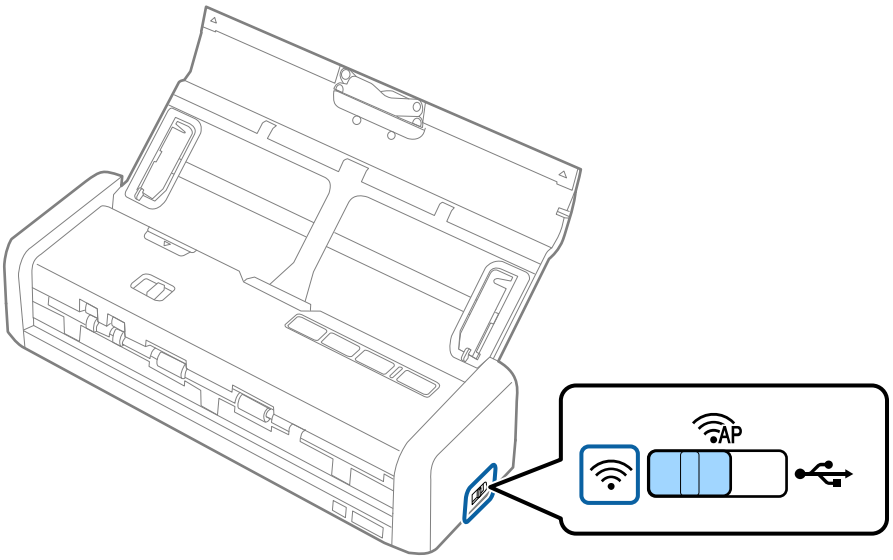
   レディーランプとランプが点灯します。

参考 PINコードの入力方法は、アクセスポイントのマニュアルをご覧ください。

4. スキャナーの電源を切ります。



5. 接続モード切替レバーをWi-Fiに切り替えて、電源を入れます。



レディーランプとWi-Fiランプが点灯したら、接続は完了です。

参考 !ランプが点灯しているときは接続エラーの状態です。スキャナーとアクセスポイントを再起動し、機器を近づけて再度設定してください。

関連情報

- 「基本のスキャン」49ページ
- 「いろいろなスキャン」59ページ
- 「ネットワークのトラブル」122ページ

EpsonNet Configで設定する

EpsonNet Configを使用して、スキャナーを無線LAN（Wi-Fi）に接続できます。APモードでお使いのコンピューターとスキャナーを直接接続して、スキャナーにネットワーク設定を登録します。次に、スキャナーを無線LAN（Wi-Fi）モードで再起動してネットワークに接続します。
まず、以下の設定を確認してください。

- コンピューターにEpsonNet Configがインストールされているか確認してください。インストールされていない場合は、付属のソフトウェアディスクからインストールするか、以下のWebサイトからダウンロードしてください。
  http://epson.sn - ［セットアップ］ - ［ダウンロード］
- スキャナーとコンピューターの電源が入っており、APモードで接続されている

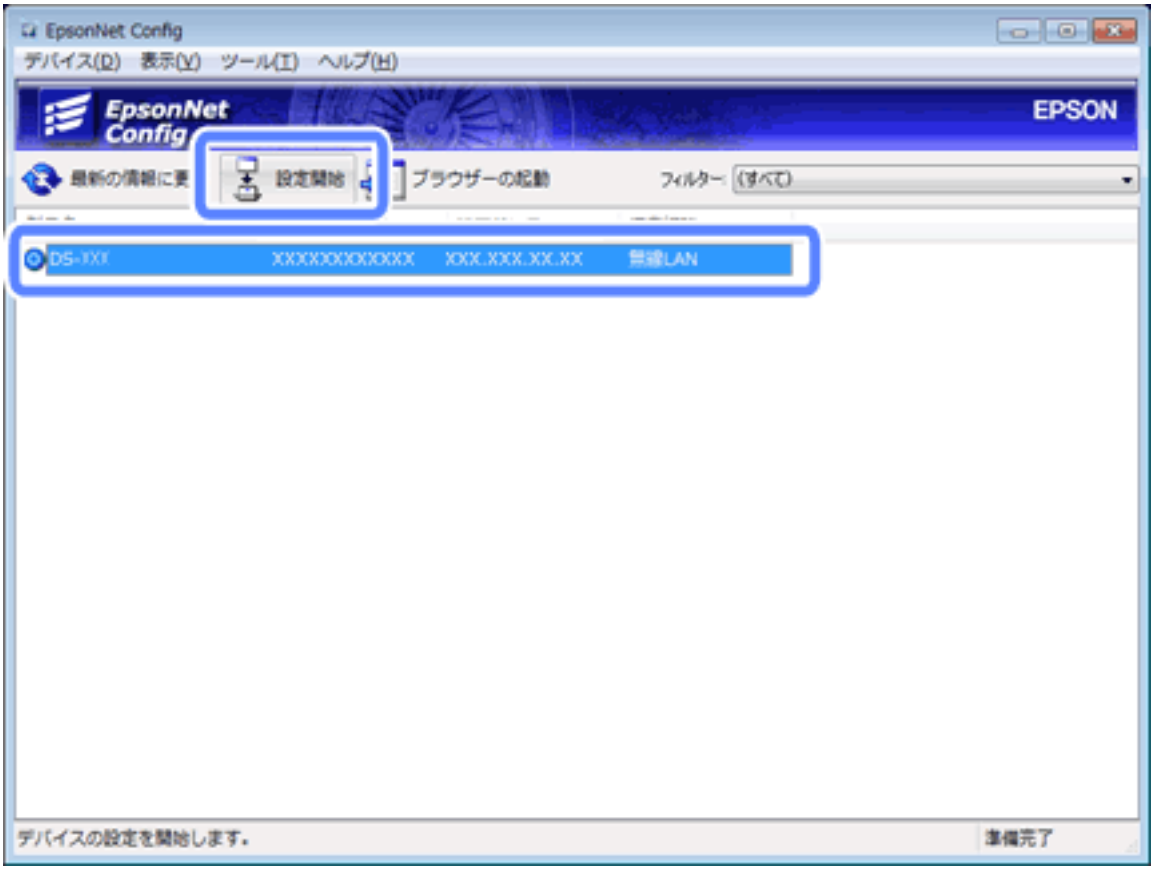
参考 iOSまたはAndroidのスマートデバイスをお使いの場合は、Epson DocumentScanを使ってスキャナーをネットワークに接続できます。

1. コンピューターからEpsonNet Configを起動します。

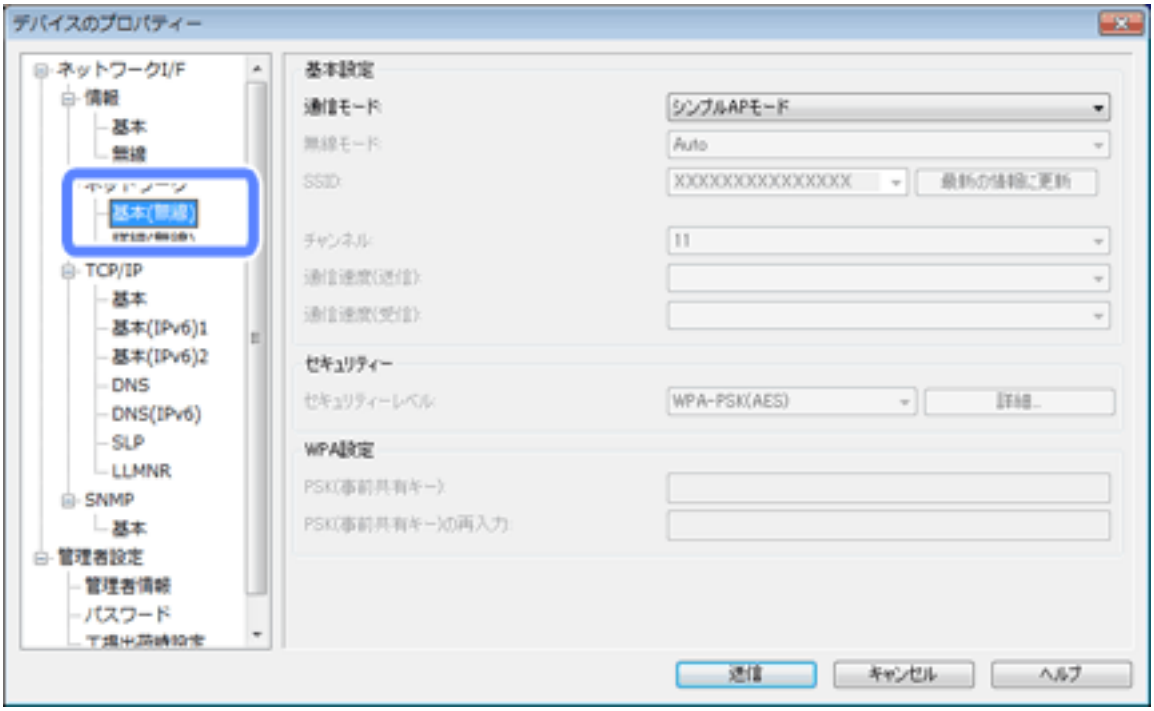
- Windows 10
  スタートボタンをクリックして、［すべてのアプリ］ - ［EpsonNet］ - ［EpsonNet Config VX］ - ［EpsonNet Config］を選択します。
- Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
  検索チャームでソフトウェア名を入力して、表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7/Windows Vista/Windows XP/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
  スタートボタンをクリックして、［すべてのプログラム］（または［プログラム］） - ［EpsonNet］ - ［EpsonNet Config VX］ - ［EpsonNet Config］を選択します。
- Mac OS X
  ［移動］ - ［アプリケーション］ - ［EPSON Software］ - ［EpsonNet］ - ［EpsonNet Config VX］ - ［EpsonNet Config］を選択します。

参考 「X」はソフトウェアのバージョンです。

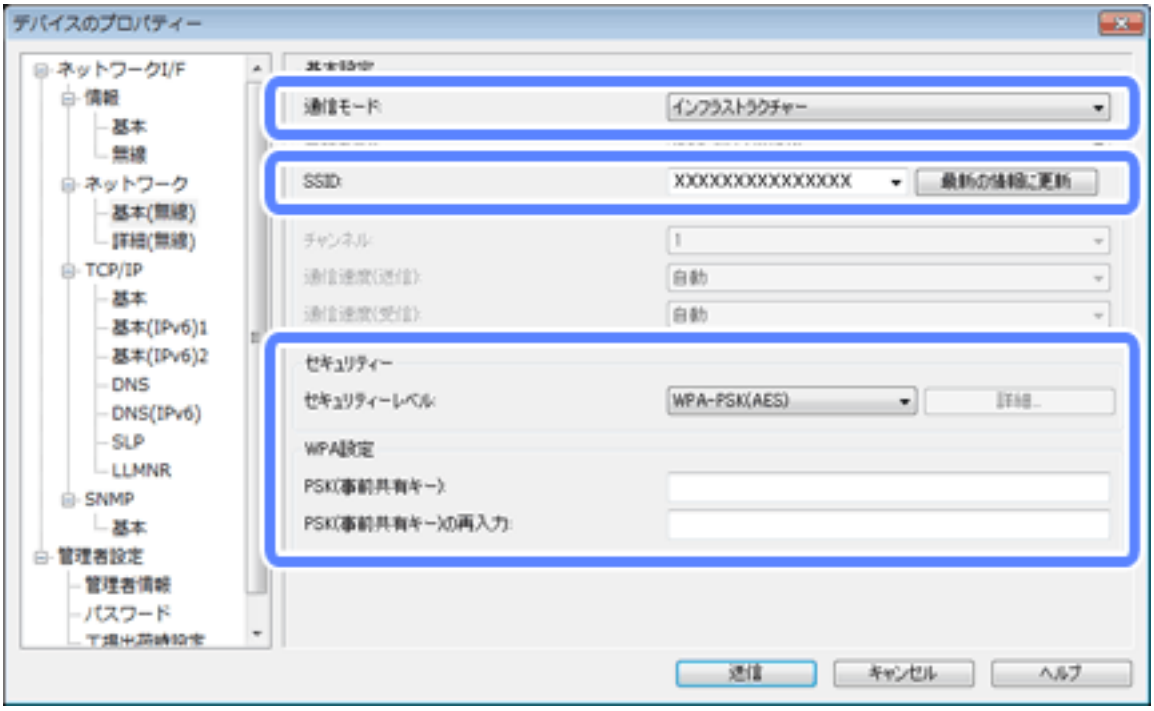
2. リストからご使用のスキャナーを選択し、［設定開始］をクリックします。



3. ［ネットワークI/F］ - ［ネットワーク］ - ［基本(無線)］の順に選択します。



4. 無線LAN（Wi-Fi）接続に必要な設定をします。



項目	設定
[通信モード]	［インフラストラクチャー］に設定します。
[SSID]	接続したいアクセスポイントのSSID を設定します。
［セキュリティーレベル］	無線LAN （Wi-Fi）接続のセキュリティーレベルを設定します。
[WEP設定] [WPA設定]	無線LAN （Wi-Fi）接続のパスワードを設定します。

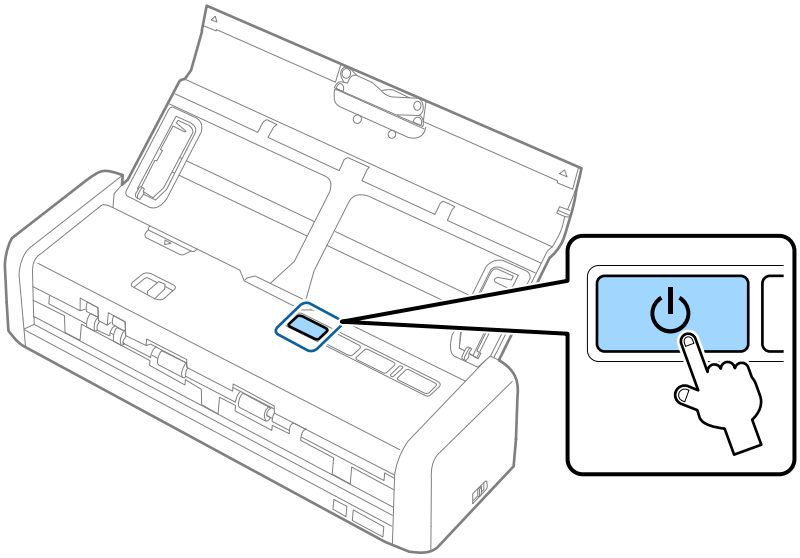
参考
- 必要に応じて追加の設定をします。
- アクセスポイントのセキュリティー設定については、アクセスポイントのマニュアルをお読みになるか、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

5. ［送信］をクリックします。

6. EpsonNet Configを終了します。

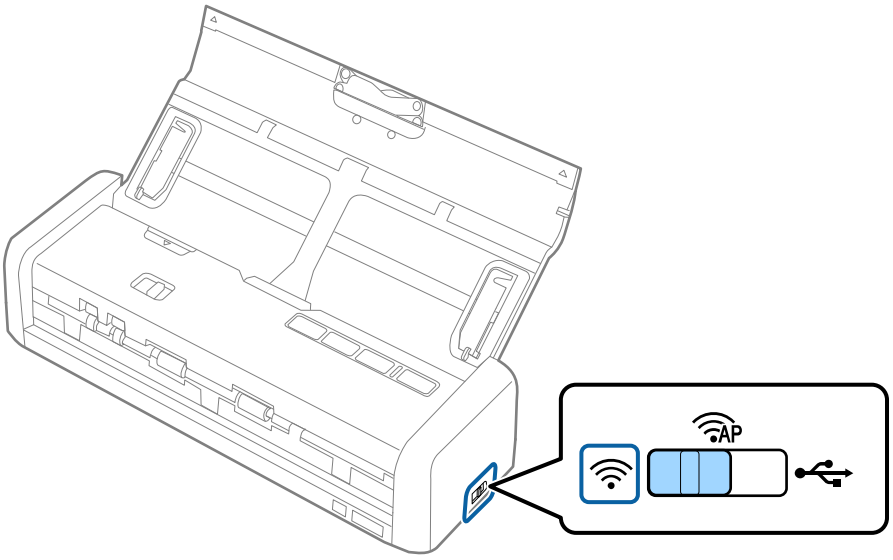
［デバイス］をクリックし、［終了］をクリックしてください。

7. スキャナーの電源を切ります。

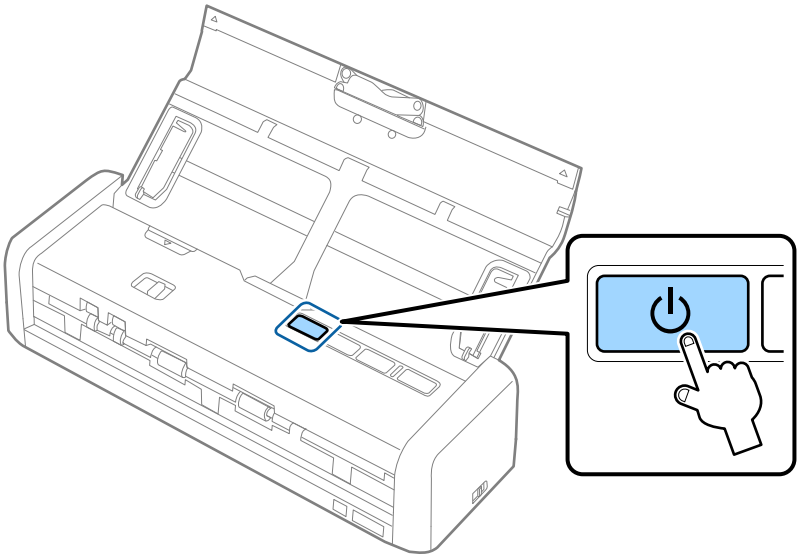


8. コンピューターを無線LAN（Wi-Fi）ネットワークに接続します。

9. 接続モード切替レバーを にセットします。



10. スキャナーの電源を入れます。



レディーランプとランプが点灯したら、接続は完了です。

関連情報

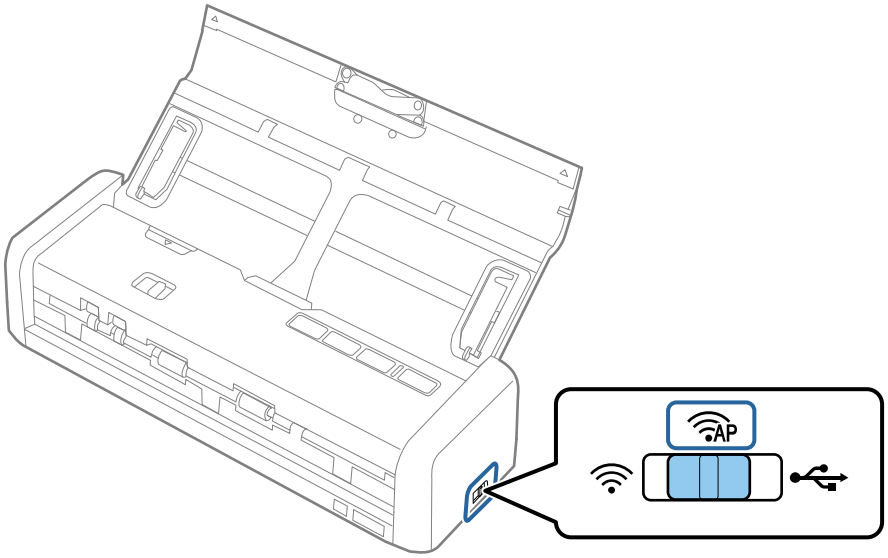
- 「APモードを設定する」90ページ
- 「基本のスキャン」49ページ
- 「いろいろなスキャン」59ページ
- 「ネットワークのトラブル」122ページ

APモードを設定する

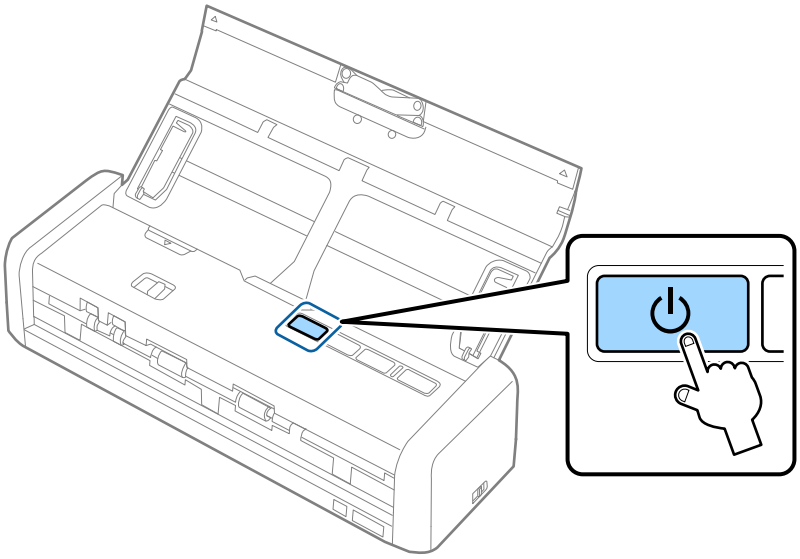
アクセスポイントを使わずに直接スキャナーと機器を接続する方法です。スキャナーがアクセスポイントの役割をします。

重要 コンピューターやスマートデバイスからスキャナーにAPモード接続した場合、スキャナーとコンピューターまたはスマートデバイスは同じWi-Fiのネットワーク(SSID)に接続され、相互に通信できます。スキャナーの電源を切ると、コンピューターまたはスマートデバイスは自動で別の接続可能なネットワーク（SSID）に接続されるため、再度スキャナーの電源を入れても元の接続には戻りません。再度、コンピューターまたはスマートデバイスからAPモード用のSSIDに接続してください。毎回接続するのが面倒な場合は、アクセスポイント経由で無線LANに接続することをお勧めします。

1. 接続モード切替レバーを(AP)にセットします。



2. スキャナーの電源を入れます。



レディーランプと(Wi-Fi)ランプが点灯するまで待ってください。

3. スキャナーのSSIDとパスワードを使って、スマートデバイスやコンピューターから接続します。

参考
- SSIDとパスワードは、スキャナー底面のラベルで確認できます。
- 操作方法は、スマートデバイスやコンピューターのマニュアルをご覧ください。

関連情報

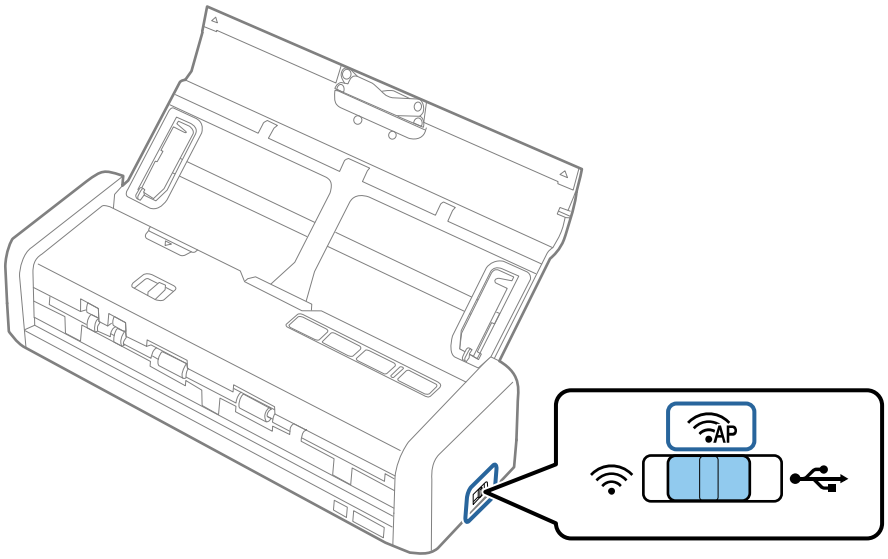
- 「基本のスキャン」49ページ
- 「いろいろなスキャン」59ページ
- 「ネットワークのトラブル」122ページ

プッシュボタンでAPモードを設定する（AOSS/WPS）

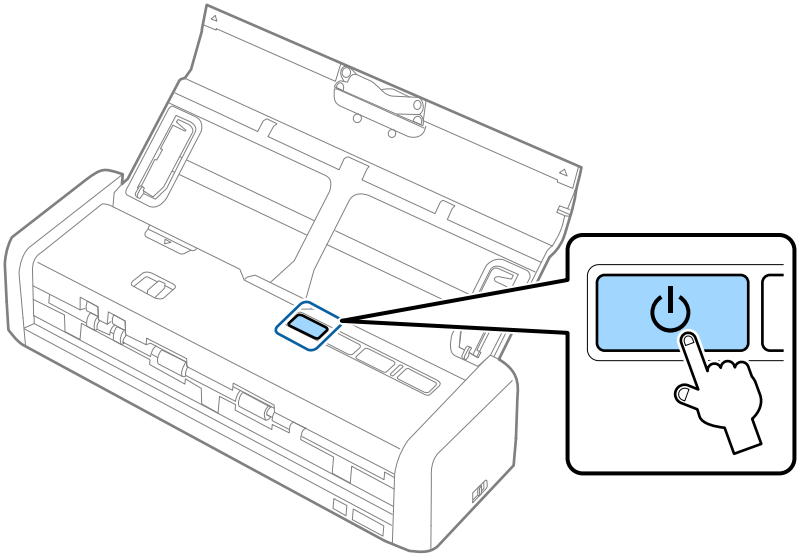
ご使用のデバイスがAOSS/WPS プッシュボタンまたはAOSS/WPS 機能を使った無線LAN 接続に対応している場合は、この方法でAPモード接続することができます。

参考
- スキャナーをネットワークに接続する前に、デバイスがAOSS/WPS 機能をサポートしているかどうかを確認してください。
- 操作方法は、スマートデバイスやコンピューターのマニュアルをご覧ください。

1. **接続モード切替レバーをAPにセットします。**

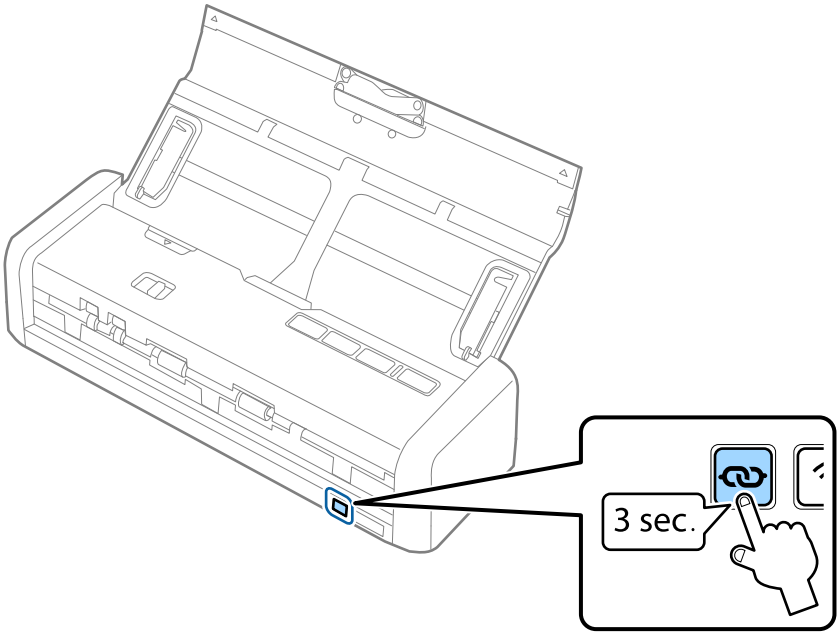


2. **スキャナーの電源を入れます。**



レディーランプとランプが点灯するまで待ってください。

3. **レディーランプとランプが交互に点滅するまで、ボタンを3秒以上長押しします。**



しばらくすると、レディーランプとランプが点灯に変わって、約2分間AOSS/WPS接続の待機状態になります。

4. **スキャナーに接続するデバイスのAOSS/WPS ボタンを押す、またはAOSS/WPS機能を開始します。**

上記手順は2分以内に行ってください。2分以上経過すると、AOSS/WPS接続の待機状態が終了します。

参考 操作方法は、スマートデバイスやコンピューターのマニュアルをご覧ください。

関連情報

- 「基本のスキャン」49ページ
- 「いろいろなスキャン」59ページ
- 「ネットワークのトラブル」122ページ

ランプでネットワーク状態を確認する

スキャナーのランプでネットワークの接続状態を確認できます。

関連情報

- 「ボタンとランプ」14ページ
- 「ランプのエラー表示」15ページ

アクセスポイントを交換または追加したときは

アクセスポイントを交換してSSIDが変わった場合、または新しくアクセスポイントを設置して無線LAN（Wi-Fi）環境を構築した場合などは、再度無線LAN設定をしてください。

関連情報

➡ 「コンピューターとの接続形態の変更」94ページ

コンピューターとの接続形態の変更

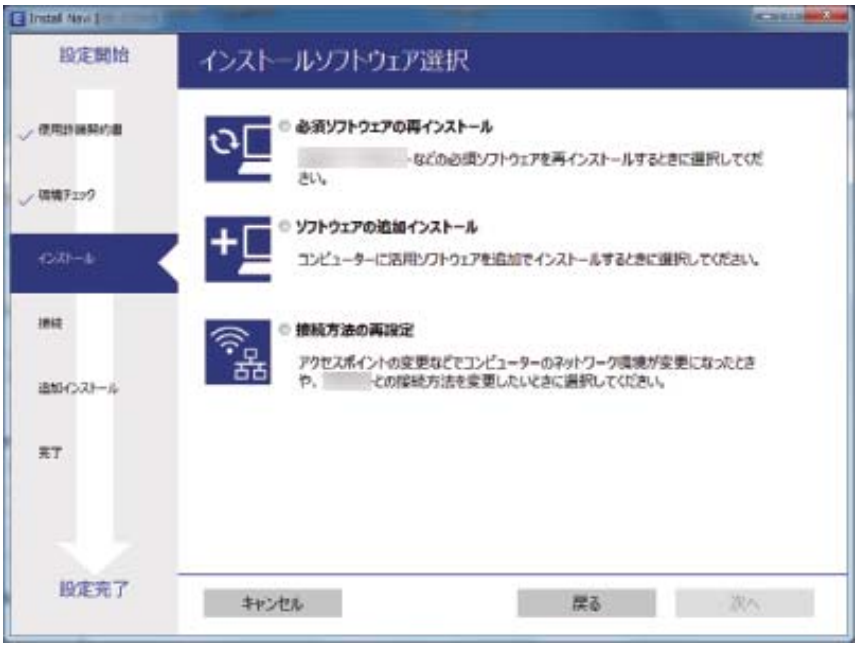
インストーラーを使って別の接続形態に設定し直します。

- ウェブサイトから設定
  以下のウェブサイトにアクセスして、製品名を入力します。
  http://epson.sn
  ［セットアップ］に進み、インストールと接続設定の ［ダウンロード］をクリックします。ダウンロードしたファイルをクリック、またはダブルクリックしてインストーラーを起動します。この後は、画面の指示に従って操作します。
- ソフトウェアディスクから設定（製品にソフトウェアディスクが同梱されていて、それを使用できる場合のみ）
  ソフトウェアディスクをコンピューターにセットし、画面の指示に従って操作します。

接続方法を選択する

以下の画面が表示されるまで画面の指示に従って操作します。

- Windows
  インストールソフトウェア選択画面で［接続方法の再設定］を選択し、［次へ］をクリックします。

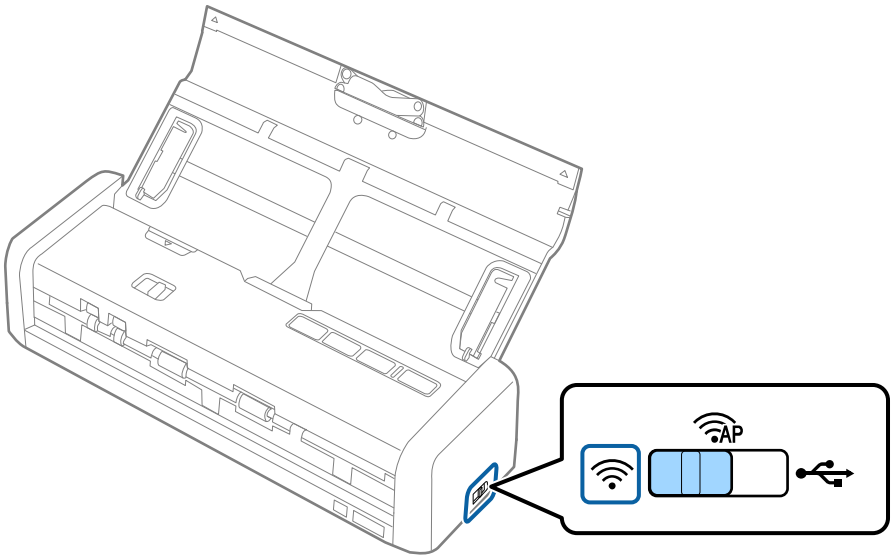


- Mac OS X
  スキャナーとコンピューターを接続したい方法を選択します。

操作パネルからネットワーク設定を初期の状態に戻す

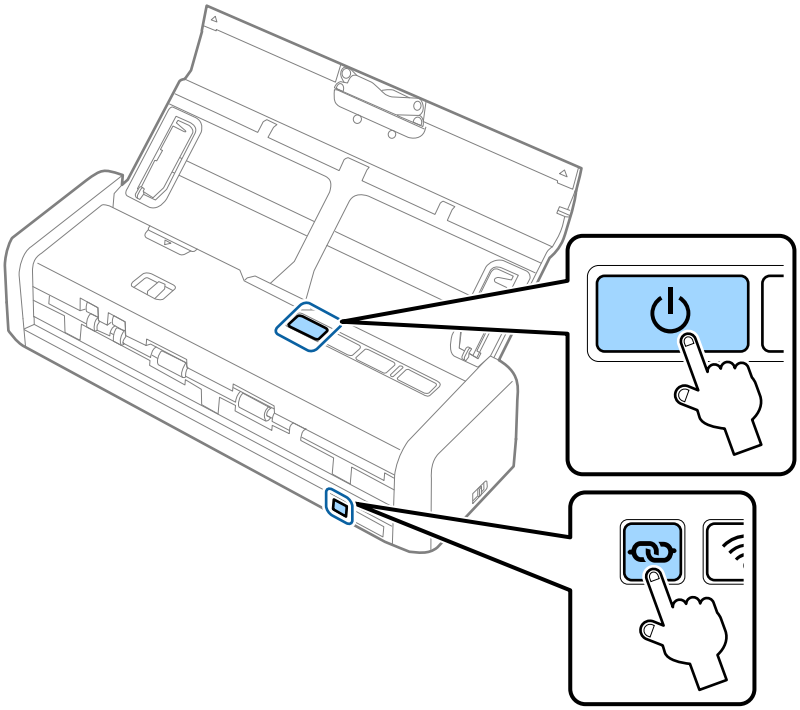
ネットワーク設定全てを購入時の設定に戻します。

1. 接続モード切替レバーをにセットします。

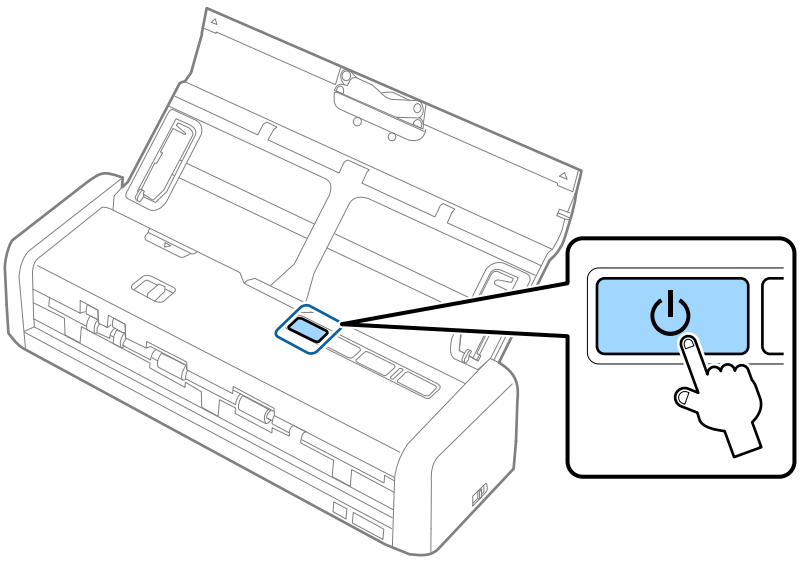


2. **ボタンを押したまま、スキャナーの電源を入れます。**

   レディーランプとランプが交互に点滅するまで、ボタンを長押ししてください。



3. **スキャナーの電源を切ります。**



メンテナンス

スキャナーの外部をクリーニングする

スキャナーの外側のケースが汚れたときは、乾いた布や、中性洗剤や水に浸してよく絞った布で拭き取ります。

重要
- アルコールやシンナーなどの揮発性薬品は使用しないでください。変形や変色のおそれがあります。
- スキャナーの内部に水分が入らないように注意してください。正常に動作しなくなるおそれがあります。
- スキャナーを絶対に分解しないでください。

1. ⏻ボタンを押してスキャナーの電源を切ります。
2. スキャナーからACアダプターを取り外します。
3. 中性洗剤や水に浸してよく絞った布で、外側のケースの汚れを拭き取ります。

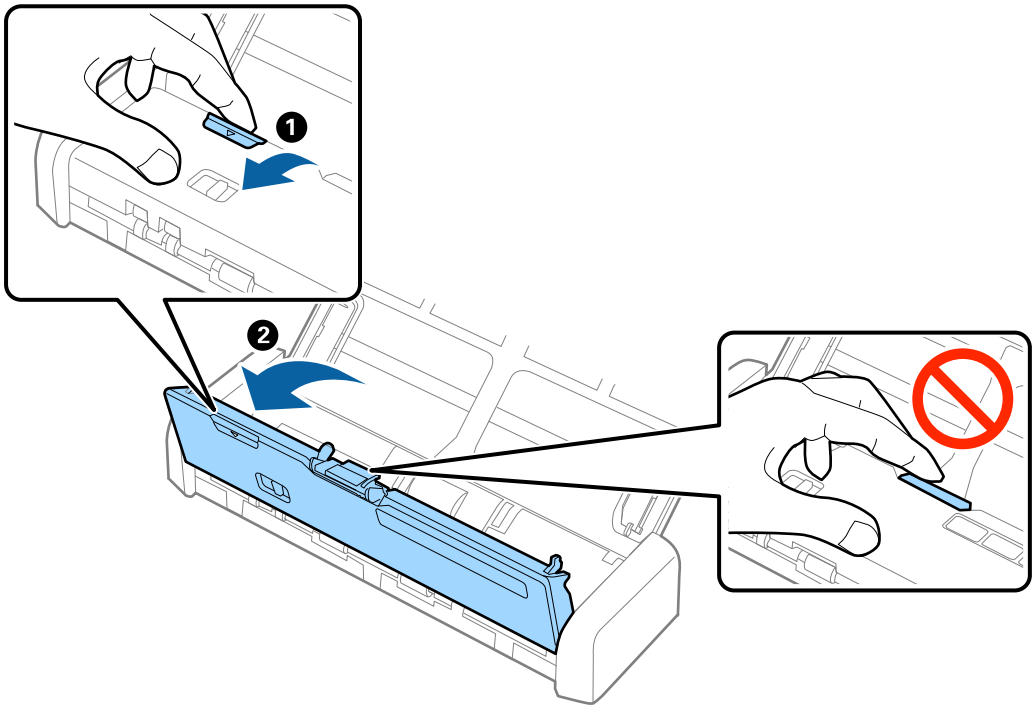
スキャナーの内部をクリーニングする

スキャンを繰り返していると、スキャナー内部のローラーやガラス部品などに紙粉やホコリが付着して、給紙不良やスキャン品質不良の原因となります。このような場合は、乾いた布または水で湿らせた布で、スキャナー内部をクリーニングしてください。

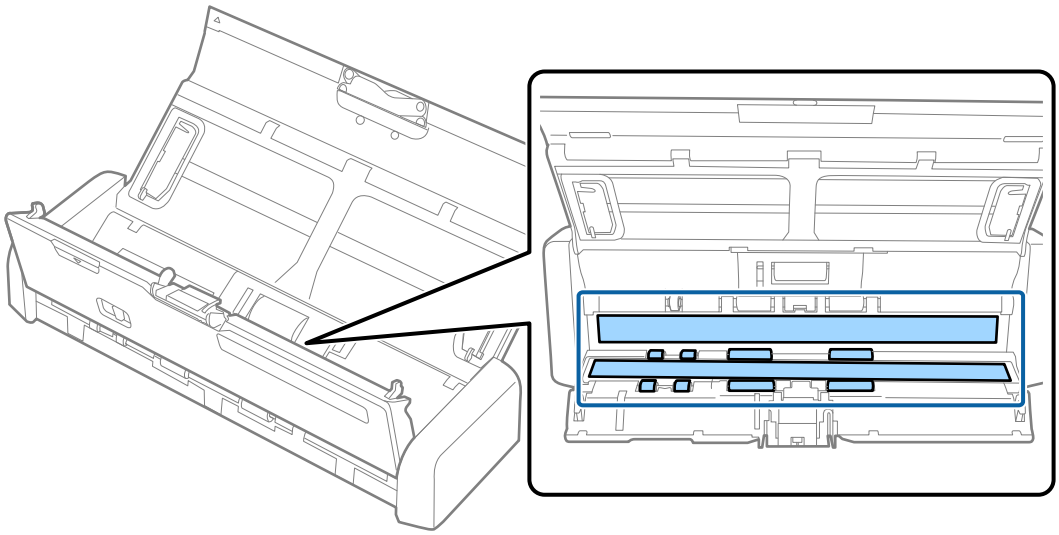
重要
- アルコールやシンナーなどの揮発性薬品は使用しないでください。変形や変色のおそれがあります。
- スキャナーに液体をかけたり、潤滑剤などを直接スプレーしたりしないでください。装置や回路が損傷して、正常に動作しなくなるおそれがあります。
- スキャナーを絶対に分解しないでください。

1. ⏻ボタンを押してスキャナーの電源を切ります。
2. スキャナーからACアダプターを取り外します。

3. スキャナーカバーの▼マークの部分を強く引いて、カバーを開けます。



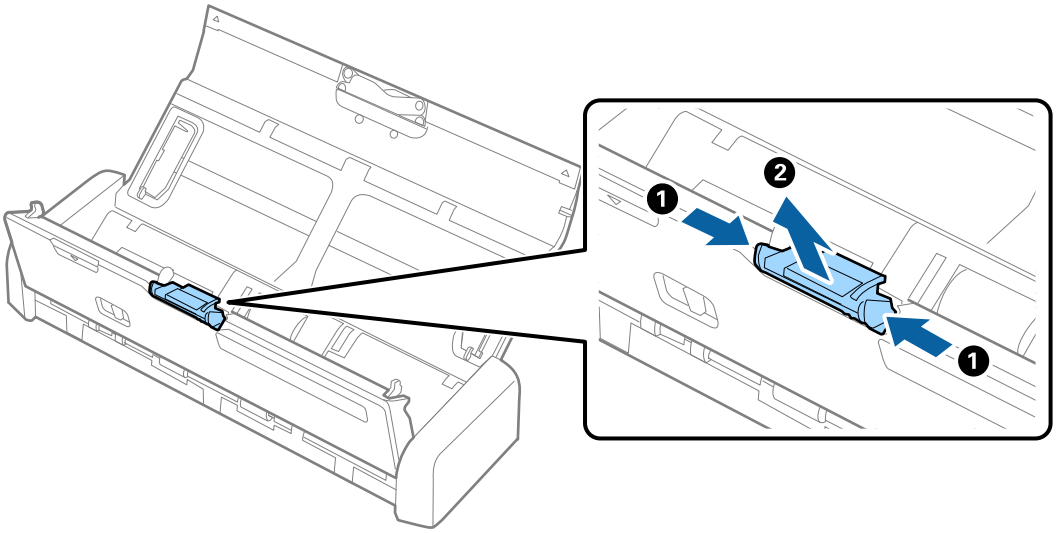
4. スキャナーカバー内側のプラスチックローラーおよび底部のガラス面の汚れを、柔らかい布で拭き取ります。



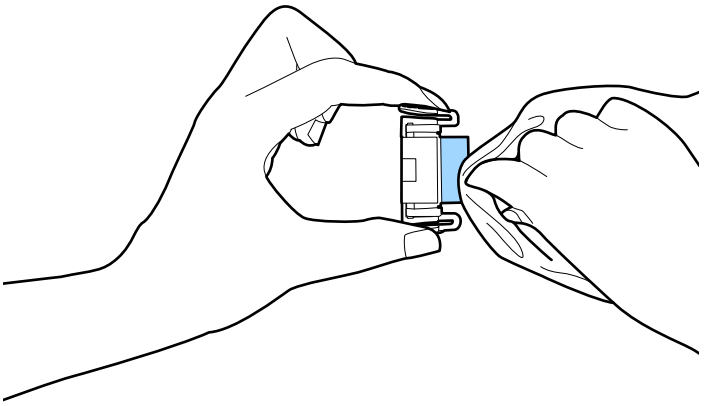
重要

- ガラス面に強い力をかけないでください。
- ブラシや硬いものを使用しないでください。ガラス面に傷が付くと、スキャン品質に影響します。
- ガラス面にクリーナーを直接スプレーしないでください。

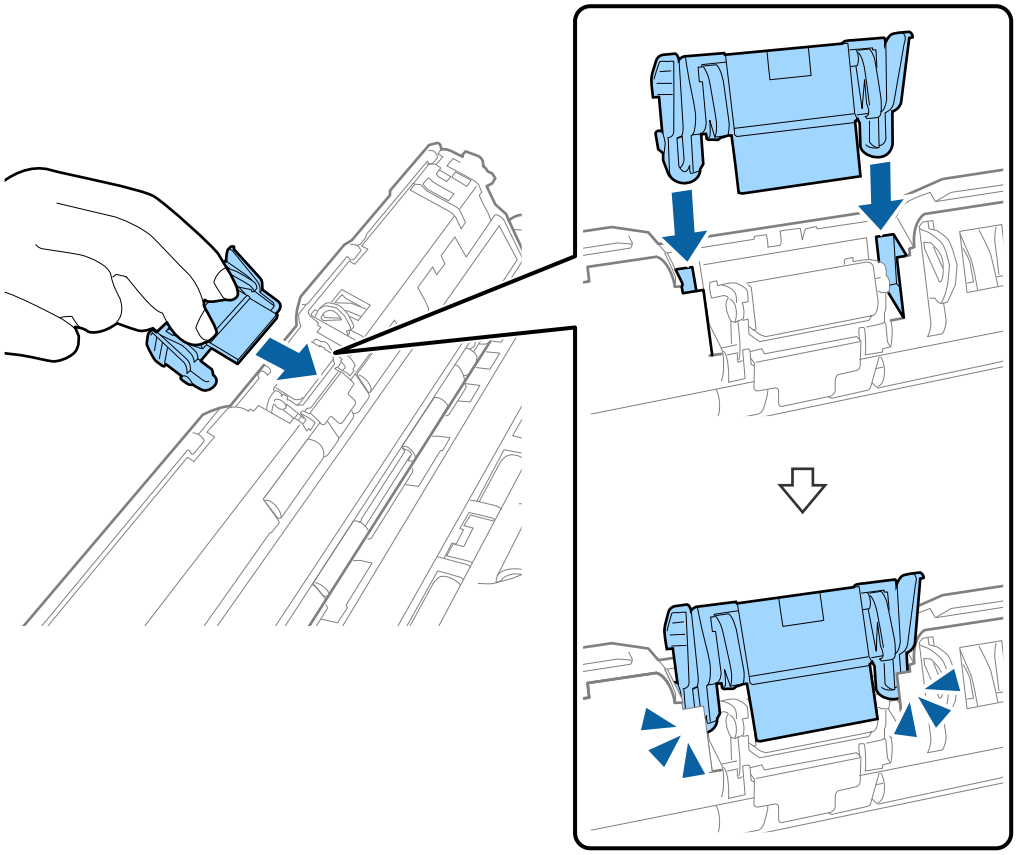
5. 分離パッドの両側のフックをつまんで取り外します。



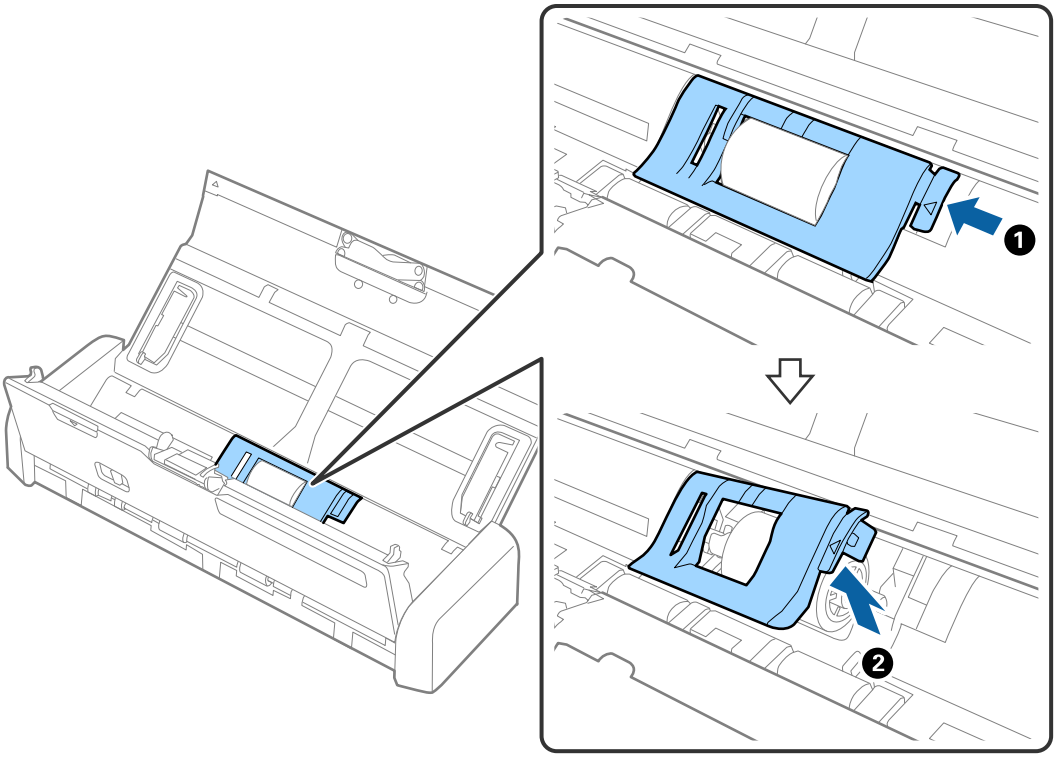
6. 分離パッドの汚れを柔らかい布で拭き取ります。



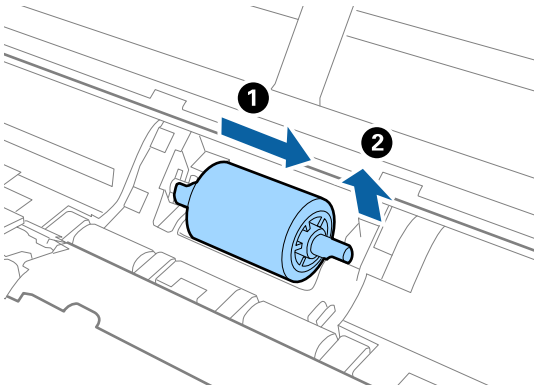
7. 分離パッドを本体の溝に差し込んで取り付けます。



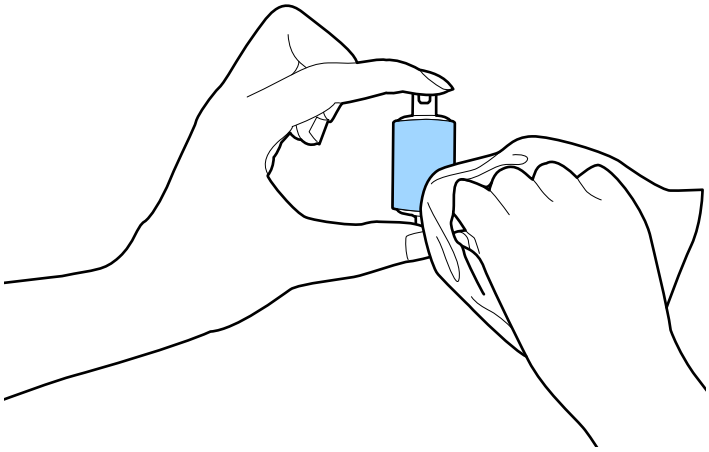
8. 給紙ローラーのカバーを取り外します。



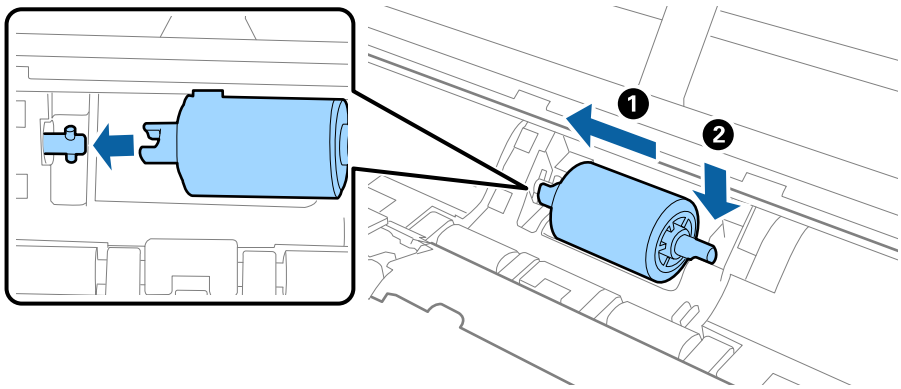
9. 給紙ローラーを取り外します。



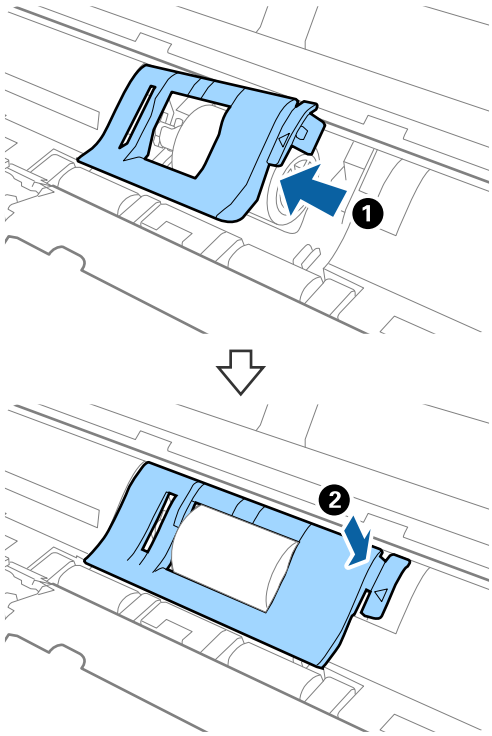
10. 給紙ローラーの汚れを柔らかい布で拭き取ります。



11. 給紙ローラーを左側にスライドして、本体の金属軸に差し込みます。

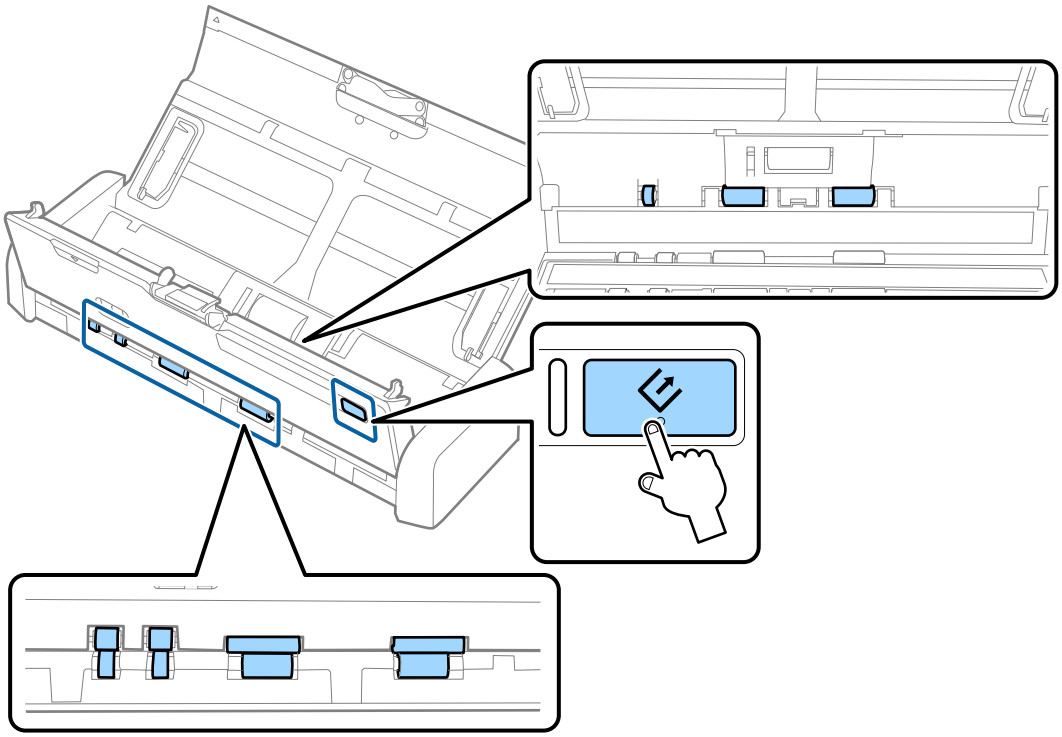


12. 給紙ローラーのカバーを取り付けます。



13. ACアダプターを接続し、スキャナーの電源を入れます。

14. スキャナーカバーを開けた状態で◇ボタンを2秒以上押します。底部および排紙口のゴムローラーが一瞬動いてクリーニングモードに入ります。以降、◇ボタンを押すたびにローラーが少し回転します。◇ボタンでローラーを動かして、ローラーの表面を柔らかい布で拭く作業を数回繰り返します。



> ⚠注意　ローラーの動作中は、手や髪の毛などが巻き込まれないように注意してください。けがをするおそれがあります。

15. スキャナーカバーの▼マークの部分を強く押して、カバーを閉めます。

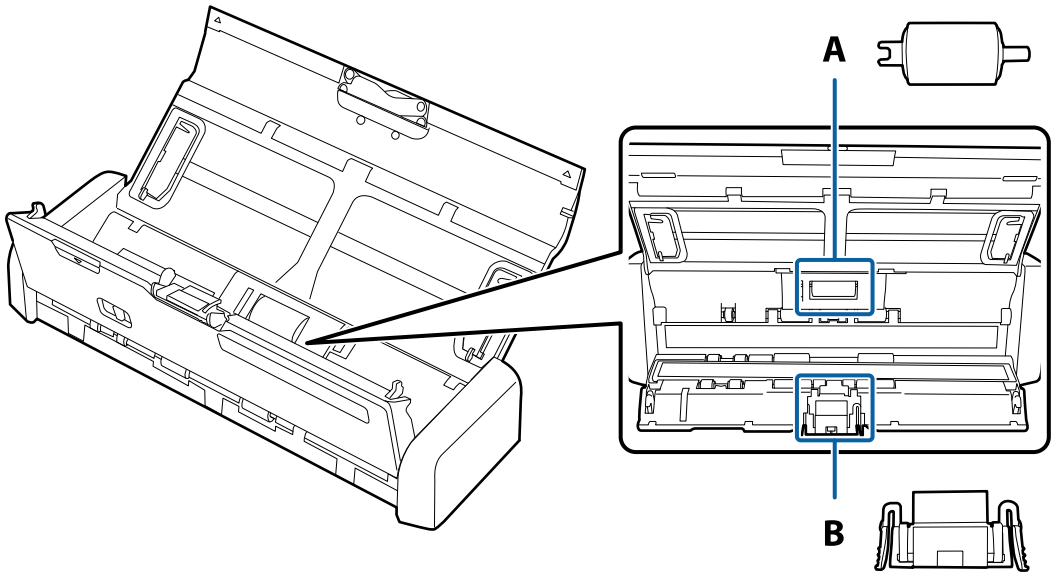
ローラーのクリーニングモードが終了します。

関連情報

- 「給紙ローラーの型番」18ページ
- 「分離パッドの型番」18ページ

消耗品の交換

スキャン枚数が耐用枚数を超えると、給紙ローラーと分離パッドの交換が必要になります。コンピューターの画面に交換のメッセージが表示されたら、以下の手順で交換し、Epson Scan 2ユーティリティーでスキャン枚数をリセットしてください。

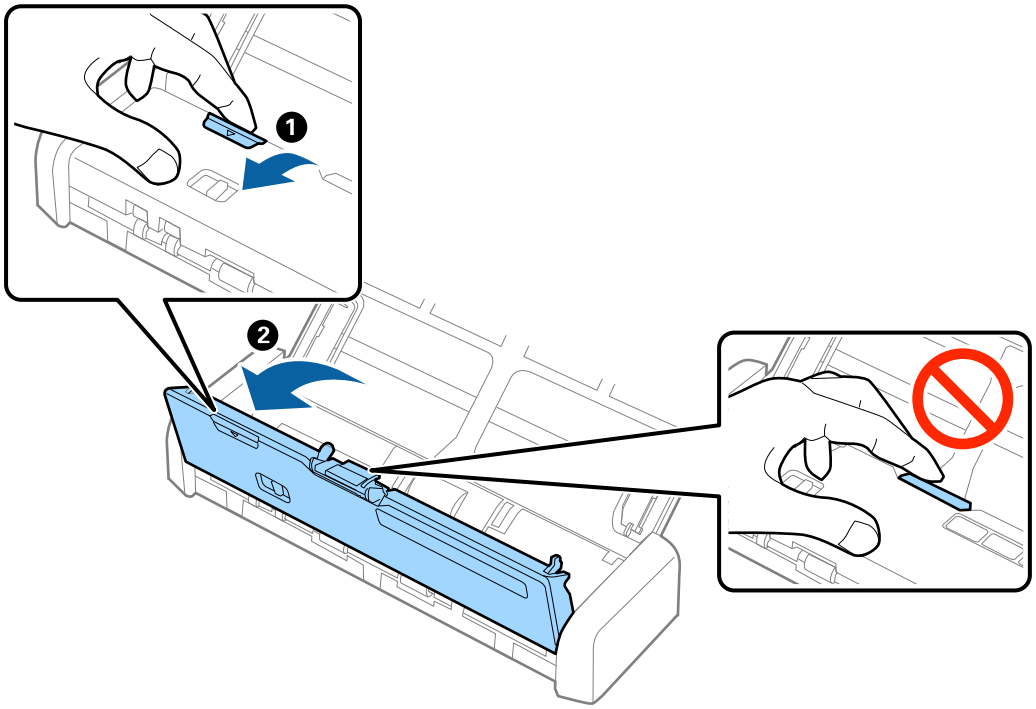


A: 給紙ローラー、B: 分離パッド

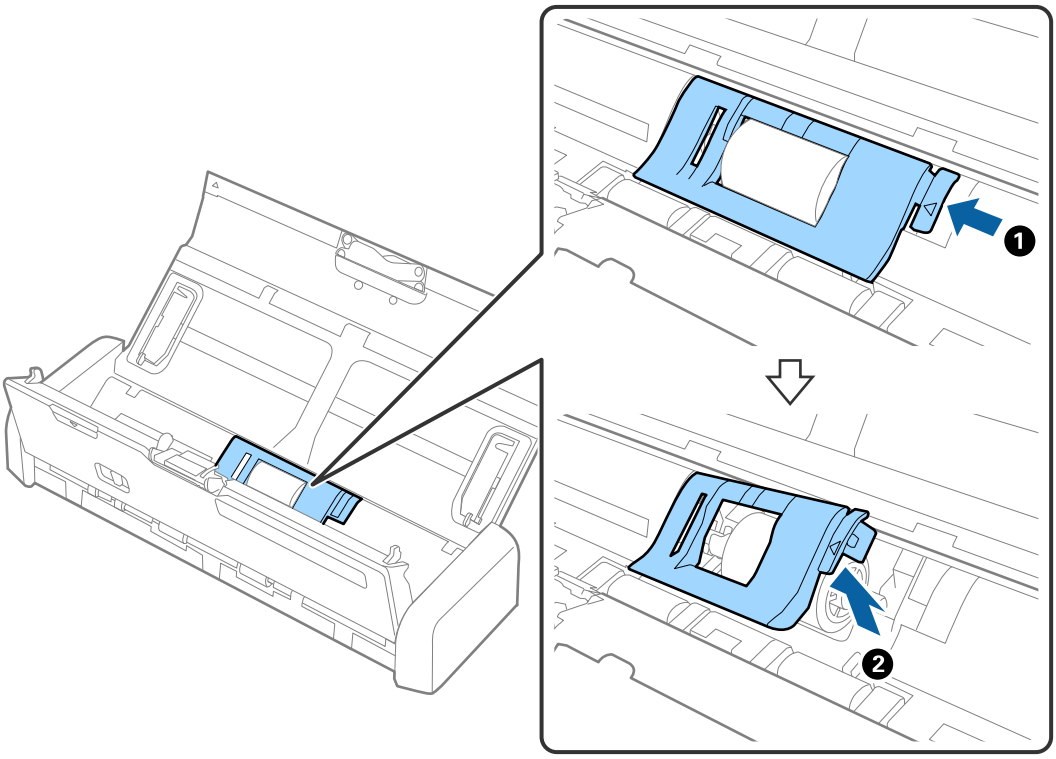
給紙ローラーを交換する

1. ⏻ボタンを押してスキャナーの電源を切ります。
2. スキャナーからACアダプターを取り外します。

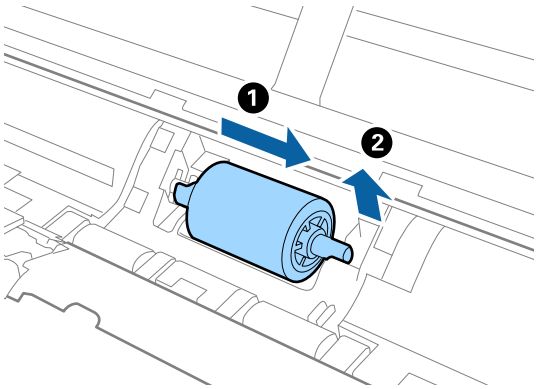
3. スキャナーカバーの▼マークの部分を強く引いて、カバーを開けます。



4. 給紙ローラーのカバーを取り外します。

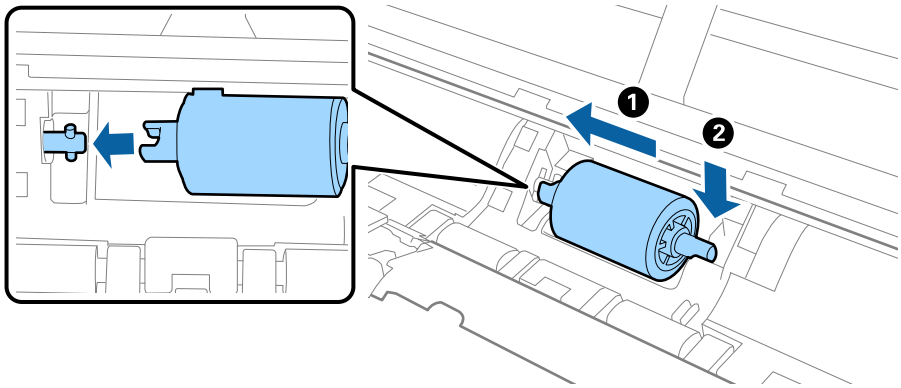


5. 給紙ローラーを取り外します。

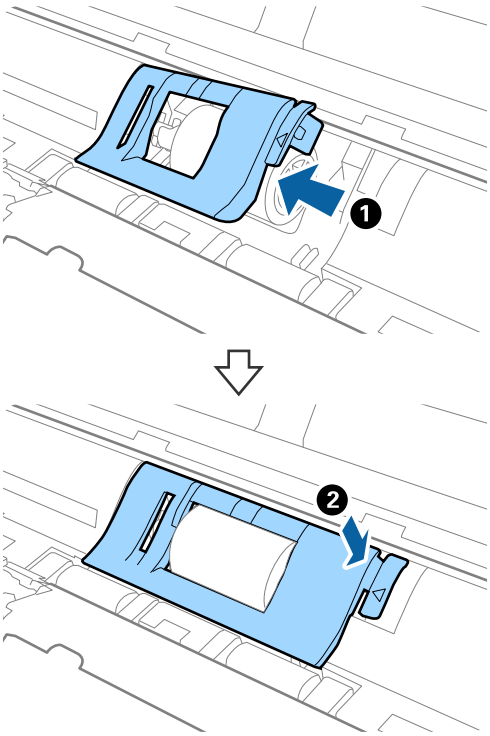


参考 使用済みの給紙ローラーは、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。分解はしないでください。

6. 新しい給紙ローラーを左側にスライドして、本体の金属軸に差し込みます。



7. 給紙ローラーのカバーを取り付けます。



重要 カバーが閉まりにくい場合は、給紙ローラーが正しく装着されているか確認してください。

8. スキャナーカバーの▼マークの部分を強く押して、カバーを閉めます。

9. ACアダプターを接続し、スキャナーの電源を入れます。

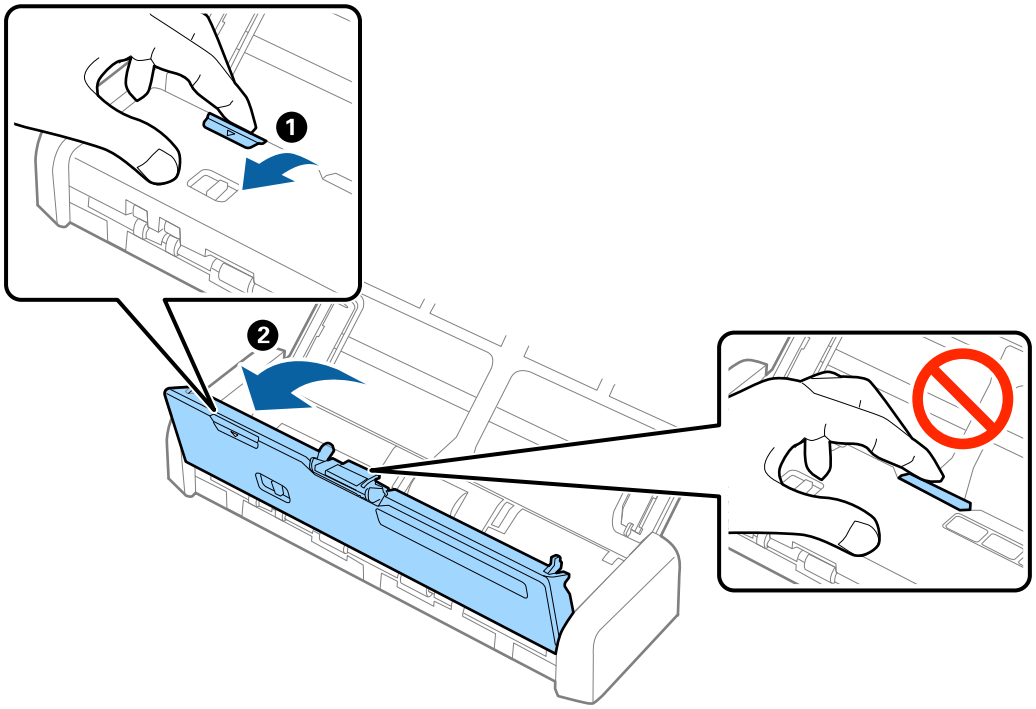
10. Epson Scan 2ユーティリティーでスキャン枚数をリセットします。

分離パッドを交換する

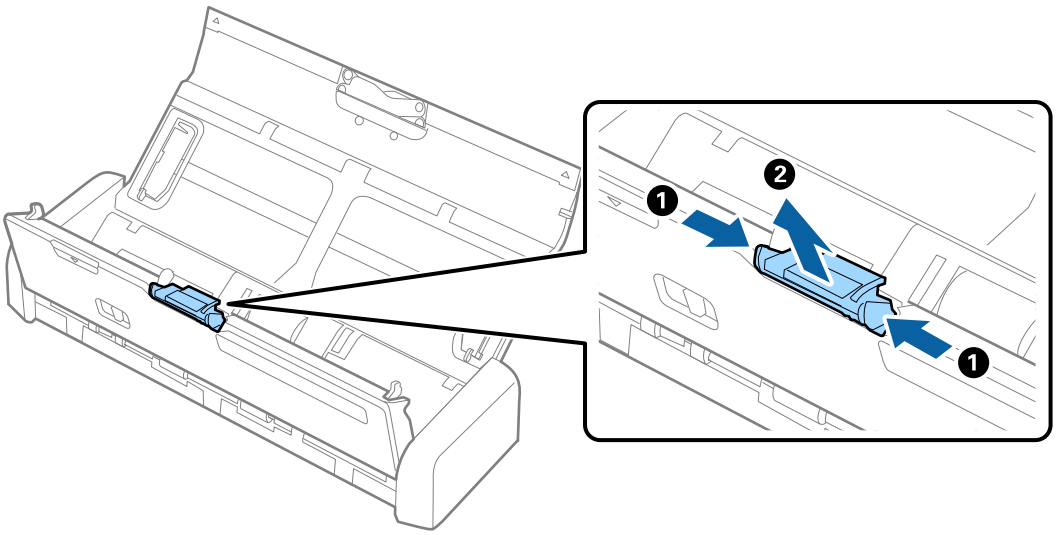
1. ⏻ボタンを押してスキャナーの電源を切ります。

2. スキャナーからACアダプターを取り外します。

3. スキャナーカバーの▼マークの部分を強く引いて、カバーを開けます。

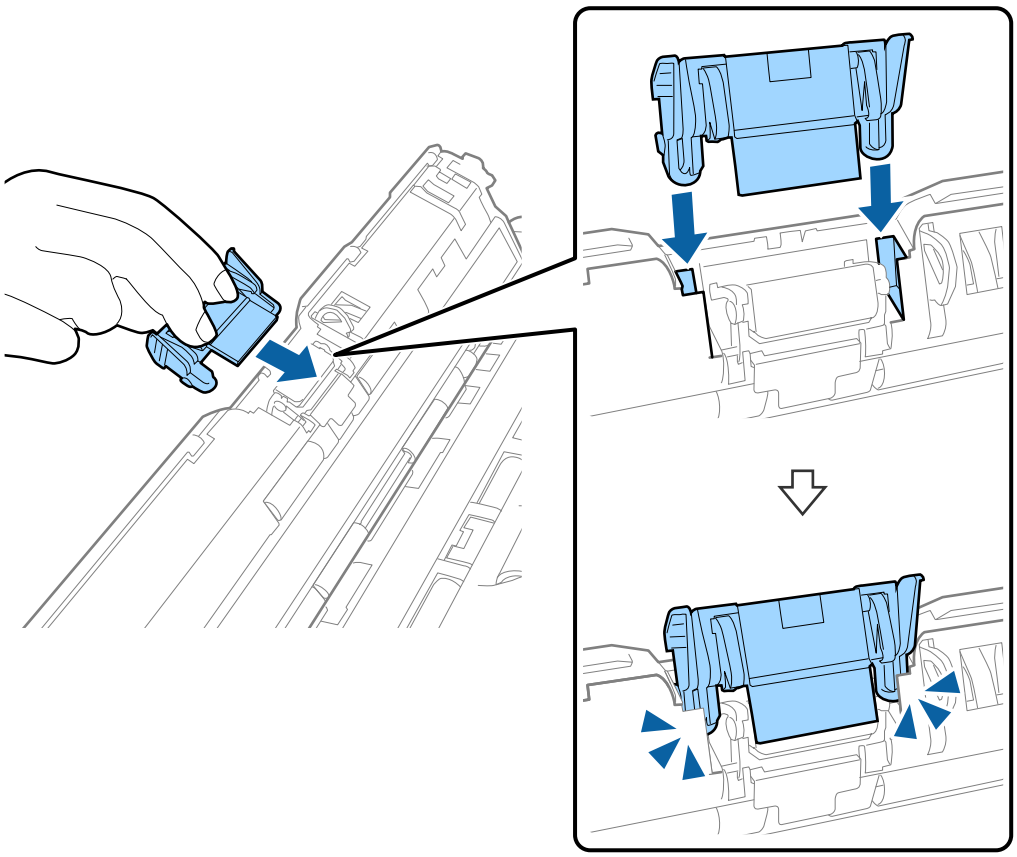


4. 分離パッドの両側のフックをつまんで取り外します。



参考 使用済みの分離パッドは、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。分解はしないでください。

5. 新しい分離パッドを本体の溝に差し込んで取り付けます。



6. スキャナーカバーの▼マークの部分を強く押して、カバーを閉めます。

7. ACアダプターを接続し、スキャナーの電源を入れます。

8. Epson Scan 2ユーティリティーでスキャン枚数をリセットします。

スキャン枚数をリセットする

給紙ローラーまたは分離パッドを交換した後は、Epson Scan 2ユーティリティーでスキャン枚数をリセットします。

1. スキャナーの電源を入れます。

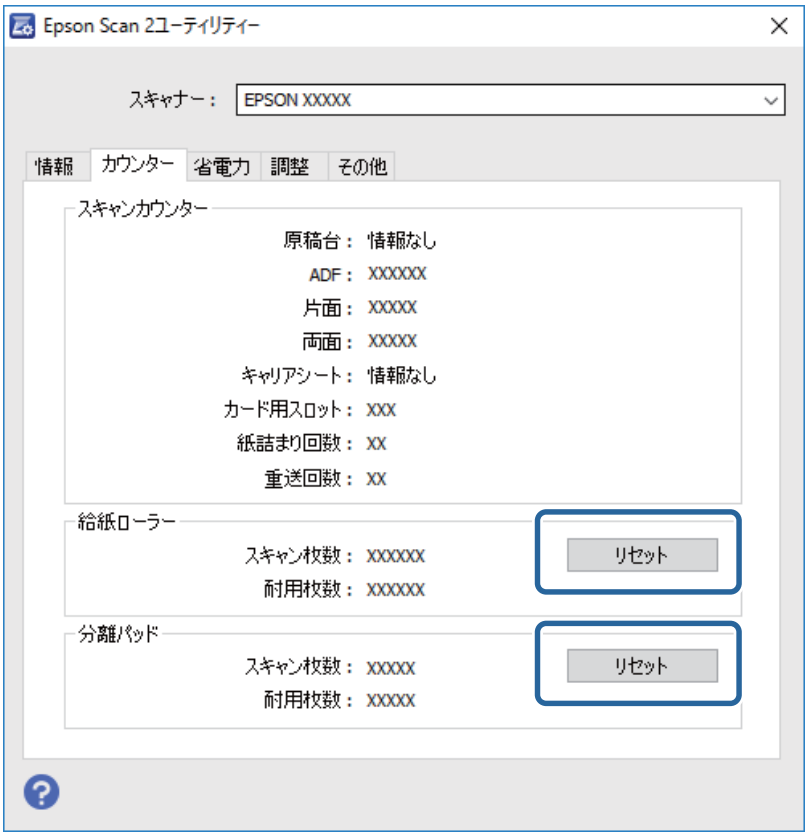
2. Epson Scan 2ユーティリティーを起動します。

   - Windows 10の場合
     スタートボタンをクリックして、［すべてのアプリ］-［EPSON］-［Epson Scan 2］-［Epson Scan 2ユーティリティー］の順に選択します。
   - Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012の場合
     ［スタート］画面から［アプリ］-［Epson］-［Epson Scan 2ユーティリティー］の順に選択します。

- Windows 7/Windows Vista/Windows XP/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003の場合
  スタートボタンをクリックして、［すべてのプログラム］または［プログラム］-［EPSON］-［Epson Scan 2］-［Epson Scan 2ユーティリティー］の順に選択します。
- Mac OS Xの場合
  ［移動］-［アプリケーション］-［EPSON Software］-［Epson Scan 2ユーティリティー］の順に選択します。

3. ［カウンター］タブをクリックします。

4. 給紙ローラーまたは分離パッドの［リセット］をクリックします。



関連情報

- 「給紙ローラーの型番」18ページ
- 「分離パッドの型番」18ページ

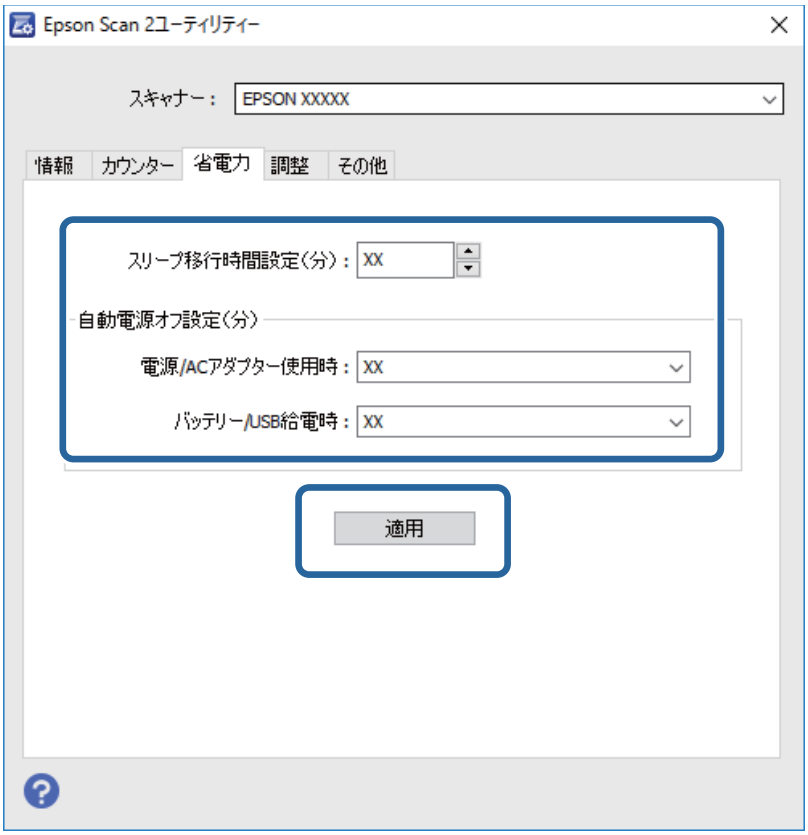
節電の設定をする

スキャナーが動作していない状態が続いたときに、省電力のスリープモードに移行する、または自動で電源が切れる設定にしておくと節電できます。スリープモードに移行するまでの時間、電源が切れるまでの時間も設定できます。設定によってエネルギー効率に影響します。環境にご配慮ください。

1. **Epson Scan 2ユーティリティーを起動します。**
   - Windows 10の場合
     スタートボタンをクリックして、［すべてのアプリ］-［EPSON］-［Epson Scan 2］-［Epson Scan 2ユーティリティー］の順に選択します。
   - Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012の場合
     ［スタート］画面から［アプリ］-［Epson］-［Epson Scan 2ユーティリティー］の順に選択します。
   - Windows 7/Windows Vista/Windows XP/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003の場合
     スタートボタンをクリックして、［すべてのプログラム］または［プログラム］-［EPSON］-［Epson Scan 2］-［Epson Scan 2ユーティリティー］の順に選択します。
   - Mac OS Xの場合
     ［移動］-［アプリケーション］-［EPSON Software］-［Epson Scan 2ユーティリティー］の順に選択します。

2. **［省電力］タブをクリックします。**

3. **［スリープ移行時間設定（分）］または［自動電源オフ設定（分）］を設定して、［適用］をクリックします。**

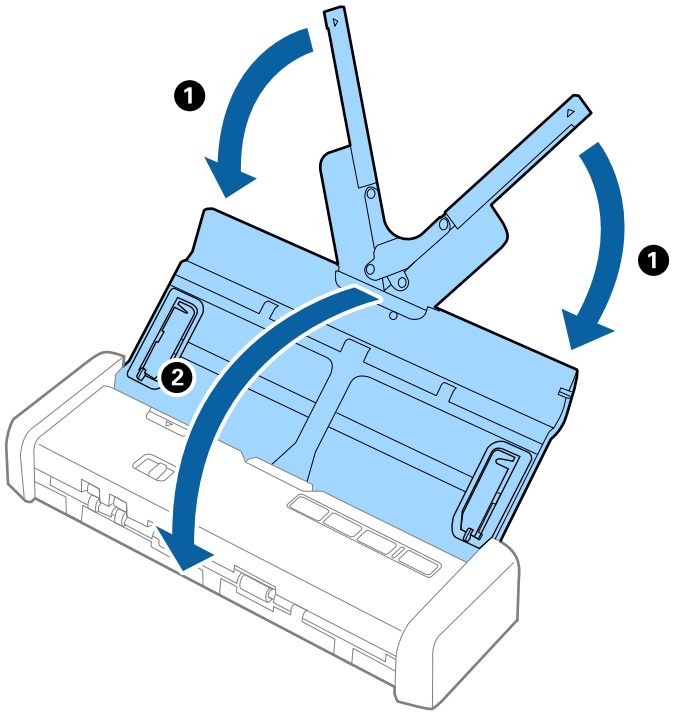


スキャナーを持ち運ぶ

スキャナーを持ち運んだり、修理や引っ越しなどで輸送したりするときは、以下の状態にしてください。

⚠注意
- 強い衝撃を受けると製品が破損することがあります。
- 直射日光の当たる場所、暖房器具に近い場所、自動車内などの高温になる場所に放置しないでください。本体が変形するおそれがあります。
- 本製品を航空機内に持ち込むときは、手荷物扱いにすることをお勧めします。持ち込み可能かどうかは航空会社に確認してください。空港での荷扱いによっては大きな衝撃を受け、製品が破損するおそれがあります。

1. ⏻ボタンを押してスキャナーの電源を切ります。
2. スキャナーからACアダプターを取り外します。
3. USBケーブルを取り外します。
4. 原稿サポートを収納して、給紙トレイを閉じます。



5. 輸送する場合は保護材を取り付け、購入時の梱包箱か丈夫な箱に入れて梱包します。

ソフトウェアやファームウェアを更新する

ソフトウェアやファームウェアを更新すると、今まで起こっていたトラブルの解消、機能の改善や追加などができます。最新版のソフトウェアやファームウェアをお使いください。

1. スキャナーとコンピューターが通信可能な状態で、コンピューターがインターネットに接続されていることを確認します。

2. EPSON Software Updaterを起動して、ソフトウェアまたはファームウェアを更新します。

参考 Windows Server OSは非対応です。

- Windows 10の場合
  スタートボタンをクリックして、［すべてのアプリ］-［Epson Software］-［EPSON Software Updater］の順に選択します。
- Windows 8.1/Windows 8の場合
  検索チャームでソフトウェア名を入力して表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7/Windows Vista/Windows XPの場合
  スタートボタンをクリックして、［すべてのプログラム］（または［プログラム］）-［Epson Software］-［EPSON Software Updater］の順に選択します。
- Mac OS Xの場合
  ［Finder］-［移動］-［アプリケーション］-［Epson Software］-［EPSON Software Updater］の順に選択します。

!重要 更新中は、コンピューターやスキャナーの電源を切らないでください。

参考 一覧に表示されないソフトウェアはEPSON Software Updaterでは更新できません。エプソンのホームページで最新版のソフトウェアを確認してください。
http://www.epson.jp/support/

困ったときは

スキャナーのトラブル

スキャナーのランプにエラーが表示される

スキャナーのランプにエラーが表示されるときは、以下を確認してください。

- スキャナーに原稿が詰まっていないか確認してください。
- 原稿が重送されたときは、スキャナーカバーを開けて原稿を取り除きます。その後、スキャナーカバーを閉めてください。
- スキャナーカバーが閉まっているか確認してください。
- スキャナーがコンピューターに接続されているか確認してください。
  ネットワークエラーが発生したときは、無線LAN（Wi-Fi）の接続設定を確認してください。
- Epson Scan 2がインストールされていることを確認してください。
- ファームウェアのアップデートに失敗してスキャナーがリカバリーモードになったときは、USB接続でもう一度ファームウェアをアップデートしてください。
  また、電源アダプターがスキャナーに接続されているか確認してください。
- スキャナーの電源を入れ直してください。トラブルが解決しないときは、本製品が正しく機能していない可能性があります。また、スキャナー内部のランプ交換が必要になることがあります。販売店にお問い合わせください。

関連情報

➡ 「ランプのエラー表示」15ページ

スキャナーの電源が入らない

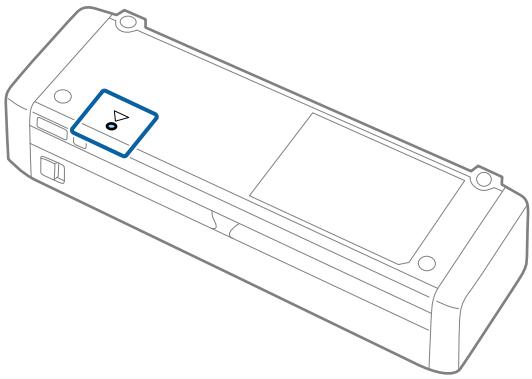
- スキャナーにACアダプターを接続してください。
- ACアダプターを使用しているときは、スキャナーとコンセントに接続されているか確認してください。
  また、コンセントが正常に使用できることを確認してください。コンセントにほかの機器を接続し、電源が入るか確認してください。
- バッテリーの残量が無い場合、ACアダプターを接続せずにスキャナーを使うときは、以下を行ってください。
  - USB 3.0（SuperSpeed）のポートを使用してください。USB 2.0（Hi-Speed）またはUSB 1.0のポートでは、USB給電でスキャナーを使用できません。
  - スキャナーに付属のUSBケーブルを使用してください。
  - コンピューターのUSBポートに直接スキャナーを接続してください。USBハブを使用していると、スキャナーが正しく動かないことがあります。
- 低温または高温の環境では、スキャナーをバッテリー駆動で使用できません。動作温度の範囲内でご使用ください。

バッテリー駆動時にスキャナーの電源が切れる

- スキャナーにACアダプターを接続してください。
- 動作温度の範囲内でご使用ください。低温または高温の環境では、スキャナーの電源が切れることがあります。
- ［Epson Scan 2 Utility］で、［省電力］が設定されているか確認します。
  ［Epson Scan 2 Utility］を起動し、［省電力］タブを選択して、設定を確認します。［Epson Scan 2 Utility］は以下の手順で起動します。
  - Windows 10
    スタートボタンをクリックして、［すべてのアプリ］-［EPSON］-［Epson Scan 2 ユーティリティー］の順に選択します。
  - Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
    検索チャームでソフトウェア名を入力して、表示されたアイコンを選択します。
  - Windows 7/Windows Vista/Windows XP/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
    スタートボタンをクリックして、［すべてのプログラム］または［プログラム］-［EPSON］-［Epson Scan 2］-［Epson Scan 2 ユーティリティー］の順に選択します。
  - Mac OS X
    ［移動］-［アプリケーション］-［Epson Software］-［Epson Scan 2 ユーティリティー］の順に選択します。

バッテリー駆動時にスキャナーの電源が切れない

ACアダプターとUSBケーブルを取り外します。その後、スキャナーの底面にあるリセットボタンを押してください。



スキャンを開始するときのトラブル

Epson Scan 2を起動できない

- スキャナーがコンピューターに接続されているか確認してください。
  ネットワークエラーが発生したときは、無線LAN（Wi-Fi）の接続設定を確認してください。
- USBケーブルがスキャナーとコンピューターに接続されているか確認してください。

- スキャナーに付属のUSBケーブルを使用してください。
- スキャナーの電源が入っているか確認してください。
- スキャナーのレディーランプの点滅が点灯に変わり、使用できる状態になるまでお待ちください。
- コンピューターのUSBポートに直接スキャナーを接続してください。USBハブを使用していると、スキャナーが正しく動かないことがあります。
- TWAIN準拠のソフトウェアを使用している場合は、お使いのスキャナーが選択されているか確認してください。

スキャナーのボタンを押しても正しいソフトウェアが起動しない

- スキャナーがコンピューターに接続されているか確認してください。
- Epson Scan 2およびその他のソフトウェアがインストールされているか確認してください。
- Document Capture Pro（Windows）またはDocument Capture（Mac OS X）がインストールされているか確認してください。
- Document Capture Pro（Windows）またはDocument Capture（Mac OS X）で、スキャナーのボタンに正しい設定が登録されているか確認してください。
- 無線接続時は、Document Capture ProまたはDocument Captureで割り当てられたジョブを、スキャナーのボタンで実行することはできません。
  ボタンを押してスキャンを開始するには、事前にEpson Scan 2を起動しておいてください。

関連情報

➡ 「スキャナーのボタンでスキャンする」57ページ

給紙のトラブル

複数枚の原稿が一度に給紙される（重送）

原稿が重送されたときは、スキャナーカバーを開けて原稿を取り除きます。その後、スキャナーカバーを閉めてください。
頻繁に重送される場合は、以下を試してください。

- セット時に注意が必要な（保証されていない）原稿をセットすると、重送されることがあります。
- スキャナー内部のローラーをクリーニングしてください。
- 一度にセットする原稿の枚数を少なくしてください。
- Epson Scan 2の［原稿待ち受けモード］を使って、原稿を1枚ずつスキャンしてください。
- 原稿をさばき、端を揃え、少し斜めにずらして角度を付けてから給紙トレイにセットします。

関連情報

➡ 「スキャナーの内部をクリーニングする」97ページ
➡ 「異なるサイズの原稿を1枚ずつスキャンする（原稿待ち受けモード）」59ページ
➡ 「定形サイズの原稿をセットする」28ページ

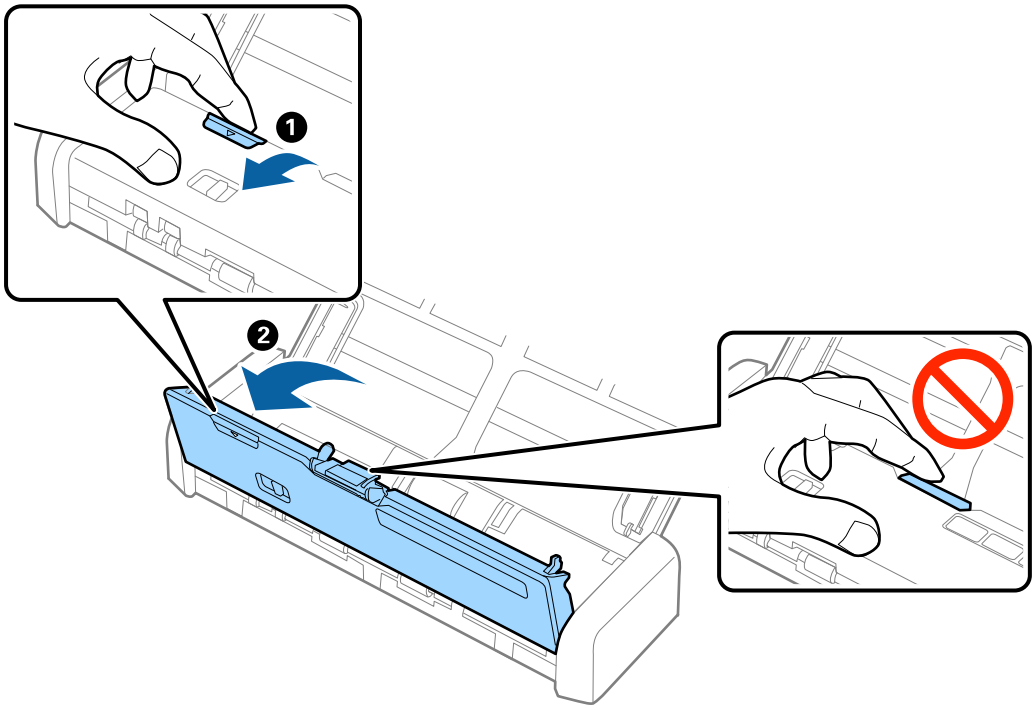
詰まった原稿を取り除く

原稿が詰まったときは、以下の手順で取り除きます。

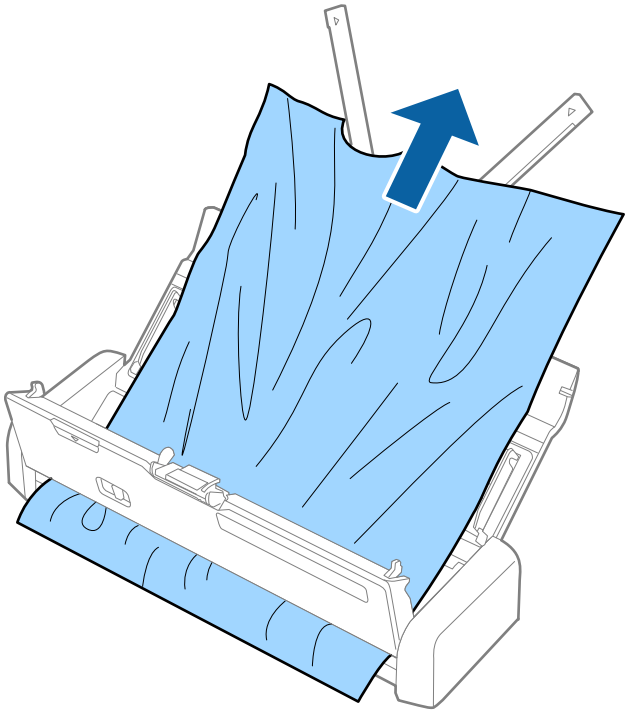
参考 スキャン中にACアダプターを取り外すと、動作が停止してエラーが表示されます。スキャン中はACアダプターを抜き差ししないでください。

1. 給紙トレイに残っている原稿を取り除きます。

2. スキャナーカバーの▼マークの部分を強く引いて、カバーを開けます。



3. 内部に詰まった原稿をゆっくり取り除きます。



4. スキャナーカバーの▼マークの部分を強く押して、カバーを閉めます。

原稿が汚れる

スキャナーの内部をクリーニングしてください。

関連情報

➡ 「スキャナーの内部をクリーニングする」97ページ

スキャンに時間がかかる

- スキャナーがUSB給電で動作しているときは、スキャンの速度が低下します。スキャンの速度を上げたいときは、スキャナーにACアダプターを接続してください。
- スキャナーがバッテリーで動作していて、バッテリーの残量が少ないときは、スキャンの速度が低下します。スキャナーにACアダプターを接続してください。
- 解像度が高いとスキャンに時間がかかります。
- USB 3.0（SuperSpeed）またはUSB 2.0（Hi-speed）のポートを搭載したコンピューターは、従来のUSB ポート搭載コンピューターより高速でスキャンできます。USB 3.0（SuperSpeed）またはUSB 2.0（Hi-speed）のポートを使用しているときは、コンピューターがOSのシステム要件を満たしているか確認してください。

- セキュリティーソフトを使用している場合は、TWAIN.logファイルを監視対象から外すか、TWAIN.logファイルを読み取り専用にしてください。セキュリティーソフトの設定方法については、ソフトウェアのヘルプなどをご覧ください。TWAIN.logファイルは、以下の場所に保存されています。
  - Windows 10/Windows 8.1/ Windows 8/ Windows 7/ Windows Vista：
    C:\ユーザー\（ユーザー名）\AppData\Local\Temp
  - Windows XP：
    C:\Documents and Settings\（ユーザー名）\Local Settings\Temp

スキャン品質のトラブル

スキャンした文字や画像がぼやける

- スキャナーの原稿切替レバーが正しい位置にセットされていることを確認してください。ADFから原稿をスキャンする場合は、原稿切替レバーを（ADF）にセットします。カード用スロットからプラスチックカードをスキャンする場合は、原稿切替レバーを（カード）にセットします。
- Epson Scan 2で、［拡張設定］タブの［イメージオプション］で［文字くっきり］を選択してください。
- Epson Scan 2で、［基本設定］タブで［イメージタイプ］が［モノクロ］のときは、［拡張設定］タブで［しきい値］を調整してください。［しきい値］を上げると、黒色の領域が増えます。
- 解像度を低く設定しているときは、解像度を上げてスキャンしてください。

ADFからスキャンするとき直線が現れる

- ADFをクリーニングしてください。
  ADFに付いているゴミや汚れが原因で、画像に直線が出ることがあります。
- 原稿に付いているゴミや汚れを取り除いてください。

関連情報

➡ 「スキャナーの内部をクリーニングする」97ページ

画質が粗い

- 解像度を低く設定しているときは、解像度を上げてスキャンしてください。
- Epson Scan 2の［拡張設定］タブで、画像を補正してからスキャンしてください。

関連情報

➡ 「目的に合わせた解像度の設定」51ページ
➡ 「画質調整機能」60ページ

スキャンした画像が伸びる、縮む

スキャンした画像が伸びたり縮んだりするときは、Epson Scan 2 ユーティリティーの［調整］機能で画像の伸縮率を調整できます。この機能はWIndowsのみで使用できます。

参考 Epson Scan 2 ユーティリティーは、Epson Scan 2に付属してインストールされる設定ソフトウェアです。

1. **Epson Scan 2 ユーティリティーを起動します。**
   - Windows 10
     スタートボタンをクリックして、［すべてのアプリ］-［EPSON］-［Epson Scan 2］-［Epson Scan 2 ユーティリティー］の順に選択します。
   - Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
     検索チャームでソフトウェア名を入力して、表示されたアイコンを選択します。
   - Windows 7/Windows Vista/Windows XP/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
     スタートボタンをクリックして、［すべてのプログラム］または［プログラム］-［EPSON］-［Epson Scan 2］-［Epson Scan 2 ユーティリティー］の順に選択します。
2. **［調整］タブを選択します。**
3. **［画像の伸縮率］で、スキャンした画像の伸縮率を調整します。**
4. **［適用］をクリックして、設定をスキャナーに適用します。**

原稿の裏面が写る

原稿の裏面の画像も読み取られ、スキャンした画像に写ることがあります。

- Epson Scan 2で［拡張設定］タブを選択し、［明るさ］を調整します。
  ［基本設定］タブでの［イメージタイプ］の設定、または［拡張設定］タブでの設定内容によっては、この機能は設定できません。
- Epson Scan 2で、［拡張設定］タブの［イメージオプション］で［文字くっきり］を選択してください。

関連情報

➡ 「明るさ」64ページ
画像全体の明るさを調整します。
➡ 「文字くっきり」63ページ
ぼやけている書類の文字をくっきりシャープにできます。裏写りや背景のムラなども低減できます。

モアレ（網目状の陰影）が現れる

原稿が印刷物のとき、スキャンした画像にモアレ（網目状の陰影）が現れることがあります。

- Epson Scan 2の［拡張設定］タブで、［モアレ除去］を設定してください。

- 解像度を変更してスキャンし直してください。

関連情報

➡ 「モアレ除去」62ページ
雑誌などの印刷物のスキャンで発生するモアレ（網目状の陰影）を除去します。
➡ 「目的に合わせた解像度の設定」51ページ

原稿サイズを自動検知するときに原稿の端がスキャンされない

- Epson Scan 2の［基本設定］タブで、［原稿サイズ］で［設定］を選択します。［原稿サイズの設定］画面で、［自動（サイズ）選択時の切出し位置調整］を調整してください。
- 原稿によっては、［自動検知］機能を使うときに範囲を正しく検知できないことがあります。［原稿サイズ］で適切なサイズを選択してください。

参考 スキャンしたい原稿のサイズがないときは、［ユーザー定義サイズ］を選択し、手動でサイズを作成してください。

プラスチックカードをスキャンすると、画像が曲がったり欠けたりする、一部分しかスキャンされない、給紙方向に縦の帯が入る

プラスチックカードが斜めに給紙されたり、カード用スロットの給紙位置から外れて給紙されたりすると、正常にスキャンされないことがあります。プラスチックカードをスロットの白線の内側に合わせてまっすぐにセットしてください。

検索可能PDFに保存するとき、文字が正しく認識されない

- Epson Scan 2の［保存形式の設定］画面で、［テキスト］タブの［テキスト言語］が正しく設定されているか確認してください。
- 原稿がまっすぐセットされているか確認してください。

- 文字がくっきりしている原稿を使用してください。以下のような原稿は、認識率が下がることがあります。
  - 何度もコピーした原稿
  - ファクスで受信した原稿（解像度が低い原稿）
  - 文字間や行間が狭すぎる原稿
  - 文字に罫線や下線がかかっている原稿
  - 手書き文字の原稿
  - 草書体、行書体、毛筆体、斜体などのフォントや、小さな文字が使われている原稿
  - 折り跡やしわがある原稿
- Epson Scan 2で、［基本設定］タブで［イメージタイプ］が［モノクロ］のときは、［拡張設定］タブで［しきい値］を調整してください。［しきい値］を上げると、黒色の領域が増えます。
- Epson Scan 2で、［拡張設定］タブの［イメージオプション］で［文字くっきり］を選択してください。

関連情報

➡ 「検索可能PDFとして保存する」69ページ

➡ 「文字くっきり」63ページ
ぼやけている書類の文字をくっきりシャープにできます。裏写りや背景のムラなども低減できます。

➡ 「しきい値」65ページ
モノクロ2値（白と黒）の境を調整できます。しきい値を上げると、黒色の領域が増えます。逆にしきい値を下げると、白色の領域が増えます。

スキャン品質のトラブルが解決しないときは

全ての対処方法を試してもトラブルを解決できないときは、Epson Scan 2 ユーティリティーを使ってEpson Scan 2の設定を初期化します。

参考 Epson Scan 2 ユーティリティーは、Epson Scan 2に付属してインストールされる設定ソフトウェアです。

1. **Epson Scan 2 ユーティリティーを起動します。**
   - Windows 10
     スタートボタンをクリックして、［すべてのアプリ］-［EPSON］-［Epson Scan 2 ユーティリティー］の順に選択します。
   - Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
     検索チャームでソフトウェア名を入力して、表示されたアイコンを選択します。
   - Windows 7/Windows Vista/Windows XP/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
     スタートボタンをクリックして、［すべてのプログラム］または［プログラム］-［EPSON］-［Epson Scan 2］-［Epson Scan 2 ユーティリティー］の順に選択します。
   - Mac OS X
     ［移動］-［アプリケーション］-［Epson Software］-［Epson Scan 2 ユーティリティー］の順に選択します。
2. **［その他］タブを選択します。**

3. ［初期化］をクリックします。

参考 初期化してもトラブルを解決できないときは、Epson Scan 2をアンインストールして、再インストールしてください。

ネットワークのトラブル

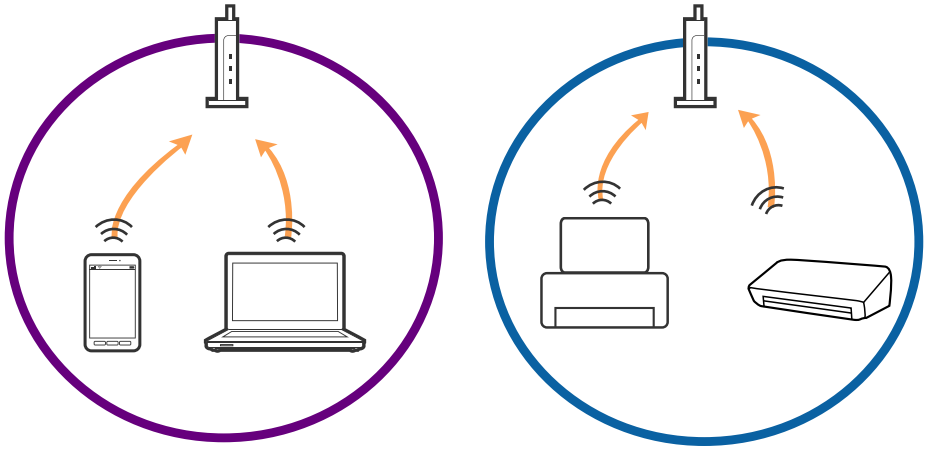
ネットワークに接続できない

ネットワークに接続する全ての機器の電源を切ります。約10秒待ってからアクセスポイント、コンピューターまたはスマートデバイス、スキャナーの順に電源を入れます。電波が届きやすいように機器をアクセスポイントに近づけて、設定し直してください。

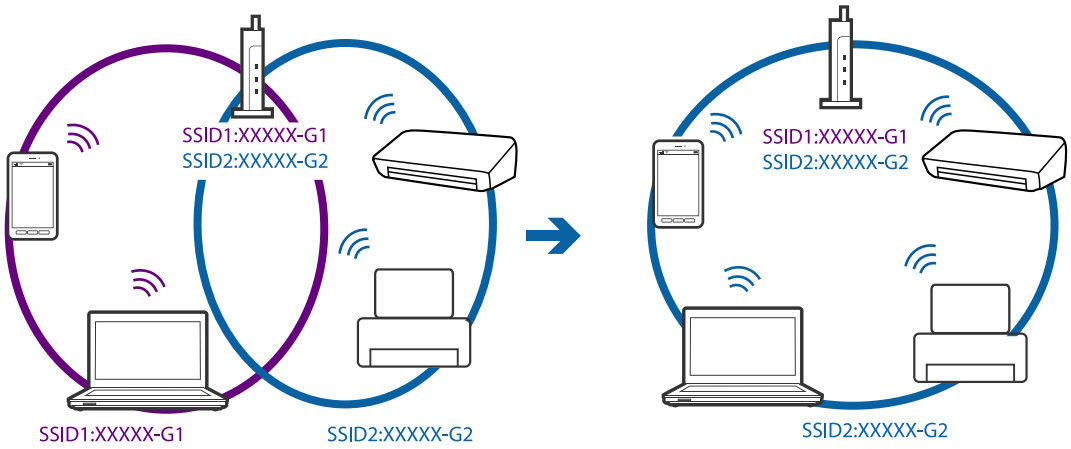
ネットワーク接続に問題がないのに機器から接続できない

スキャナー本体のネットワーク設定は問題がないのに、コンピューターやスマートデバイスから接続できない場合は以下を確認してください。

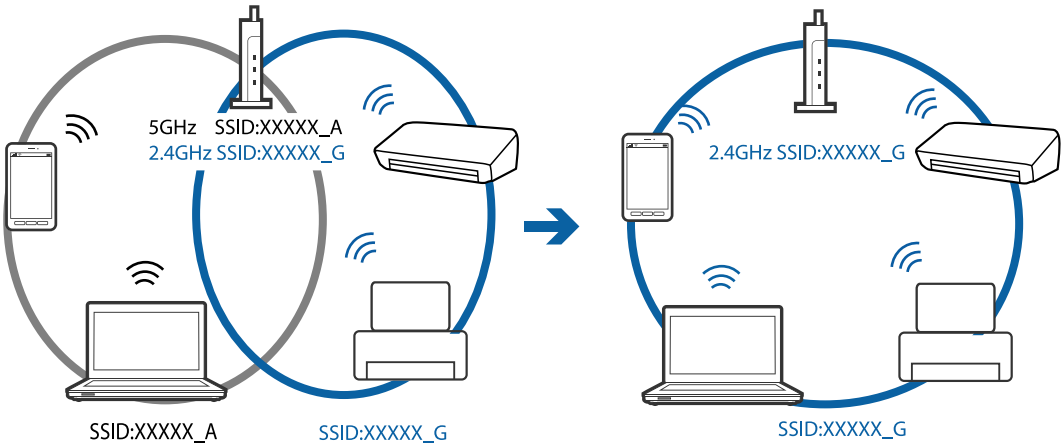
- 複数のアクセスポイントを使用している場合、アクセスポイント間の設定によってはコンピューターやスマートデバイスからスキャナーを利用できません。コンピューターやスマートデバイスをスキャナーと同じアクセスポイントに接続してください。



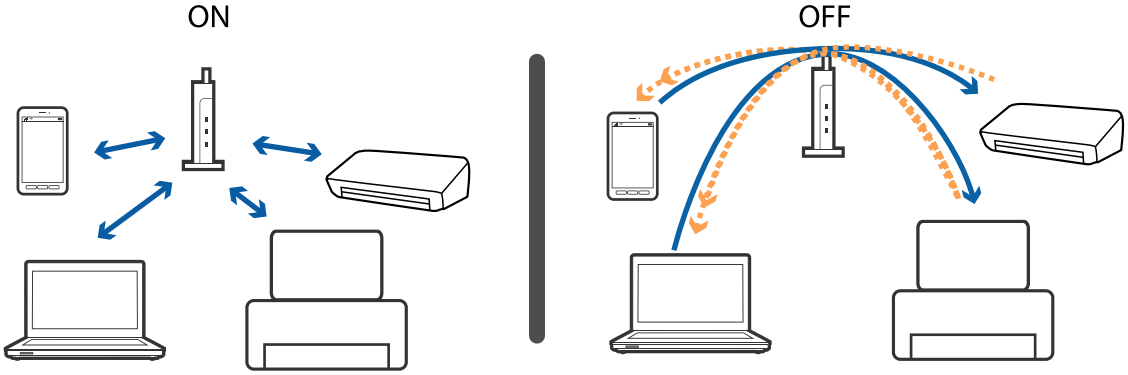
- 1台で複数のSSIDを使用できるアクセスポイントの場合、同じアクセスポイントに接続していても、SSIDが異なると接続できません。コンピューターやスマートデバイスをスキャナーと同じSSIDに接続してください。



- IEEE802.11aとIEEE802.11gの両規格に準拠したアクセスポイントは、2.4GHz帯と5GHz帯それぞれのSSIDを持っています。スキャナーは2.4GHz帯での通信のみ対応しているため、コンピューターやスマートデバイスを5GHz帯のSSIDに接続していると、スキャナーと通信できないことがあります。コンピューターやスマートデバイスをスキャナーと同じSSIDに接続してください。



- 多くのアクセスポイントやモバイルルーターには、機器間の通信を遮断するプライバシーセパレーター機能があります。同じSSIDに接続されていてもスキャナーとコンピューターまたはスマートデバイス間で通信できない場合は、アクセスポイントのプライバシーセパレーター機能を無効にしてください。詳しくはアクセスポイントのマニュアルをご覧ください。



関連情報

➡ 「スキャナーが接続しているSSIDの確認方法」124ページ
➡ 「コンピューターが接続しているSSIDの確認方法」124ページ

スキャナーが接続しているSSIDの確認方法

スキャナーが接続しているSSIDはEpsonNet Configで確認できます。
また、スキャナー本体のSSIDとパスワードは、スキャナー底面のラベルで確認できます。APモード接続するときに使用します。

関連情報

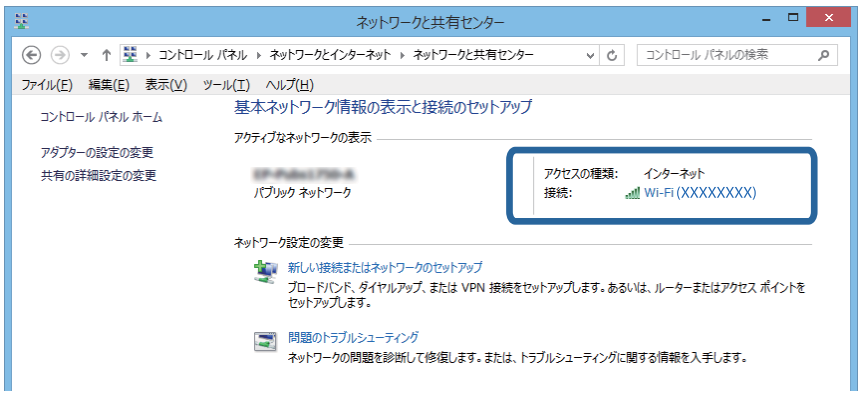
➡ 「EpsonNet Config」18ページ

コンピューターが接続しているSSIDの確認方法

各OSでSSIDやパスワードを調べる方法は、エプソンのホームページでFAQをご覧ください。
http://www.epson.jp/support/faq/
製品カテゴリーからお使いの製品を選択して、「無線LANのSSID」などのキーワードで検索できます。

Windows

［コントロールパネル］ - ［ネットワークとインターネット］ - ［ネットワークと共有センター］の順に選択します。



Mac OS X

コンピューター画面上部にあるWi-Fiアイコンをクリックします。SSIDのリストが表示され、接続中のSSIDにチェックマークがつきます。

ネットワーク接続のスキャナーから突然スキャンできなくなった

- アクセスポイントやプロバイダーを変更したときは、スキャナーのネットワーク設定をやり直してください。コンピューターやスマートデバイスをスキャナーと同じSSIDに接続してください。
- ネットワークに接続する全ての機器の電源を切ります。約10秒待ってからアクセスポイント、コンピューターまたはスマートデバイス、スキャナーの順に電源を入れます。電波が届きやすいように機器をアクセスポイントに近づけて、設定し直してください。
- コンピューターからWebサイトが閲覧できるか試してください。閲覧できない場合はコンピューターのネットワーク設定に問題があります。詳しくはコンピューターのマニュアルをご覧ください。
- Epson Scan 2ユーティリティーでネットワーク設定が正しいか確認してください。
- スキャナーのボタンを押してスキャンする場合は、事前にEpson Scan 2を起動しておいてください。
- 全ての対処方法を試してもうまくいかない場合は、セキュリティーソフトなどの影響が考えられます 。エプソンのホームページでFAQをご覧ください。
  http://www.epson.jp/support/faq/
  製品カテゴリーからお使いの製品を選択して、「無線LAN 接続」などのキーワード入力で検索できます。

関連情報

- 「スキャナーが接続しているSSIDの確認方法」124ページ
- 「コンピューターが接続しているSSIDの確認方法」124ページ
- 「ネットワーク接続に問題がないのに機器から接続できない」122ページ
- 「Epson Scan 2でスキャンする」49ページ

USB接続のスキャナーから突然スキャンできなくなった

- 接続モード切替レバーが にセットされていることを確認してください。
- USBケーブルを取り外します。コンピューターに表示されているスキャナーのアイコンを右クリックして、［デバイスの削除］を選択します。その後、USBケーブルを接続してスキャンをお試しください。スキャンできたら設定は完了です。
- スキャナーの接続設定をやり直す場合は、『コンピューターとの接続形態の変更』をご覧ください。

関連情報

➡ 「コンピューターとの接続形態の変更」94ページ

ソフトウェアをアンインストールまたはインストールする

ソフトウェアをアンインストール（削除）する

問題が発生したときや、OS（オペレーティングシステム）をアップグレードするときに、ソフトウェアのアンインストールや再インストールが必要になることがあります。管理者権限のあるアカウント（ユーザー）でコンピューターにログオンしてください。また、管理者のパスワードが求められたときは、パスワードを入力して操作を続行してください。

ソフトウェアをアンインストール（削除）する - Windows

1. **起動している全てのソフトウェアを終了させます。**
2. **スキャナーとコンピューターとの接続を外します。**
3. **コントロールパネルを表示させます。**
   - Windows 10
     スタートボタンを右クリックまたは長押しして、［コントロールパネル］を選択します。
   - Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
     ［デスクトップ］-［設定］-［コントロールパネル］の順に選択します。
   - Windows 7/Windows Vista/Windows XP/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
     スタートボタンをクリックして、［コントロールパネル］を選択します。

4. ［プログラムのアンインストール］または［プログラムの追加と削除］を表示させます。
   - Windows 10/Windows 8.1/Windows 8/Windows 7/Windows Vista/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008
     ［プログラム］の［プログラムのアンインストール］を選択します。
   - Windows XP/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
     ［プログラムの追加と削除］をクリックします。
5. 削除するソフトウェアを選択します。
6. ソフトウェアをアンインストールします。
   - Windows 10/Windows 8.1/Windows 8/Windows 7/Windows Vista/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008
     ［アンインストールと変更］または［アンインストール］をクリックします。
   - Windows XP/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
     ［変更/削除］または［削除］をクリックします。

   参考 ユーザーアカウント制御画面が表示されたら続行をクリックします。
7. 画面の指示に従って操作します。

   参考 コンピューターの再起動を促すメッセージが表示されることがあります。表示されたら、［はい、今すぐコンピューターを再起動します。］を選択して［完了］をクリックします。

ソフトウェアをアンインストール（削除）する - Mac OS X

参考 EPSON Software Updaterがインストールされているか確認してください。

1. EPSON Software Updaterを使ってUninstallerをダウンロードしてください。
   一度Uninstallerをダウンロードすれば、再度ダウンロードする必要はありません。
2. スキャナーとコンピューターとの接続を外します。
3. スキャナードライバーを削除するときは メニューの［システム環境設定］-［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択し、使用できるプリンターのリストからスキャナーを削除します。
4. 起動している全てのソフトウェアを終了させます。
5. ［Finder］-［移動］-［アプリケーション］-［Epson Software］-［Uninstaller］の順に選択します。
6. 削除するソフトウェアをチェックして、アンインストールをクリックします。

重要 Uninstallerはコンピューターにインストールされているエプソン製スキャナーのドライバーを全て削除します。複数のエプソン製スキャナーをご使用の方で、一部のスキャナードライバーのみを削除したい場合は、一旦全てのスキャナードライバーを削除した後、使いたいスキャナーのドライバーを再インストールしてください。

参考 一覧に表示されないソフトウェアは、Uninstallerでは削除できません。［Finder］-［移動］-［アプリケーション］-［Epson Software］の順に選択し、削除するソフトウェアを選択して、ゴミ箱アイコンにドラッグ＆ドロップしてください。

ソフトウェアをインストールする

以下の手順でソフトウェアをインストールできます。

参考
- 管理者権限のあるアカウント（ユーザー）でコンピューターにログオンしてください。管理者のパスワードが求められたときは、パスワードを入力して操作を続行してください。
- 再インストール時は、インストール済みの古いソフトウェアをアンインストールしてから行ってください

1. **起動している全てのソフトウェアを終了させます。**
2. **Epson Scan 2のインストール時は、スキャナーとコンピューターの接続を一旦解除します。**

   参考 コンピューター画面に指示が出るまでスキャナーとコンピューターを接続しないでください。
3. **以下をクリックして、指示に従ってソフトウェアをインストールします。**

   http://epson.sn

   参考 Windowsでは付属のソフトウェアディスクからもインストールできます。

仕様

基本仕様

参考 仕様は予告なく変更されることがあります。

型式	シートフィード型両面同時読み取り式カラーイメージスキャナー
画像読み取りセンサー	CIS
有効画素数	5,100×8,700（600 dpi） 5,100×13,200（300 dpi）
光源	RGB LED
スキャン解像度	600 dpi（主走査） 600 dpi（副走査）
出力解像度	50～1,200 dpi（1 dpi刻み） *1
原稿サイズ	最大：215.9×1,117.6 mm 最少：89×70 mm
給紙の向き	フェイスダウン給紙（ADF） フェイスアップ給紙（カード用スロット）
排紙の向き	フェイスダウン排紙（ADF） フェイスアップ排紙（カード用スロット）
最大給紙容量	総厚： 2 mmまで。 64 g/m²：25枚 80 g/m²：20枚 128 g/m²：12枚 枚数は紙種や厚さによって異なります。
階調	カラー • 48bit入力（RGB各色16bit入力） • 24bit入力（RGB各色8bit出力） グレースケール • 16bit入力 • 8 bit出力 白黒 • 16 bit入力 • 1 bit出力

インターフェイス *2	Super-Speed USB IEEE802.11b/g/n

*1 50～300 dpi（368.3～1,117.6 mm in length）

*2 USB接続とネットワーク接続の同時使用（同時アクセス）は不可。

無線LANの仕様

準拠規格	IEEE802.11b/g/n
周波数範囲	2.4 GHz
最大高周波電力値	18.2 dBm (EIRP)
接続モード	インフラストラクチャーモード、APモード*1 *2
無線セキュリティー	WEP (64/128bit)、WPA2-PSK (AES)*1 *3

*1 IEEE802.11bは非対応

*2 APモード接続と無線LAN（インフラストラクチャーモード）接続は併用可能。

*3 WPA2規格に準拠し、WPA/WPA2 Personal規格に対応

外形寸法と質量の仕様

外形寸法 *	幅：288 mm 奥行き：88.5 mm 高さ：67 mm
質量	約1.3 kg

* 突起部分を除く

電気仕様

スキャナー電気仕様

DC入力電圧	DC 5 V
DC入力電流	3 A

消費電力	USB接続時 • 動作時：約8 W • レディー時：約2.6 W • スリープモード時：約1.2 W • 電源オフ時：0.5 W以下 無線LAN接続時 • 動作時：約10 W • レディー時：約3.9 W • スリープモード時：約2.4 W • 電源オフ時：0.5 W以下

* バッテリーが満充電時

ACアダプター電気仕様

型名	A491H（AC 100～240 V（付属の電源コードはAC100V用））
定格入力電流	0.6 A
定格周波数	50～60 Hz
定格出力電圧	DC 5 V
定格出力電流	3 A

バッテリーの仕様

タイプ	Li-ion
定格電圧	3.6 V
定格出力	2090mAh
充電時間	• ACアダプター：約3時間 • USB3.0ポート：約4時間* • USB2.0ポート：約20時間*

* これらの値は、スキャナの電源がオンになっている状態で測定。スキャナーの電源が切れているときは、充電時間は長くなります。

環境仕様

温度	動作時	5～35 ° C
	充電時	8～35 ° C
	保管時	-20～60 ° C
湿度	動作時	15～80%（結露なし）
	保管時	15～85%（結露なし）
動作条件		一般の事務所や家庭で使用すること。直射日光のあたる場所や光源の近く、異常にホコリの多い場所での使用は避けてください。

対応OS

最新のOS対応状況はエプソンのホームページをご覧ください。
http://www.epson.jp/support/taiou/os/

Windows	Windows 10 (32-bit, 64-bit) Windows 8.1 (32-bit, 64-bit) Windows 8 (32-bit, 64-bit) Windows 7 (32-bit, 64-bit) Windows Vista (32-bit, 64-bit) Windows XP Professional x64 Edition Service Pack 2 Windows XP (32-bit) Service Pack 3 Windows Server 2012 R2 Windows Server 2012 Windows Server 2008 R2 Windows Server 2008 (32-bit, 64-bit) Windows Server 2003 R2 (32-bit, 64-bit) Windows Server 2003 (32-bit, 64-bit) Service Pack 2
Mac OS X *1 *2	Mac OS X v10.11.x Mac OS X v10.10.x Mac OS X v10.9.x Mac OS X v10.8.x Mac OS X v10.7.x Mac OS X v10.6.8

*1　ファストユーザスイッチには非対応

*2　UNIXファイルシステム（UFS形式）には非対応

規格と規制

電源高調波

この装置は、高調波電流規格JIS C 61000-3-2 に適合しています。

瞬時電圧低下

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。
（社団法人電子情報技術産業協会のパーソナルコンピューターの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

電波障害自主規制

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
マニュアルに従って正しい取り扱いをしてください。

著作権

写真、書籍、地図、図面、絵画、版画、音楽、映画、プログラムなどの著作権物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

複製が禁止されている印刷物

紙幣、有価証券などをプリンターで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。
（関連法律）刑法第148条、第149条、第162条 通貨及証券模造取締法第1条、第2条など
以下の行為は、法律により禁止されています。

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
- 日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
- 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること

次のものは、複製するにあたり注意が必要です。

- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
- パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

サービスとサポートのご案内

お問い合わせ前の確認事項

「故障かな？」と思ったときは、まず本書の「困ったときは」をよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことをご確認の上、保守サービスの受付窓口にお問い合わせください。

関連情報

- 「困ったときは」113ページ
- 「お問い合わせ先」135ページ

保証書について

保証期間中に故障した場合には、保証書の記載内容に基づき修理いたします。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。
保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記載漏れがないかご確認ください。 これらの記載がない場合は、保証期間内であっても保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。
保証書は大切に保管してください。

補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後6年間です。
改良などにより、予告なく外観や仕様などを変更することがあります。

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。

- 引取修理サービス（ドアtoドアサービス）
  ご指定の日時・場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。お客様による梱包・送付の必要はありません。
  修理代金とは別に引取料金（保証期間内外とも一律）が必要です。

- 送付修理サービス（デリバリーサービス）
  お客様により修理品を梱包・送付していただき、修理完了後に返送いたします。
- 持込修理サービス
  お客様に修理品をお持ち込みいただき、お預かりして修理いたします。

!重要

- エプソン純正品以外あるいはエプソン品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。
- 本製品の故障や修理の内容によっては、製品本体に保存されているデータや設定情報が消失または破損することがあります。また、お使いの環境によっては、ネットワーク接続などの設定をお客様に設定し直していただくことになります。これに関して弊社は保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。データや設定情報は、必要に応じてバックアップするかメモを取るなどして保存することをお勧めします。

保守サービスの受付窓口

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、以下で承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソンの修理センター
- エプソンのホームページ
  http://www.epson.jp/support/

お問い合わせ先

●エプソンのホームページ

http://www.epson.jp
各種製品情報・ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

インターネット
FAQ http://www.epson.jp/faq/

エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。

●製品に関するご質問・ご相談先（エプソンインフォメーションセンター）

製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

【電話番号】050-3155-8077
◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8583へお問い合わせください。

●修理品送付・持ち込み依頼先

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	電話番号
札幌修理センター	〒003-0021 札幌市白石区栄通4-2-7 エプソンサービス(株)	011-805-2886
松本修理センター	〒390-0863 松本市白板2-4-14　エプソンサービス(株)	050-3155-7110
鳥取修理センター	〒689-1121 鳥取市南栄町26-1 エプソンリペア(株)	050-3155-7140
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 ウイングビル2F エプソンサービス(株)	098-852-1420

◎上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。
松本修理センター：0263-86-7660
鳥取修理センター：0857-77-2202

一部対象外機種がございます。修理について詳しくはエプソンのホームページ でご確認ください。
http://www.epson.jp/support/

●引取修理サービス（ドアtoドアサービス）に関するお問い合わせ先

引取修理サービス（ドアtoドアサービス）とはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。梱包は業者が行います。

【電話番号】050-3155-7150
◎上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995へお問い合わせください。

一部対象外機種がございます。修理について詳しくはエプソンのホームページ でご確認ください。
http://www.epson.jp/support/

●修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先（エプソンサービスコールセンター）

【電話番号】050-3155-8600
◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-511-2949へお問い合わせください。

●製品の新規ご購入に関するご質問・ご相談先（購入ガイドインフォメーション）

製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。

【電話番号】050-3155-8100
◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8444へお問い合わせください。

●ショールーム

詳細はホームページでもご確認いただけます。
http://www.epson.jp/showroom/

エプソンスクエア新宿
〒160-8801　東京都新宿区新宿四丁目1番6号　JR新宿ミライナタワー 29階
【開館時間】 月曜日～金曜日 10：00～17：00（祝日、弊社指定休日を除く）

● MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンターをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス！	http://myepson.jp/ カンタンな質問に答えて会員登録。

●消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクト（ホームページアドレス http://www.epson.jp/shop/ または通話料無料0120-545-101）でお買い求めください。

上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスKDDI光ダイレクトを利用しています。
上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話（一般回線）からおかけいただくか、各◎印の電話番号におかけくださいますようお願いいたします。

お問い合わせ先の情報は予告無く変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。
最新の情報はエプソンのホームページ（http://www.epson.jp/support/）にてご確認ください。

エプソン販売株式会社
〒160-8801　東京都新宿区新宿四丁目1番6号　JR新宿ミライナタワー 29階

セイコーエプソン株式会社
〒392-8502　長野県諏訪市大和3-3-5

ビジネス（SC）　2016.03